第十一條　證憑書トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ

一　物件ノ寶拂、貸付、製造、修繕其ノ他收入ニ關スル決議書、契約書、寶渡請求書等徵收ノ基礎ヲ證明スヘキ一切ノ書類

二　延納ヲ許可シタルモノノアルトキハ其ノ關係書類

三　滯納處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類

四　不納缺損ニ係ルモノアルトキハ其ノ事實ヲ證明スヘキ書類

第十二條　物件ノ寶拂、貸付其ノ他ノ契約ニ付一般競爭ニ付セサルモノハ左ノ書類ヲ添附スヘシ

一　公告書案但シ公告ノ方法及公告期間ヲ短縮シタルモノハ其ノ事由ヲ附記スヘシ

二　豫定價格調書及其ノ算出ノ基礎ヲ示セル書類

三　一番札ヨリ五番札ニ至ル入札書

前項ノ規定ハ驛賃又ハ指名競爭ニ依リタル契約ニ付之ヲ準用ス

第十三條　競爭ニ付シタルモ入札者ナク又ハ再度ノ入札ニ付シタルモ落札者ナク若ハ落札者契約ヲ結ハサル場合ニ於テ更ニ競爭ニ付シタルトキハ尚前回ノ競爭ニ關スル書類若ハ其ノ事由ヲ證憑書ニ附記シ尚競爭ニ關スル書類ヲ添附スヘシ

第十四條　豫定代價千圓ヲ超ユル財產ノ寶拂、豫定貸貸料年額又ハ總額五百圓ヲ超ユル物件ノ貸付及二千圓ヲ超ユル其ノ他ノ契約ニシテ一般競爭ニ付セサルモノハ其ノ適用シタル法令ノ條項ヲ證憑書ニ附記シ尚會計規則第百十四條第一項第十九號乃至第二十一號ニ依リ隨意契約ヲ爲シタルモノハ其ノ必要トセル事由ヲ證憑書ニ附記スヘシ

二　豫定價格調書及其ノ算出ノ基礎ヲ示セル書類

三　一番札ヨリ五番札ニ至ル入札書

前項ノ規定ハ驛賃又ハ指名競爭ニ依リタル契約ニ付之ヲ準用ス

第十三條　競爭ニ付シタルモ入札者ナク又ハ再度ノ入札ニ付シタルモ落札者ナク若ハ落札者契約ヲ結ハサル場合ニ於テ更ニ競爭ニ付シタルトキハ尚前回ノ競爭ニ關スル書類若ハ其ノ事由ヲ證憑書ニ附記シ尚競爭ニ關スル書類ヲ添附スヘシ

第十四條　豫定代價千圓ヲ超ユル財產ノ寶拂、豫定貸貸料年額又ハ總額五百圓ヲ超ユル物件ノ貸付及二千圓ヲ超ユル其ノ他ノ契約ニシテ一般競爭ニ付セサルモノハ其ノ適用シタル法令ノ條項ヲ證憑書ニ附記シ尚會計規則第百十四條第一項第十九號乃至第二十一號ニ依リ隨意契約ヲ爲シタルモノハ其ノ必要トセル事由ヲ證憑書ニ附記スヘシ

第十五條　國有財產ノ寶拂及貸付ニシテ隨意契約ニ依リタルモノハ其ノ寶拂價格又ハ貸付料ノ評定調書ヲ提出スヘシ但シ物件ノ寶拂、貸付其ノ他ノ契約ニシテ變更解除又ハ違約處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第十六條　物件ノ寶拂、貸付其ノ他ノ契約ニシテ變更解除又ハ違約處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第十七條　歲入徵收額計算書ニハ日本銀行月計突合表及別ニ指定スル明細書ヲ添附スヘシ

第八條　證憑書類ノ編纂ハ左ノ區分ニ依ル

一　內國稅ニ在リテハ各日ニ區分シ尙準據シタル條項ノ異ル稅關雜收入ニ在リテハ本關及各支署若ハ出張所毎ニ各日ニ區分スヘシ

二　其ノ他ノ歲入ニ在リテハ各日ニ區分シ事ノ複雜ナルモノハ適宜細分スヘシ

三　證憑書類ノ表紙ニハ其ノ紙數及金額ヲ記載スヘシ

第二節　租稅

第九條　證憑書トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ

一　課稅基本ノ決定及其ノ取消變更ニ關スル決議書、申告書、檢查簿、查定簿等賦課徵收ノ基礎ヲ證明スヘキ一切ノ書類

二　課稅免除、徵收猶豫、延納許可ヲ爲シ若ハ之カ取消變更ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類

三　滯納處分、擔保物件及收容貨物ノ處分ヲ爲シタルモノアルトキハ之ニ關スル一切ノ書類

四　不納缺損ニ係ルモノアルトキハ其ノ事實ヲ證明スヘキ書類

五　賦課又ハ滯納處分ノ引繼引受ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類

六　前各項ノ外賦課徵收上ノ處理ニ關スル書類

第十條　證憑書類ハ會計檢查院ノ指定ニ從ヒ之ヲ提出スヘシ

第三節　租稅外歲入

コトヲ得

第六條　左ノ事項ハ最終徵收額計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雜ナルモノハ說明書ヲ添附スヘシ

一　年度、科目其ノ他ノ更正ヲ爲スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

二　調定誤謬其ノ他ノ爲拂戻ヲ爲スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

第七條　歲入徵收額計算書ニハ日本銀行月計突合表及別ニ指定スル明細書ヲ添附スヘシ

第八條　證憑書類ノ編纂ハ左ノ區分ニ依ル

一　內國稅ニ在リテハ各日ニ區分シ尙準據シタル條項ノ異ル稅關雜收入ニ在リテハ本關及各支署若ハ出張所毎ニ各日ニ區分スヘシ

二　其ノ他ノ歲入ニ在リテハ各日ニ區分シ事ノ複雜ナルモノハ適宜細分スヘシ

三　證憑書類ノ表紙ニハ其ノ紙數及金額ヲ記載スヘシ

第二節　租稅

第九條　證憑書トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ

一　課稅基本ノ決定及其ノ取消變更ニ關スル決議書、申告書、檢查簿、查定簿等賦課徵收ノ基礎ヲ證明スヘキ一切ノ書類

二　課稅免除、徵收猶豫、延納許可ヲ爲シ若ハ之カ取消變更ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類

三　滯納處分、擔保物件及收容貨物ノ處分ヲ爲シタルモノアルトキハ之ニ關スル一切ノ書類

四　不納缺損ニ係ルモノアルトキハ其ノ事實ヲ證明スヘキ書類

五　賦課又ハ滯納處分ノ引繼引受ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類

六　前各項ノ外賦課徵收上ノ處理ニ關スル書類

第十條　證憑書類ハ會計檢查院ノ指定ニ從ヒ之ヲ提出スヘシ

第三節　租稅外歲入

第十一條　證憑書トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ

一　物件ノ寶拂、貸付、製造、修繕其ノ他收入ニ關スル決議書、契約書、寶渡請求書等徵收ノ基礎ヲ證明スヘキ一切ノ書類

二　延納ヲ許可シタルモノアルトキハ其ノ關係書類

三　滯納處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類

四　不納缺損ニ係ルモノアルトキハ其ノ事實ヲ證明スヘキ書類

第十二條　物件ノ寶拂、貸付其ノ他ノ契約ニ付一般競爭ニ付セサルモノハ左ノ書類ヲ添附スヘシ

一　公告書案但シ公告ノ方法及公告期間ヲ短縮シタルモノハ其ノ事由ヲ附記スヘシ

二　豫定價格調書及其ノ算出ノ基礎ヲ示セル書類

三　一番札ヨリ五番札ニ至ル入札書

前項ノ規定ハ驛賃又ハ指名競爭ニ依リタル契約ニ付之ヲ準用ス

第十三條　競爭ニ付シタルモ入札者ナク又ハ再度ノ入札ニ付シタルモ落札者ナク若ハ落札者契約ヲ結ハサル場合ニ於テ更ニ競爭ニ付シタルトキハ尚前回ノ競爭ニ關スル書類若ハ其ノ事由ヲ證憑書ニ附記シ尚競爭ニ關スル書類ヲ添附スヘシ

第十四條　豫定代價千圓ヲ超ユル財產ノ寶拂、豫定貸貸料年額又ハ總額五百圓ヲ超ユル物件ノ貸付及二千圓ヲ超ユル其ノ他ノ契約ニシテ一般競爭ニ付セサルモノハ其ノ適用シタル法令ノ條項ヲ證憑書ニ附記シ尚會計規則第百十四條第一項第十九號乃至第二十一號ニ依リ隨意契約ヲ爲シタルモノハ其ノ必要トセル事由ヲ證憑書ニ附記スヘシ

第十五條　國有財產ノ寶拂及貸付ニシテ隨意契約ニ依リタルモノハ其ノ寶拂價格又ハ貸付料ノ評定調書ヲ提出スヘシ但シ物件ノ寶拂、貸付其ノ他ノ契約ニシテ變更解除又ハ違約處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第十六條　物件ノ寶拂、貸付其ノ他ノ契約ニシテ變更解除又ハ違約處分ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第十七條　歲入徵收額計算書ニハ日本銀行月計突合表及別ニ指定スル明細書ヲ添附スヘシ

第三章　歲出

第一節　通則

第十八條　支出官ハ第二號書式ニ依リ每月支出計算書ヲ資金前渡官吏ハ第三號書式ニ依リ每月前渡資金出納計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌月十五日限之ヲ提出スヘシ但シ會計檢查院ノ承認ヲ經タルモノハ年一回又ハ數回ニ提出スルコトヲ得

資金前渡官吏交替シタルトキハ連名ヲ以テ之カ證明ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ出納計算書ニ各自ノ管理期ヲ記載スヘシ

第十九條　資金前渡官吏ノ分任官ニシテ特ニ計算ヲ證明スルトキハ主任官ヲ經由スヘシ

第二十條　證憑書類ハ各日ニ區分編纂シテ其ノ金額紙數ノ表紙ヲ記載シ概算拂ニ係ルモノアルトキハ其ノ金額ヲ附記スヘシ但シ各日ニ區分シ難キモノハ其ノ關係書類ト共ニ各項ニ區分編纂シ各日仕譯書ヲ添附スヘシ

概算拂ニ對スル精算證書ハ別ニ之ヲ編纂シ各日ニ區分スヘシ

資金前渡官吏ノ支拂ニ關シ領收證書ノ未到達ニ係ルモノアルトキハ其ノ金額ヲ證憑書ノ表紙ニ附記シ爾後到達ニ從ヒ支拂ノ月ヲ以テ區分スヘシ

資金前渡官吏ノ分任官ノ取扱ニ係ル證憑書ハ別ニ之ヲ編纂シ其ノ各目、金額、紙數及官氏名ヲ表紙ニ記載スヘシ

第二節　支出

第二十一條　左ノ事項ハ支出計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雜ナルモノハ說明書ヲ添附スヘシ

一　年度、科目其ノ他ノ更正ヲ爲スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

二　誤拂、過渡其ノ他ノ返納ニ依リ歲入ニ編入スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

第二十二條　受拂勘定ヲ爲スヘキ特別會計ニ屬スル最終支出計算書ニハ左ニ揭ケル書類ヲ添附スヘシ其ノ他ノ特別會計ニ在リテハ別ニ之ヲ指定ス

一　受拂勘定表並物品會計官吏每ニ區分シタル物品價格受拂仕譯書

二　年度末日計算表

三　固定資本價格增減表並其ノ評價書類

四　物品ノ價格ヲ評定シ又ハ改定シタルモノアルトキハ每件其ノ事由及計算ノ基礎ヲ示セル調書

五　支出未濟ニシテ翌年度ニ繰越シタルモノアルトキハ每件其ノ金額事由調書

六　代價收入濟ニシテ物品未渡ニ係ルモノ又ハ代價支出濟ニシテ物品未收ニ係ルモノアルトキハ每件其ノ金額事由調書

七　既往年度代價收入濟ニ係ル物品ノ拂出ヲ爲シタルモノ又ハ既往年度代價支出濟ニ係ル物品ノ受入ヲ爲シタルモノアルトキハ每件其ノ數量金額調書

八　寶渡代價確定未濟ニシテ物品ノ拂出ヲ爲シタルモノアルトキハ每件其ノ數量金額事由調書

第二十三條　最終支出計算書提出ノ際概算拂、資金前渡ノ精算ニ至ラサルモノ、前金拂ニ係ル工事、製造又ハ物件ノ買入若ハ運送ニシテ完了ニ至ラサルモノ、年度、科目其ノ他ノ誤謬ニシテ處分未濟ニ係ルモノアルトキハ其ノ事由及完結スヘキ期限ヲ記載シタル調書ヲ添附スヘシ

最終支出計算書提出ノ後年度科目其ノ他ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ其ノ都度之ヲ報告スヘシ

前各項ノ事項ハ完結ニ從ヒ其ノ證憑書ヲ添ヘ之ヲ報告スヘシ

第二十四條　證憑書トシテ提出スヘキモノハ

領收證書、請求書、契約書等支出ノ所由並計算ノ基ク所ヲ證明スヘキ書類トス但シ事ノ簡明ナルモノニ付テハ會計檢查院ノ承認ヲ經テ仕譯書、綴冊又ハ證明書ヲ以テ代用スルコトヲ得

第二十條　旅費ノ領收證書若ハ精算證書ニハ其ノ用務及旅行ノ年月日、日數、路程、汽車汽船賃、宿泊地等ヲ記載シタル仕譯書ヲ添附スヘシ但シ領收證書又ハ精算證書ニ附記シテ仕譯書ヲ省略スルコトヲ得

旅行中迂路ヲ經過セシモノ、病氣滯在其ノ他ノ事故ニ因リ特ニ日數ヲ要シタルモノ又ハ官費拂ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ事由ヲ記載スヘシ

第二十七條　渡切經費ニ付テハ最初支出證明ニシテ數額ニ分チ起工スルモノニ在リテハ最初支出證明ノ際大體ニ關スル計畫書若ハ目論見書ヲ提出スヘシ

第三十八條　國有財產ヲ取得シタルトキハ之ニ對スル支出ノ證憑書類ニハ國有財產臺帳登錄濟ノ年月日、物品ヲ取得シタルトキハ又ハ運送ヲ爲サシメタルトキハ之ニ對スル支出ノ證憑書ニハ物品出納簿登記濟又ハ運送濟ノ年月日ヲ記載シ其ノ物品出納簿ニ登記シ難キモノハ受領濟ノ年月日ヲ記載スヘシ但シ前金拂又ハ概算拂ニ係ルモノハ其ノ完結スヘキ期限ヲ附記スヘシ

第三十九條　諸拂戻金、缺損、補塡金、償還金ノ類ハ其ノ證憑書ニ支出ヲ要スル事由及事實ノ生シタル年月日ヲ記載スルノ外之カ支出ノ決定ヲ爲シタル年月日ヲ附記スヘシ

第三節　資金前渡官吏ノ出納

第四十條　左ノ事項ハ前渡資金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雜ナルモノハ說明書ヲ添附スヘシ

一　年度、科目其ノ他ノ更正ヲ爲スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

二　誤拂、過渡其ノ他ノ返納ニ付處分ヲ爲スヘキモノアルトキハ其ノ金額事由

三　現金手亡失シ又ハ缺損補塡ヲ受ケタルモノアルトキハ其ノ金額事由

四　會計規則第百三十四條ニ依リ辨償ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

五　他ノ出納官吏ヨリ現金ノ受拂ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ氏名及金額

第四十一條　最終前渡資金出納計算書提出ノ際概算拂ノ精算ニ至ラサルモノ、前金拂ニ係ル工事、製造又ハ物件ノ買入若ハ運送ニシテ完了ニ至ラサルモノ、領收證書ノ到達セサルモノ、年度科目其ノ他ノ誤謬ニシテ處分未濟ニ係ルモノ、支拂殘額ノ返納ヲ了セサルモノアルトキハ其ノ事由及完結スヘキ期限ヲ記載シタル調書ヲ添附スヘシ

最終前渡資金出納計算書提出ノ際振出小切手ニ對シ日本銀行ニ於テ支拂未濟ノモノアルトキハ振出日附、番號、科目、金額、及債主名ヲ記載シタル調書ヲ添附スヘシ

最終前渡資金出納計算書提出ノ後年度、科目其ノ他ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ其ノ都度之ヲ報告スヘシ

前各項ノ事項ハ完結ニ從ヒ其ノ證憑書ヲ添ヘ之ヲ報告スヘシ

第四十二條　前渡資金出納計算書ニハ會計規則第百三十八條ニ依ル檢定書ヲ添附スヘシ

第四十三條　證憑書トシテ提出スヘキモノニ付テハ第二節ノ規定ヲ準用ス

第四章

第四十四條　國庫金ノ運用ヲ管掌スル官吏ハ第四號書式又ハ第五號書式ニ依リ毎月運用計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌月末日限之ヲ提出スヘシ但シ會計檢査院ノ承認ヲ經タルモノハ年一回又ハ數回ニ提出スルコトヲ得

毎年度最終計算書ニハ別ニ指定スル明細書ヲ添附スヘシ

第四十五條　國庫金運用ノ計畫ヲ決定シタルトキハ當月分ノ計算書ニ之カ決議書類ヲ添附スヘシ其ノ計畫ヲ變更シタルトキ亦同シ

第四十六條　證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一　證券類ノ應募、引受又ハ買入等ヲ爲シタルトキハ其ノ決議書類

二　大藏省證券類ヲ發行シ又ハ一時借入ヲ爲シタルトキハ其ノ必要ノ事由ヲ記載シタル決議書類

三　貸付又ハ用途指定ノ預入ヲ爲シタルトキハ其ノ決議書及契約書類

四　證券類ヲ賣却シ又ハ其ノ他ノ事由ニ依リ之ヲ拂出シ若ハ地金類ヲ賣買シタルトキハ其ノ關係書類

五　貨幣類ノ價格差增減其ノ他ノ損益ニ對シテハ算出ノ基礎ヲ認ムヘキ書類

證憑書類ハ會計檢査院ノ承認ヲ經他ノ書類ヲ以テ代用シ又ハ之カ提出ヲ省略スルコトヲ得

第五章　國債

第四十七條　國債事務ヲ管掌スル官吏ハ第六號書式ニ依リ毎月國債增減計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌月末日限之ヲ提出スヘシ

第四十八條　證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一　證券ヲ發行シタルモノニ在リテハ監督官吏ノ調製シタル證券發行濟確認書但シ交付公債ニ在リテハ證券ノ領收證書

二　借入金ヲ爲シタルモノニ在リテハ其ノ決議書及契約書類

三　甲種國債登錄簿ニ登錄シタルモノニ在リテハ監督官吏ノ調製シタル登錄濟確認書

四　鐵道ノ買收其ノ地代償ノ爲公債ヲ發行シタルモノニ在リテハ其ノ決議書類及發行額算定ノ基礎ヲ認ムヘキ一切ノ書類

證憑書類ハ會計檢査院ノ承認ヲ經他ノ書類ヲ以テ代用シ又ハ之カ提出ヲ省略スルコトヲ得

第四十九條　證憑書類ハ國債ノ種類每ニ區分シテ之ヲ編纂シ表紙ニ其ノ金額紙數ヲ記載スヘシ證憑書未到達ノモノアルトキハ其ノ旨ヲ表紙ニ記載シ爾後到達ニ從ヒ別ニ區分編纂シテ之ヲ提出スヘシ

第六章　現金出納

第一節　通則

第五十條　收入官吏ハ第七號書式、歲入歲出外現金出納官吏ハ第八號書式、繰替拂出納官吏ハ第九號書式ニ依リ現金出納計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ左ノ期限ニ從ヒ之ヲ提出スヘシ

一　月證明ニ屬スルモノハ翌月十五日限

二　年證明ニ屬スルモノハ年度經過後三十日限

出納官吏及出納員交替後若ハ出納官吏交替シタルトキハ連名ヲ以テ之カ證明ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ出納計算書ニ各自ノ管理期ヲ記載スヘシ

分任出納官吏及出納員ニシテ特ニ計算ヲ證明スルトキハ主任出納官吏ヲ經由スヘシ

第五十一條　現金出納計算書ニハ會計規則第百三十八條ニ依ル檢定書ヲ添附スヘシ

第五十二條　證憑書類ハ所屬年度每ニ受入拂出ニ大別シ適宜區分編纂シテ其ノ金額紙數ヲ表紙ニ記載スヘシ

第二節　收入金

第五十三條　收入官吏ノ調製スヘキ收入金現金出納計算書ハ每年度之ヲ提出スヘシ

第五十四條　左ノ事項ハ收入金現金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雜ナルモノハ說明書ヲ添附スヘシ

一　現金ヲ亡失シ又ハ缺損補塡ヲ受ケタルモノアルトキハ其ノ金額事由

二　會計規則第百三十四條ニ依リ辨償ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

三　拂込未濟ノモノ又ハ後任官吏ニ引繼キタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第五十五條　證憑書トシテ提出スヘキモノハ日本銀行又ハ他ノ出納官吏ノ領收證書トス

第三節　歲入歲出外現金

第五十六條　歲入歲出外現金出納官吏ノ調製スヘキ歲入歲出外現金出納計算書ハ每年度之ヲ提出スヘシ

但シ會計檢査院ニ於テ特ニ指定シタルモノハ每月又ハ年數回ニ之ヲ提出スヘシ

第五十七條　左ノ事項ハ歲入歲出外現金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雜ナルモノハ說明書ヲ添附スヘシ

一　現金ヲ亡失シ又ハ現金ノ缺損ニ對シ補充ヲ受ケタルモノアルトキハ其ノ金額事由

二　會計規則第百三十四條ニ依リ辨償ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

三　後任官吏ニ引繼キタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第五十八條　振出小切手ニ對シ日本銀行ニ於テ支拂未濟ノモノアルトキハ其ノ振出日附、番號、種別、金額、債主名ヲ歲入歲出外現金出納計算書ノ備考ニ記載シ完結ニ從ヒ之ヲ報告スヘシ

第五十九條　證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一　受入ニ對シテハ其ノ金額事由ヲ證明スルニ足ルヘキ他ノ官吏ノ保證書若ハ其ノ他ノ書類

二　拂出ニ對シテハ領收證書若ハ他ノ官吏ノ保證書

第五十六條但書ニ依リ毎月又ハ年數回ニ證明スヘキモノノ證憑書類ハ別ニ之ヲ指定ス

第四節　繰替拂現金

第六十條　繰替拂出納官吏ノ調製スヘキ繰替拂現金出納計算書ハ鐵道官署ニ在リテハ毎月、遞信官署ニ在リテハ毎年度之ヲ提出スヘシ

第六十一條　左ノ事項ハ繰替拂現金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雜ナルモノハ說明書ヲ添附スヘシ

一　現金ヲ亡失シ又ハ缺損、補塡ヲ受ケタルモノアルトキハ其ノ金額事由

二　會計規則第百三十四條ニ依リ辨償ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

三　後任官吏ニ引繼キタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第六十二條　振出小切手ニ對シ日本銀行ニ於テ支拂未濟ノモノアルトキハ其ノ振出日附、番號、種別、金額、債主名ヲ繰替拂現金出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ鐵道官署ニ在リテハ毎年度最終ノ繰替拂現金出納計算書ニ限リ之ヲ記載スヘシ

前項ノ事項ハ完結ニ從ヒ之ヲ報告スヘシ

第六十三條　證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一　受入ニ對シテハ其ノ金額事由ヲ證明スルニ足ルヘキ他ノ官吏ノ保證書若ハ其ノ他ノ書類

二　拂出ニ對シテハ領收證書若ハ他ノ官吏ノ保證書

第七章　物品出納

第六十四條　物品會計官吏ハ第十號書式ニ依リ毎年度又ハ會計官吏交替ノ際物品出納計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ年度經過後又ハ會計官吏交替後二箇月限之ヲ提出スヘシ

物品會計官吏交替シタルトキハ連名ヲ以テ之カ證明ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ出納計算書ニ各自ノ管理期ヲ記載スヘシ

主任物品會計官吏ノ計算書ニ分任物品會計官吏ヨリ提出シタル報告書ヲ添附スルトキハ其ノ出納計算ノ併算ヲ省クコトヲ得但シ該報告書ハ計算書ノ書式ヲ準用スヘシ

分任物品會計官吏ニシテ特ニ計算ヲ證明スルトキハ主任物品會計官吏ヲ經由スヘシ

第六十五條　物品出納計算書ハ物品ノ種類若

ハ所用ノ目的ニ依リ類別シテ每品之ヲ列記スヘシ

國有財產ニ編入セラレタル動產ニシテ國有財產增減計算書ニ品名、數量ヲ揭記シタルモノニ在リテハ物品出納計算書各類別ノ備考ニ其ノ價額ヲ記載シ每品ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

第六十六條　左ノ事項ハ物品出納計算書ノ備考ニ記載スヘシ但シ事ノ複雜ナルモノハ說明書ヲ添附スヘシ

一　前年度ヨリ越高ニシテ前年度末現在高ニ比シ異動アルモノハ其ノ事由

二　物品會計官吏物品ノ亡失毀損ニ對シ辨償ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ金額事由

第六十七條　證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一　物品ノ出納ニ關スル命令書及領收證書但シ特ニ指定スルモノヲ除クノ外他ノ官吏ノ保證書ヲ以テ代用スルコトヲ得

二　亡失毀損拂ノ物品ニ對シテハ他ノ官吏ノ認定セル品目、數量、價格及其ノ亡失毀損ノ事實ヲ記載シタル證明書、辨償ニ係ルモノハ其ノ仕譯書

三　贈與拂等ノ物品ニ對シテハ其ノ價格事由ヲ記載シタル證明書又ハ決議書

四　作業、鐵道、海軍工廠資金及鐵道用品資金所屬其ノ他ノ事業用物品ニシテ不用物品ニ組換ヘタルモノアルトキハ每件其ノ事由及原價又ハ見積價格ヲ記載シタル仕譯書若ハ決議書

五　現在高ニ對シテハ監督ノ任アル官吏ノ保證書

造幣局地金類ニ對シテハ前項ノ外左ノ書類ヲ提出スヘシ

一　受入地金ニ對シテハ地金預リ證書原符、地金勘定書其ノ他受入ノ事實ヲ證明スヘキ書類

二　地金拂ニ對シテハ地金領收證書其ノ他拂渡ノ事實ヲ證明スヘキ書類

三　貨幣拂ニ對シテハ日本銀行ノ貨幣拂渡報告書又ハ貨幣領收證書

四　差增減ニ對シテハ當該上官ノ認定アル主任官吏ノ證明書

五　各種地金ノ殘高ニ對シテハ年度末地金貸借計算表

收入印紙及郵便切手類ニ對シテハ第一項ノ外左ノ書類ヲ提出スヘシ

一　交換渡ニ對シテハ其ノ事由並種類、員數ヲ記載シタル決議書又ハ當該上官ノ認定書

二　廢棄賣藥ニ係ル拂渡ニ對シテハ賣藥營業者ノ請求書及領收證書

三　燒却拂ニ對シテハ其ノ事由並種類、員數ヲ記載シタル當該上官ノ認定書及立會官吏ノ證明書

四　保管轉換及返納等ノ爲他ノ會計官吏トノ間ニ受拂ヲ爲シタルモノニ對シテハ其ノ科目及種類每ニ官署名、數量ヲ記載シタル明細書

第六十八條　證憑書類ハ受拂ニ大別シ物品出納計算書ニ揭クル區畫ニ從ヒ品目每ニ區分編纂シ其ノ表紙ニ數量並價格ノ合計及證憑書ノ枚數ヲ記載スヘシ但シ一品目ノ證書僅少ナルモノハ計算書ニ揭クル品目ノ順次ニ從ヒ合綴スルモ妨ナシ

一ノ證憑書中數種ノ品目ヲ混記セルモノアルトキハ別册ニ編纂シ其ノ表紙ニ每品目ノ數量價格合計ヲ記載スヘシ

第八章　國有財產

第六十九條　各省大臣又ハ國有財產ニ關スル事務ヲ分掌スル部局長ハ第十一號書式ニ依リ毎三箇月間ニ於ケル國有財產增減計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌月末日限之ヲ提出スヘシ但シ會計檢査院ノ承認ヲ經タルモノハ年一回又ハ二回ニ提出スルコトヲ得

第七十條　國有財產增減計算書ハ財產ノ種類ニ應シ其ノ用途又ハ目的ニ依リ類別シ種目每ニ列記スヘシ

第七十一條　毎年度最終ノ國有財產增減計算書ニハ別ニ指定スル明細書ヲ添附スヘシ

第七十二條　證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一　國有財產ノ種類ヲ變更シタルモノアルトキハ其ノ事由ヲ明ニシタル關係書類

二　國有財產ノ滅失シタルモノアルトキハ其ノ事由ヲ明ニシタル調書

三　無償ヲ以テ國有財產ヲ得喪シタルモノアルトキハ其ノ決議書、契約書其ノ他ノ關係書類

四　公債ノ發行ニ依リ國有財產ヲ取得シタルモノアルトキハ其ノ決議書及價格算定ノ基礎ヲ認ムヘキ一切ノ書類

五　交換ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ決議書、契約書、價格評定ニ關スル調書其ノ他ノ關係書類但シ價格評定調書ニハ相互ノ地位及隣接地ノ狀況ヲ明ニシタル圖面ヲ添附スヘシ

六　出資ノ目的ト爲シタルモノアルトキハ其ノ決議書類及出資額算定ノ基礎ヲ認ムヘキ一切ノ書類

七　無償ヲ以テ貸付、準貸付、保管、委託又ハ部分林ト爲ス等ノ契約ヲ締結シタルモノアルトキハ其ノ用途ヲ明ニシタル決議書類但シ決議書類ニハ其ノ適用シタル法令ノ條項ヲ附記スヘシ

八　賣拂、讓與又ハ貸付ノ豫約ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ決議書、契約書其ノ他ノ關係書類

九　前各號中ノ契約ニシテ變更解除ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ關係書類

第七十三條　前條ノ證憑書類ハ會計檢査院ノ承認ヲ經他ノ書類ヲ以テ代用シ又ハ之カ提出ヲ省略スルコトヲ得

第九章　日本銀行

第七十四條　日本銀行ハ第十三號書式ニ依リ毎月國庫金出納及政府有價證券受拂計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ翌月末日限之ヲ提出スヘシ

前項ノ計算書ニハ別ニ指定スル內譯書ヲ添附スヘシ

第七十五條　政府ノ爲ニ取扱フ現金又ハ有價證券ノ出納保管ニ關シ損害ヲ生シタルモノアルトキハ其ノ事實ヲ記載シタル報告書ヲ提出スヘシ

前項ノ場合ニ於テ損害ニ對シ賠償又ハ其ノ他ノ處理ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ顚末ヲ報告スヘシ

第七十六條　毎月國庫金出納及政府有價證券受拂計算書ニハ左ニ揭クル明細書ヲ添附スヘシ

一　國債ノ發行ニ依ル收入金受拂明細書　第十四號書式

二　國債應募拂込金延滯ニ因ル失效高明細書　第十五號書式

三　國債元利拂資金受拂明細書　第十六號書式

前項第一號ノ明細書ニハ外國貨幣ヲ以テ領收シタルモノアルトキハ其ノ種類員額ヲ備考ニ記載スヘシ

第一項第三號ノ明細書ニハ年度、科目其ノ他ノ更正ヲ爲スヘキモノ、誤拂、過渡ニシテ其ノ處分ヲ爲スヘキモノ、時效ノ中斷又ハ停止アリタルモノニ對シ支拂ヲ爲シタルモノ及政府ニ對シ損害ノ賠償ヲ爲シタルモノアルトキハ其ノ金額事由ヲ備考ニ記載スヘシ

第七十七條　毎年度五月分國庫金出納及政府有價證券受拂計算書ニハ第十七號書式ニ依リ調製シタル前年度所屬歲入金歲出金出納明細書ヲ添附スヘシ

前項ノ明細書提出ノ後年度、科目其ノ他ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ其ノ都度金額事由ヲ記載シタル報告書ヲ提出スヘシ

第七十八條　證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一　歲入金、歲出金、預託金ノ受拂及歲出支拂未濟繰越金ノ支拂ニ對シテハ當該官吏ノ證明ヲ受ケタル月計突合表

二　預金部資金ノ受拂ニ對シテハ當該官吏又ハ大藏大臣ノ指定シタル官吏ノ證明ヲ受ケタル月計突合表及受拂計算表

三　隔地拂資金振替金ノ受拂ニ對シテハ債主ノ領收證書及統轄店又ハ取纏郵便局ノ證明ヲ受ケタル突合表但シ領收證書ハ會計檢査院ノ指定ニ從ヒ提出スヘシ

四　國債ノ發行ニ依ル收入金ノ出納ニ對シテハ大藏大臣命令ノ謄本、應募申込書及應募保證金還付ノ領收證書但シ應募申込書及應募保證金還付ノ領收證書ハ會計檢査院ノ指定ニ從ヒ提出スヘシ

五　國債ノ應募額募集額ニ超過シタルモノアルトキハ其ノ割當方法決定ニ關スル

書類

六　國債元利金ノ支拂ニ對シテハ大藏大臣ノ命達ノ謄本、監督官廳ノ保證アル支拂濟證券調書、支拂濟利賦札調書又ハ領收證書

七　大藏大臣ノ命達ニ依リ受拂ヲ爲シタルモノニ對シテハ其ノ命達ノ謄本

八　前各號以外ノ國庫金ノ受拂ニ對シテハ命令書、通知書、領收證書其ノ他ノ關係書類

九　有價證券ノ受拂ニ對シテハ當該官吏又ハ大藏大臣ノ指定シタル官吏ノ證明ヲ受ケタル月計突合表及受拂計算表

證憑書類ハ會計檢査院ノ承認ヲ經他ノ書類ヲ以テ代用シ又ハ之カ提出ヲ省略スルコトヲ得

第七十九條　證憑書類ハ分類編纂シ其ノ金額紙數ヲ表紙ニ記載スヘシ

第十章　團體及諸營造

第八十條　政府ヨリ補助金又ハ特約保證ヲ受クル團體及諸營造ハ第十八號書式ニ依リ毎年度收支計算書ヲ調製シ證憑書類ヲ添ヘ公共團體ニ在リテハ出納閉鎖期經過後一箇月限之其ノ他ニ在リテハ決算期經過後三箇月限之ヲ提出スヘシ但シ會社ニ在リテハ會計檢査院ノ承認ヲ經商法第百九十條ニ依ル書類ヲ以テ計算書ニ代用スルコトヲ得

第八十一條　收支計算書ニハ左ノ書類ヲ添附スヘシ但シ會計檢査院ノ指定シタルモノハ別ニ之ヲ提出スヘシ

一　補助金又ハ特約保證ニ關スル申請書、命令書及計畫書

二　命令書ノ定ムル所ニ依リ特ニ政府ノ許可又ハ認可ヲ經若ハ更正ヲ命セラレタルモノアルトキハ其ノ書類

三　收支豫算書

四　公共團體ニ在リテハ決算報告書會社ニ在リテハ商法第百九十條ニ依ル書類其ノ他ニ在リテハ決算明細書及財產目錄

左ノ補助又ハ特約保證ニ對シテハ前項ノ外各書類ヲ添附スヘシ

一　災害土木費補助ニ在リテハ一位單價表及工事箇所別明細書

二　關東州地方費ニ在リテハ水道電氣其ノ他之ニ類スル事業ノ損益仕譯書

三　航路補助ニ在リテハ各航路別收支明細書

四　南滿洲鐵道株式會社ニ在リテハ諸勘定內譯書

五　鐵道補助ニアリテハ收支計算書附屬仕譯書

第八十二條　證憑書トシテ提出スヘキ書類左ノ如シ

一　契約書、決議書其ノ他收支ノ事實ヲ證明スヘキ書類但シ會計檢査院ノ指定ニ從ヒ之ヲ提出スヘシ

二　工事ノ補助ニ在リテハ前號ノ外設計書、圖面、直營工事ニ係ル竣功報告書、竣功認定及殘餘金處分ニ關スル書類但シ竣功報告書ニ付テハ第三十四條ノ規定ヲ準用ス

附　則

本規程ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ大正十一年三月以前ノ月證明竝大正十年度以前ノ年證明ニ係ルモノハ從前ノ規程ニ依ル

附　則（昭和二年四月會達第一號）

本規程ハ昭和二年度分ヨリ之ヲ施行ス

（昭和二年達第二號ハ昭和二年度分ヨリ施行）

書式

第一號　歲入徵收額計算書
第二號　支出計算書
第三號　前渡資金出納計算書
第四號　國庫金運用計算書
第五號　簡易生命保險積立金運用計算書
第六號　國債增減計算書
第七號　收入金現金出納計算書
第八號　歲入歲出外現金出納計算書
第九號　（甲）繰替拂現金出納計算書（鐵道官署）
（乙）繰替拂現金出納計算書（遞信官署）
第十號　物品出納計算書
第十一號　國有財產增減計算書
第十二號　削除
第十三號　國庫金出納及政府有價證券受拂計算書
第十四號　國債ノ發行ニ依ル收入金受拂明細書
第十五號　國債應募拂込金延滯ニ依ル失效高明細書
第十六號　國債元利拂資金受拂明細書
第十七號　歲入金歲出金出納明細書
第十八號　收支計算書

凡　例

一　計算書及明細書ハ一般會計各特別會計每ニ別冊ニ調製シ特別會計ニ在リテハ其ノ會計名ヲ表紙ニ記載スヘシ

二　計算書ヲ受授スルモノハ其ノ年月日ヲ表紙ニ記載スヘシ

三　用紙ハ成ルヘク堅牢ナルモノヲ用フヘシ

四　書式中△印ハ朱書トス

第一號

一　收入（出納）官吏現金領收額、收入濟額ト日本銀行領收濟額トノ對照及收入未濟額內譯ノ欄ハ最終徵收額計算書ニ之ヲ附スヘシ

大正何年度

何年何月分（自何年月 至何年月）

歲入徵收額計算書

證憑書　何冊

何　々　〃

廳　　名

職　官　氏　名　印

年　月　日　提出

科目 款	項	目	調定濟額 本月分	調定濟額 本月迄累計	收入濟額 本月分	收入濟額 本月迄累計	不納缺損額 本月分	不納缺損額 本月迄累計	收入未濟額
			圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
經常部									
何々	何々	何々	0	0	0	0	0	0	0
		何々	0	0	0	0	0	0	0
		何々	0	0	0	0	0	0	0
		何々	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0	0	0
	何々	何々	0	0	0	0	0	0	0
		何々	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0	0	0
		合計	0	0	0	0	0	0	0
臨時部（經常部ノ例ニ倣フ）									
		總計	0	0	0	0	0	0	0

備考

○年證明ト爲シタルモノハ本月分、本月迄累計ノ區分ヲ要セス

○年數回證明ト爲シタルモノハ本月分、本月迄累計ノ欄ヲ本回分、本回迄累計ト爲スヘシ

○前年度繰越收入未濟額ニシテ本年度中收入ヲ了シ若ハ缺損處分ヲ爲シタルモノハ調定濟額ニ併算シ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ

○收入濟額ニシテ日本銀行月計突合表ト符合セサルモノアルトキハ其ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ

收入（出納）官吏現金領收額

摘要	金額	備考
	圓	
本年度三月三十一日迄ノ分		
收入官吏某扱	0	
郵便局出納官吏領收濟通知額	0	
計	0	
爾後出納閉鎖期迄ノ分		
（前例ニ倣フ）		
合計	0	

收入濟額ト日本銀行領收濟額トノ對照

摘要	金額	備考
	圓	
收入濟額	0	
何年度歲入ヲ本年度歲入トシテ日本銀行ヘ誤拂込額	0	何年月日据置認可ノ分
何特別會計歲入　同上	0	〃
何々	0	〃
計	0	
本年度歲入ヲ何年度歲入トシテ日本銀行ヘ誤拂込額	0	〃
本年度歲入ヲ何特別會計歲入トシテ同上	0	〃
出納閉鎖期迄ニ日本銀行ヘ拂込未濟額	0	內何圓ハ某扱ノ分何々ノ事由ニ因リ何圓ハ某扱ノ分何々ノ事由ニ因ル
何々	0	
計	0	
日本銀行領收濟通知總額	0	
內譯		
日本銀行本店	0	
〃何地支店	0	
〃何地統轄代理店	0	
計	0	

收入未濟額內譯

摘要	金額	備考
	圓	
經常部		
何々（款）		
何々（項）		
何々（目）		
氏名	0	何々ノ事由ニ因ル
氏名外何名	0	何々
計	0	
何々（目）		
氏名外何名	0	何々
合計	0	
何々（款）		
何々（項）		
何々（目）		
氏名外何名	0	何々
經常部計	0	
臨時部		
（經常部ノ例ニ倣フ）		
總計	0	

○前年度ヨリ繰越收入未濟額ニシテ本年度中尚收入ニ至ラサルモノアルトキハ各之ヲ別項ト爲シ毎年度ニ區分掲記スヘシ

第二號　一他省所管ニ屬スルモノニ在リテハ年月ノ下ニ何省所管タルコトヲ記載スヘシ

大正何年度

何年何月分（自何年月　至何年月）

支出計算書

證憑書何冊

何々〃

廳名

職官氏名印

年月日提出

總括

摘要	支拂豫算現額（豫算現額）	支出額	殘額	備考
	圓	圓	圓	
經常部				○本欄ハ最終計算書ニ附スヘシ
何々（款）				
何々（項）				
何々（目）		0		
何々（目）		0		
計	0	0	0	
何々（項）				
何々（目）		0		
何々（目）		0		
計	0	0	0	
合計	0	0	0	
何々（款）				
何々（項）				
何々（目）		0		
何々（目）		0		
計	0	0	0	
經常部計	0	0	0	
臨時部				
（經常部ノ例ニ倣フ）				
總計	0	0	0	

支出額

摘要	本月支出額	前月迄支出額	本月戾入額	差引計	備考
	圓	圓	圓	圓	
經常部					○支出額ニハ出納官吏ニ對スル資金前渡及國債元利拂ノ爲日本銀行ニ資金ノ前渡ヲ爲シタルモノヲ除クヘシ
（總括ノ例ニ倣フ）					○帝國鐵道ニ在リテハ本月支出額ニ對シ各出納官吏別各目內譯書ヲ添附スヘシ
臨時部					
（同上）					
總計	0	0	0	0	
隔地ノ債主ニ支拂ノ爲日本銀行ニ資金交付高	0	0	0	0	

資金前渡

摘要	本月支出額	前月迄支出額	本月戾入額	差引計	備考
	圓	圓	圓	圓	
何廳官氏名					
何々（款）					
何々（項）	0	0	0	0	
何々（項）	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
何々（款）					
何々（項）	0	0	0	0	
何々（項）	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	
何廳官氏名					
（前例ニ倣フ）					
集合ノ部					
（前例ニ倣フ）					
總計	0	0	0	0	
隔地ノ出納官吏ニ資金前渡ノ爲日本銀行ニ資金交付高	0	0	0	0	

備考：
○本欄ハ出納官吏ニ對シ資金前渡ヲ爲シ又ハ日本銀行ニ對シ國債元利拂ノ爲資金前渡ヲ爲シタルモノヲ掲クヘシ
○資金前渡ヲ受ケタル官吏交替ヲ爲シタルトキハ其ノ翌月分ヨリ後任官吏ノ部ニ計算シ前任官吏ノ氏名ヲ備考ニ附記スヘシ
○臨時資金前渡ヲ受ケタル官吏支拂ヲ完結シタルトキハ其ノ翌月分ヨリ集合ノ部ニ計算額ヲ併算シ其ノ月限該氏名ヲ備考ニ附記スヘシ

概算拂內譯

摘要	概算額：前月末未精算額	概算額：本月概算拂額	概算額：計	精算額：支拂額	精算額：戾入額	精算額：歲入納付額	精算額：計	未精算額	備考
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
經常部									
何々（款）									
何々（項）									
何々（目）	0	0	0	0	0	0	0	0	
何々（目）	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	
何々（款）									
何々（項）									
何々（目）	0	0	0	0	0	0	0	0	
何々（目）	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	
經常部計	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時部									
（經常部ノ例ニ倣フ）									
總計	0	0	0	0	0	0	0	0	

科目更正、定額戾入、歲入納付、過年度支出內譯

摘要	金額
	圓
科目更正	
事務費	
通信運搬費	
何月分小切手第何號何某渡金若干圓何科目ヲ以テ整理ノ處何々ニ因リ更正	0
定額戾入	
俸給	
奏任俸給	
何月分小切手第何號何官何級俸何某渡ノ內何月日何廳何官ニ轉任セシニ付何日分俸給過渡戾入	0
歲入納付	
雜給及雜費	
傭人料	
何月分小切手第何號何某渡ノ內何々ニ因リ誤拂ヲナシタルニ付何年度歲入トシテ納付	0
過年度支出	
旅費	
內國旅費	
何年度何月分小切手第何號何某渡旅費何々ニ因リ支給不足ノ分本年度ニ於テ支出ヲ要シタルモノナリ	0

○年度、所管廳、一般會計ト特別會計トノ更正ハ科目更正ノ例ニ依ル

○定額戾入、歲入納付ニシテ資金前渡又ハ概算拂ノ結果ニ因ルモノハ掲載ヲ要セス

○過年度支出ニシテ第一豫備金ヲ以テ補充シタルモノニ付テハ掲載ヲ要セス

第三號　一他省所管ニ屬スルモノニ在リテハ年月日ノ下ニ何省所管タルコトヲ記載スヘシ

大正何年度

何年何月分（自何年月日　至何年月日）

前渡資金出納計算書

證憑書何冊

何々〃

廳名

職官氏名印

年月日提出

本月領收額	前月迄領收額	本月還納額	差引計	摘要	本月支拂額	前月迄支拂額	本月回收額	差引計	殘額	備考
圓	圓	圓	圓		圓	圓	圓	圓	圓	○概算拂、科目更正等ノ內譯ハ第二號書式ヲ準用ス ○交替ノトキハ前任官吏ノ計算額ヲ併算スヘシ ○支拂證明ノ後誤拂過渡其ノ他ノ返戻金ヲ領收シタルトキハ本月回收額ノ區ニ掲記スヘシ ○繰替拂金額ハ之ヲ支拂額ニ併算シ當月內ニ資金ノ補塡ヲ受ケサルモノアルトキハ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ後月ニ至リ之レニ對スル資金ノ補塡ヲ受ケタルトキ亦同シ
				經常部						
				何々（款）						
				何々（項）						
				何々（目）	0	0	0	0		
				何々（目）	0	0	0	0		
0	0	0	0	計	0	0	0	0	0	
				何々（款）						
				何々（項）						
				何々（目）	0	0	0	0		
				何々（目）	0	0	0	0		
0	0	0	0	計	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	經常部計	0	0	0	0	0	
				臨時部（經常部ノ例ニ倣フ）						
0	0	0	0	總計	0	0	0	0	0	

殘高	
手元保管高	0
日本銀行預託高	0
計	0
振出小切手支拂未濟額	
前月迄支拂未濟額	0
本月支拂濟額	0
差引殘高	0
本月支拂未濟額	0
計	0

第四號　一　一般會計、大藏省預金部及國債整理基金ハ本書式ニ依リ各別ニ調製スヘシ

昭和何年度

何年何月分

國庫金運用計算書

一般會計
（大藏省預金部）
（國債整理基金）

證憑書何冊何枚
何々　〃

官名
職官氏名印

年月日提出

領收證書未到達內譯

摘要	前月末未到達額	本月到達額	差引計	本月末未到達額	未到達額合計	備考
	圓	圓	圓	圓	圓	
經常部						
何々（款）						
何々（項）						
何々（目）	0	0	0	0	0	
何々（目）	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	
何々（項）						
何々（目）	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	
何々（款）						
何々（項）						
何々（目）	0	0	0	0	0	
經常部計	0	0	0	0	0	
臨時部（經常部ノ例ニ倣フ）						
總計	0	0	0	0	0	

當座預金

摘要	前月ヨリ越	受入	拂出	現在	備考
	圓	圓	圓	圓	
有利	0	0	0	0	
無利	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	

總括

摘要	前月ヨリ越	受入	拂出	現在	備考
	圓	圓	圓	圓	
日本銀行預金					
當座預金	0	0	0	0	
別口預金	0	0	0	0	
指定預金					
內地指定預金	0	0	0	0	
在外指定預金	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	
貸付金					
國庫內	0	0	0	0	
公共團體	0	0	0	0	
特殊銀行	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
大藏省預金部預入	0	0	0	0	
有價證券					
國債證券	0	0	0	0	
外國債證券	0	0	0	0	
地方債證券	0	0	0	0	
特殊銀行會社社債券	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
總計	0	0	0	0	

內地指定預金

摘要	令達又ハ報告番號	執行年月日	預入又ハ貸付先	利率	償還期限	前月ヨリ越	受入	拂出	現在	備考
						圓	圓	圓	圓	○預入又ハ貸付ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ其ノ條件ヲ變更シタルトキ亦同シ
（何圓形銀塊程）						0	0	0	0	
何々						0	0	0	0	
計						0	0	0	0	

別口預金

摘要	前月ヨリ越		受入		拂出		現在		備考
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
		圓		圓		圓		圓	○外國貨幣、金銀地金類ノ受拂ニ付テハ其ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ
金地金	0	0	0	0	0	0	0	0	
銀地金	0	0	0	0	0	0	0	0	
圓形銀塊	0	0	0	0	0	0	0	0	
外國貨幣	0	0	0	0	0	0	0	0	
補助貨幣		0		0		0		0	
回收貨幣		0		0		0		0	
何々		0		0		0		0	
計		0		0		0		0	

在外指定預金

摘要	預入先	又ハ告報番號令	執行年月日	受入又ハ拂出單價	利率	前月ヨリ越 原貨	前月ヨリ越 邦貨	受入 原貨	受入 邦貨	拂出 原貨	拂出 邦貨	現在 原貨	現在 邦貨	差増	差減	備考
						圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	○受入拂出ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ其ノ條件ヲ變更シタルトキ亦同シ
英貨																
普通勘定																
通知預金								0	0	0	0			0		
定期預金								0	0	0	0				0	
何々								0	0	0	0					
計						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
爲替元勘定								0	0	0	0				0	
何々								0	0	0	0			0		
英貨合計						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何貨																
何々																
何々								0	0	0	0			0		
何貨合計						0	0	0	0	0	0	0	0	0		
總計						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

有價證券

受入 額面	受入 價額	拂出 額面	拂出 價額	現在 額面	現在 價額	差益	差損	備考
圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	○國債以外ノ受入ニ付テハ其事由及利率ヲ備考ニ附記スヘシ、條件ヲ變更シタルトキ亦同シ
0	0							
		0	0			0		
		0	0				0	
0	0							
0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0							
		0	0			0		
0	0	0	0	0	0	0		
		0	0			0		
		0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	

貸付金

摘要	又ハ告報番號令	執行年月日	利率	償還期限	前月ヨリ越高	増	減	殘	備考
					圓	圓	圓	圓	○貸付ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ其ノ條件ヲ變更シタルトキ亦同シ
國庫內									
一般會計									
何費					0	0	0	0	
何費					0	0	0	0	
計					0	0	0	0	
何特別會計					0	0	0	0	
何特別會計					0	0	0	0	
合計					0	0	0	0	
公共團體									
何々					0	0	0	0	
何々					0	0	0	0	
計					0	0	0	0	
何々									
(前例ニ倣フ)									
總計					0	0	0	0	

證券

現在 額面	現在 購入原價	現在 換算率	現在 邦貨	差益	差損	備考
			圓	圓	圓	○受入拂出ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ其ノ條件ヲ變更シタルトキ亦同シ
				0		
					0	
0	0		0	0	0	
				0		
					0	
0	0		0	0	0	
0	0		0	0	0	

內地保有

摘要	區分	又ハ購入賣却先	又ハ告報番號令	執行年月日	購入又ハ賣却單價	前月ヨリ越 額面	前月ヨリ越 價額
						圓	圓
國債證券							
五分利何回國庫證券	購入						
	償還						
	賣却						
何々	何々						
計						0	0
地方債證券							
何縣債	引受						
何々	何々						
計						0	0
何々							
何々	何々						
計						0	0
合計						0	0

在外保有有價

摘要	執行年月日	又ハ購入賣却單價	利率	前月ヨリ越 額面	前月ヨリ越 購入原價	前月ヨリ越 換算率	前月ヨリ越 邦貨	受入 額面	受入 購入原價	受入 換算率	受入 邦貨	拂出 額面	拂出 購入原價	拂出 換算率	拂出 邦貨
							圓				圓				圓
在英國保有證券															
英國何々								0	0		0	0	0		0
何々								0	0		0	0	0		0
計				0	0		0	0	0		0	0	0		0
在米國保有證券															
米國何々								0	0		0	0	0		0
何々								0	0		0	0	0		0
計				0	0		0	0	0		0	0	0		0
合計				0	0		0	0	0		0	0	0		0

金入借時一、券證通融、券證省藏大

摘要	前月ヨリ越	受入	拂出	現在	備考
	圓	圓	圓	圓	
大藏省證券					
何年何月發行	0		0		
何年何月發行		0		0	
計	0	0	0	0	
何々					
（前例ニ倣フ）					
合計	0	0	0	0	

○一般會計ニ在リテハ本表ヲ添附スヘシ

損益金

摘要	事由	本月分	前月迄	計	備考
		圓	圓	圓	
利益					
何公債證書利子	第何期分	0	0	0	
當座預金利子積數若干ニ對スル何分	自何年月日至何年月日	0	0	0	
何々賣却益		0	0	0	
何々		0	0	0	
計		0	0	0	
損失					
何證券賣却損		0	0	0	
減價銷却		0	0	0	
何々		0	0	0	
計		0	0	0	

○減價銷却ニ在リテハ其ノ内譯明細書ヲ添附スヘシ

預金部資金

摘要	前月ヨリ越	受入	拂出	現在	備考
	圓	圓	圓	圓	
預金					
郵便貯金	0	0	0	0	
公債金特別會計 定期	0	0	0	0	
公債金特別會計 普通	0	0	0	0	
何々 定期	0	0	0	0	
何々 普通	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
積立金	0	0	0	0	
何年度歳入	0	0		0	
何年度歳出	△0		0	△0	
減價銷却	△0		0	△0	
拂出小切手支拂未濟	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

○大藏省預金部ニ在リテハ本表ヲ添附スヘシ

第五號

一　郵便年金、健康保險各積立金、對支文化事業資金並教育改善及農村振興基金ノ運用ハ本書式ニ準シ調製スヘシ

大正何年度

何年何月分

簡易生命保險積立金運用計算書

證憑書何冊

何々〃

廳名

職官氏名印

年月日提出

〔朝〕

拂内譯

拂出 摘要	金額	備考
	圓	
支拂元受へ補足	0	
支拂元受へ繰替	0	
放資金	0	
有價證券購入	0	
預金	0	
缺損	0	
何々	0	
現金翌月へ越高	0	越高中何圓ハ日本銀行何圓ハ出納官吏
計	0	

總括

摘要	越高	增	減	殘高	備考
	圓	圓	圓	圓	
現金	0	0	0	0	
放資金	0	0	0	0	
預金	0	0	0	0	
有價證券	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	

放資金内譯

摘要	利率	越高	貸付高	返戻高	殘高	運用收入	備考
		圓	圓	圓	圓	圓	
保險契約者へ	0	0	0	0	0	0	
何某へ	0	0	0	0	0	0	
計		0	0	0	0	0	

○契約ノ要領、擔保品價格、運用收入計算ノ基礎竝其ノ歳入所屬年度ヲ備考ニ附記スヘシ預金内譯亦同シ

○保險契約者以外ノ分ニシテ前月ニ對シ異動ナキ分ハ何某外何名トシテ併記シ年度末ニ限リ一人別ニ掲記スヘシ預金内譯亦同シ

○缺損ト爲リタルモノアルトキハ返戻高ノ次ニ缺損高ノ區ヲ設ケ記載スヘシ預金内譯亦同シ

現金受

受入 摘要	金額	備考
	圓	
現金前月ヨリ越高	0	
何年度積立金受入	0	
支拂元受ヨリ返還	0	
放資金回收	0	
有價證券賣却	0	
有價證券償還	0	
有價證券當籤	0	
預金拂戻	0	
何々	0	
計	0	

〔朝〕

預金内譯

摘要	利率	越高	預入高	拂戻高	殘高	運用收入	備考
		圓	圓	圓	圓	圓	
預金部へ	0	0	0	0	0	0	
何々銀行へ	0	0	0	0	0	0	
計		0	0	0	0	0	

有價證券内譯

何々	額面	圓	0	0	0	0	0
	價額	圓	0	0	0	0	0
殘高	額面	圓	0	0	0	0	0
	價額	圓	0	0	0	0	0
運用收入	利子	圓	0	0	0	0	0
	還却差益	圓	0	0	0	0	0
	償還又ハ賣拂差益	圓	0	0	0	0	0
備考			○賣却ノ分ハ其ノ價格ヲ備考ニ附記スヘシ ○殘高保管ノ方法、運用收入計算ノ基礎竝其ノ歳入所屬年度ヲ備考ニ附記スヘシ				

第六號

有價證券

大正何年度

何年何月分

國債增減計算書

證憑書何冊

何々〃

職官氏名印

年月日提出

摘要	利率	越高 額面	越高 價額	購入 額面	購入 價額	賣却 額面	賣却 價額	償還 額面	償還 價額
		圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
何々證券	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何々證券	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何々證券	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何々證券	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0	0	0	0

種別	起債高 適用法條	起債高 額面金額	償還高 方法	償還高 本年度分 額面金額	償還高 本年度分 支出金額	償還高 既往年度分 額面金額	償還高 既往年度分 支出金額	備考
		圓		圓	圓	圓	圓	
積立公債	何法第何條第何項	0	普通償還	0	0	0	0	○起債償還以外ノ事由ニ依リ增減ヲ生シタルトキハ起債高又ハ償還高ニ區分掲記シ適用法條又ハ償還方法ノ區ニ其ノ事由ヲ記載スヘシ ○起債高ハ拂込濟、償還高ハ支拂濟ノ報告アリタルモノニ付之ヲ記載スヘシ
五分利公債	何	0	買入償却	0	0	0	0	
同	何々	0		0	0	0	0	
計		0		0	0	0	0	
第何回何分利附英貨公債	第何回何分利附英貨公債	0	何々	0	0	0	0	
同	何々	0	何々	0	0	0	0	
同	何々	0	何々	0	0	0	0	
計		0		0	0	0	0	
臨時國庫證券	何々	0	何々	0	0	0	0	
同	何々	0	何々	0	0	0	0	
同	何々	0	何々	0	0	0	0	
計		0		0	0	0	0	
来藏證券	何々	0	何々	0	0	0	0	
大藏省證券	何々	0	何々	0	0	0	0	
同	何々	0	何々	0	0	0	0	
計		0		0	0	0	0	
鐵道事業費借入	何々	0	何々	0	0	0	0	
同	何々	0	何々	0	0	0	0	
計		0		0	0	0	0	
一時借入	何々	0	何々	0	0	0	0	
同	何々	0	何々	0	0	0	0	
計		0		0	0	0	0	
軍用手票	何々	0	何々	0	0	0	0	
何々	何々	0	何々	0	0	0	0	
合計		0		0	0	0	0	

第七號

大正何年度（自何年何月日至何年何月日）

歳入金

現金出納計算書

證憑書何冊

何々〃

職官氏名印

年月日提出

摘要	前年度拂込未濟額	本年度歳入濟額	計	拂込濟額	未拂込濟額	備考
	圓	圓	圓	圓	圓	
一般會計						○前任官吏ヨリ引繼ヲ受ケタルモノアルトキハ本年度歳入濟額ニ併算シ備考ニ其ノ金額事由ヲ附記スヘシ
何年度	0	0	0	0	0	
何年度	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	
何特別會計						
（一般會計ノ例ニ倣フ）						
合計	0	0	0	0	0	
拂込未濟額區分						
主任收入官吏氏名					0	
某所分任收入官吏氏名					0	
某所分任收入官吏氏名					0	
計					0	

第八號

大正何年度〈何年月分〉（自何年月日 至何年月日）

歲入歲出外

現金出納計算書

歲入歲出外現金出納計算書							
歲入納付高	計	殘高 現金	殘高 預金部預入	殘高 計	備考		
圓	圓	圓	圓	圓			
0	0	0	0	0			
0	0	0	0	0			
0	0	0	0	0			
0	0	0	0	0			

證憑書何冊

何々〃

廳名

職官氏名印

年月日提出

第九號（甲）

大正何年度

何年何月分（自何年月日 至何年月日）

繰替拂

現金出納計算書

越高	受領高	計	摘要	拂出高
圓	圓	圓		圓
0	0	0	保證金	0
0	0	0	拾得金	0
0	0	0	何々	0
0	0	0	計	0

證憑書何冊

何々〃

鐵道官署名

職官氏名印

年月日提出

〔朝〕

譯

殘高	備考	摘要	受高	拂高	殘高	備考
圓	○左記事項ハ各勘定別ニ備考ニ附記スヘシ但シ事ノ複雜ナルモノハ仕譯書ヲ添附スヘシ 一　受高ハ歲入金、返納金、回收金、戻入金等事項ノ異ナル毎ニ其ノ金額 二　拂高ハ歲出金、歲入ニ拂込金等事項ノ異ナル毎ニ其ノ金額 三　科目更正ヲ爲シタルモノアルトキハ繰替拂ヲ爲シタル月竝金額 ○回金、繰替拂資金、歲入歲出外現金及官吏遺族扶助法納金ハ三月三十一日ニテ打切リ受高ヨリ拂高ヲ差引キ受高多キトキハ其ノ差額ヲ四月分計算書中受高本月ノ區ニ又拂高多キトキハ其ノ差額ヲ拂高本月ノ區ニ掲載シ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ ○舊年度ノ出納ヲ了シタルトキハ受高ヨリ拂高ヲ差引キ受高多キトキハ其ノ差額ヲ翌月分計算書中同金受高本月ノ區ニ拂高多キトキハ拂高本月ノ區ニ掲載シ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ ○日本銀行ニ同金ヲ請求シ當月中ニ領收證書到達セサルモノアルトキハ出納官吏毎ニ其ノ氏名及金額ヲ備考ニ附記スヘシ		圓	圓	圓	
0		前本月末現在高	0	0		
		差引	0	0		
		日本銀行（各地ノ支店ヲ含ム）ヘ送金高				
		出納官吏ヘ送金高				
		前月末現在高				
		差引				
		出納官吏ヘ送金高				
		前月末現在高				
		差引				
		主計官ヘ送金高				
		前月末現在高				
		差引				
		合計				

殘高　備考

手元保管高　0

何々　0

計　0

振出小切手支拂未濟額　0

前月支拂濟額　0

本月支拂未濟額　0

計　0

○本月分受拂高ニシテ內譯揭記ノ金額ト符合セサルモノアルトキハ備考ニ其ノ金額事由ヲ附記スヘシ

○他ノ出納官吏ヘ送金シ又ハ送金ヲ受ケタルトキハ其ノ氏名及金額ヲ備考ニ附記スヘシ

第九號（乙）

大正何年度（自何年月日 至何年月日）

繰替拂

現金出納計算書

內

摘要	受高 本月分	受高 前月迄	受高 計	拂高 本月分	拂高 前月迄	拂高 計
	圓	圓	圓	圓	圓	圓
何年度資本勘定	0	0	0	0	0	0
何年度用品勘定	0	0	0	0	0	0
何年度收益勘定	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0
何年度（前例ニ倣フ）回金	0	0	0	0	0	0
繰替拂資金	0	0	0	0	0	0
歲入歲出外現金	0	0	0	0	0	0
何々	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

證憑書何冊

何々〃

遞信官署名

職官氏名印

年月日提出

〔朝〕

摘要	受高	摘要	拂高	備考
	圓		圓	
過超金受領高	0	資金交付高	0	
切手貯金代金受高	0	日本銀行歳入拂込高	0	
何々	0	何々	0	
計	0	計	0	
越高	0	殘高	0	
合計	0	合計	0	

受高	摘要	拂高	備考
圓		圓	○分任出納官吏又ハ出納員ハ本書式ニ依ルヘシ
0	前年度ヨリ越高		
0	資金	0	
0	過超金	0	
0	何々	0	
0	計	0	
0	郵便爲替金	0	
0	郵便貯金	0	
0	國庫金	0	
0	何々	0	
	翌年度ヘ越高	0	越高區分 分任出納官吏某何圓 出納員某何圓
0	計	0	
0	合計	0	

歳入金日本銀行ニ拂込濟額

摘要	越高	領收高	計	拂込高	殘高	備考
	圓	圓	圓	圓	圓	○振替計算ヲ以テ整理シタルモノアルトキハ領收高拂込高ノ區ヲ現金及振替ニ區分スヘシ ○並貨受拂貨幣換算差減金等ノ差繼整理ヲ爲シタルモノアルトキハ拂込高ノ次ニ相當區ヲ設クヘシ
遞信省所屬歳入金						
何年度	0	0	0	0	0	
何年度	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	
何省所屬歳入金						
何年度	0	0	0	0	0	
何年度	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	
何特別會計歳入金（前例ニ倣フ）						
總計	0	0	0	0	0	

第十號

一各地送遣中ノモノアルトキハ其ノ數量價額（一般會計ニ在リテハ價額ヲ要セス）ヲ備考ニ附記スヘシ

大正何年度（自何年月日 至何年月日）

物品出納計算書

證憑書何冊

何々ク

廳名

職官氏名印

年月日提出

（朝）

摘要	受入 越高	受入 買入	受入 何々	受入 計	拂出 消耗	拂出 賣拂	拂出 亡失毀損	拂出 何々	拂出 計	現在 供用	現在 在庫	現在 何々	現在 計	備考
單位														○普通廳用品ニ在リテハ受入拂出現在ノ部ヲ受拂殘ノ三區ト爲シ其ノ細區畫ヲ省略スルコトヲ得
備品														
何々	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
消耗品														
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	
醫療用機械														
何々	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	
何々														
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

拂之部 賣拂 數量	賣拂 價額 賣拂代價	賣拂 價額 賣拂差損	賣拂 價額 計	亡失毀損 數量	亡失毀損 價額	保管轉換 數量	保管轉換 價額	價格改定又ハ損差減過 數量	價格改定又ハ損差減過 價額	何々 數量	何々 價額	計 數量	計 價額	現在之部 供用 數量	供用 價額	在庫 數量	在庫 價額	何々 數量	何々 價額	計 數量	計 價額	備考
	圓	圓	圓		圓		圓		圓		圓		圓		圓		圓		圓		圓	○作業、鐵道、海軍工廠資金所屬、其ノ他事業用物品ノ類ハ本書式ニ依ルヘシ
0	0	0	0	0	0	0	0	△0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	△0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	
	0	0	0		0		0		0		0		0				0		0		0	
0	0	0	0	0	0	0	0	△0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	△0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	
	0	0	0		0		0		0		0		0				0		0		0	
	0	0	0		0		0		0		0		0				0		0		0	
	0	0	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	

（朝）

摘要	受之部 越高 數量	越高 價額	買入 數量	買入 價額	生産(復生) 數量	生産(復生) 價額	保管轉換 數量	保管轉換 價額	償拂(修理)差増 數量	償拂(修理)差増 價額	何々 數量	何々 價額	計 數量	計 價額	消耗 數量	消耗 價額	生産ノ爲 數量	生産ノ爲 價額
		圓		圓		圓		圓		圓		圓		圓		圓		圓
据置運轉資本之部																		
材料素品																		
金屬																		
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	△0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	△0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
價額計		0		0		0		0		0		0		0		0		0
生産品																		
何々																		
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	△0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	△0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
價額計		0		0		0		0		0		0		0		0		0
價額合計		0		0		0		0		0		0		0		0		0
固定資本之部 (据置運轉資本ノ例ニ傚フ)																		
資本外之部 (据置運轉資本ノ例ニ傚フ)																		
價額總計		0		0		0		0		0		0		0		0		0

摘要	受入 越高	元受	返納	買戻	交換	何々	計	拂出 各廳渡	賣渡 定價	賣渡 何分	賣渡 價額	交換	亡失	燒却	返納	何々	計	現在 完全	毀損	計	備考
	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	圓	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	枚	
印紙																					
收入印紙																					
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
價額計											0										
郵便切手類																					
切手																					
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
價額計											0										
何々																					
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何々	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
價額計											0										
價額合計											0										

〔朝〕

品位未定預リ地金

摘要	受入 越高	受入	計	拂出 品位既定ヘ移換 原量	純金	純銀	返却	鎔解減	計	現在	備考
	貫	貫	貫	貫	貫	貫	貫	貫	貫	貫	
金地金（全量）	0	0	0	0	△0	△0	0	0	0	0	
銀地金（全量）	0	0	0	0	△0	△0	0	0	0	0	
金銀混合地金（全量）	0	0	0	0	△0	△0	0	0	0	0	
純金銀計					△0	△0					

品位既定預リ地金

摘要	受入 越高	受入	計	拂出 地金	移換	計	現在	備考
	貫	貫	貫	貫	貫	貫	貫	
金地金(純量)	0	0	0	0	0	0	0	
含有銅	0	0	0	0	0	0	0	
金地金(九百位量)	0	0	0	0	0	0	0	
銀地金(純量)	0	0	0	0	0	0	0	

本　外　地　金)

計 量目	計 價額	拂出 地金 量目	地金 價額	移換 量目	移換 價額	保管轉換 量目	保管轉換 價額	差減 量目	差減 價額	計 量目	計 價額	現在 量目	現在 價額	備考
貫	圓	貫	圓	貫	圓	貫	圓	貫	圓	貫	圓	貫	圓	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0		0		0		0		0		0		0	

〔朝〕

第十一號

大正何年度（自何年月 至何年月）

國有財産

増減計算書

證憑書何冊

何々〃

廳名

職官氏名印

年月日提出

資本地金（資

摘要	受入 越高 量目	越高 價額	受入 量目	受入 價額	差増 量目	差増 價額
	貫	圓	貫	圓	貫	圓
金地金（純量）	0	0	0	0	0	0
金地金（九百位量）	0	0	0	0	0	0
銀地金（純量）	0	0	0	0	0	0
銀地金（八百位量）	0	0	0	0	0	0
銅地金（純量）	0	0	0	0	0	0
参和銅（額リ地金九百位 金ニ参和）	0	0	0	0	0	0
何々	0	0	0	0	0	0
價額計		0		0		0

第十二號 削除

公用財産（何々）

摘要	異動年月	單位稱呼	増 數量	増 價額	減 數量	減 價額	備考
				圓		圓	
何々（用途別名稱）							
何々（所在地名）							
敷地			0	0			
建物							
事務所建			0	0			
何々			0	0			
工作物（何々）			0	0			
敷地					0	0	
何々					0	0	
計				0		0	
何々（所在地名）（前例ニ倣フ）							
合計				0		0	
何々（用途別名稱）（前例ニ倣フ）							
總計				0		0	
			前回報告現在高	0	差引現在高	0	

○國有財産法施行初年度ノ第一回分ニ在リテハ同法施行ノ日ニ於ケル現在高ヲ前回報告現在高トシテ記載スヘシ

○公共用財産ニ付テハ前回報告現在高及差引現在高ノ記入ヲ省ク

○價格ヲ改定シタルモノアルトキハ備考ニ其ノ金額事由ヲ附記スヘシ

○前各項ノ外本計算書ノ記載例ハ大正十一年大藏省令第十四號國有財産法施行規則第三號様式國有財産増減報告書ノ例ニ準ス

第十三號

大正何年度

何年何月分

國庫金出納及政府有價證券受拂計算書

日本銀行總裁氏名印

年月日提出

〔朝〕

國庫金

摘要	受 歳入 本月分	歳入 累計	歳入外 本月分	歳入外 累計	拂 歳出 本月分	歳出 累計	歳出外 本月分	歳出外 累計	残	備考
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
某年度各會計勘定										
一般會計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何會計	0	0		0		0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別勘定										
預金部資金			0	0			0	0	0	
預託金			0	0			0	0	0	
隔地拂資金			0	0			0	0	0	
各店間振替			0	0			0	0	0	
國庫餘裕金繰替			0	0			0	0	0	
簡易生命保険積立金			0	0			0	0	0	
小額紙幣引換準備			0	0			0	0	0	
何何			0	0			0	0	0	
計			0	0			0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
現在高勘定										
當座預金			0	0			0	0	0	
別口預金			0	0			0	0	0	
指定預金										
内地			0	0			0	0	0	
在外			0	0			0	0	0	
計			0	0			0	0	0	
合計			0	0			0	0	0	

有價證券

摘要	受 本月分 枚數	本月分 券面額	累計 枚數	累計 券面額	拂 本月分 枚數	本月分 券面額	累計 枚數	累計 券面額	残 枚數	残 券面額	備考
		圓		圓		圓		圓		圓	
政府所有											
何會計											
公債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
株券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
證券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
預金部											
公債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
株券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
證券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何何											
何何	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
政府保管											
保管											
公債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
株券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
證券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
供託											
公債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
株券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
證券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何何											
何何	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
總計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

○政府所有有價證券ハ各有價證券ノ種別毎ニ掲載スヘシ

〔朝〕

第十四號

大正何年度

何分何年何月

書細明排受金入取ル依ニ行發ノ債國

日本銀行總裁氏名印

出提日月年

募集金

摘要	受 本月分	受 前月迄	受 計	拂 本月分	拂 前月迄	拂 計	殘	備考
同年發行何公債（第何回何公記）	円	円	円	円	円	円	円	募集ハ何圓ノ内何圓ハ排拂 本月分受高ノ内何圓ハ前月分受高ヨリ振替
第何期利子	0	0	0	0	0	0	0	何々
第何期延滯排込金	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	
何證券 第何期何回								
第何期何回	0	0	0	0	0	0	0	
第何期何回	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	

○同種ノ公債ト雖募集ノ時期方法等異ナルモノハ別廉ニ記載スヘシ

應募保證金ノ欄亦同シ

○本月分受高及排高ハ當月ノ日本銀行本店ニ於テ處理シタル金額ヲ又前年度末ニ於ケル殘高ハ年度首明細書ノ受高前月迄ノ區ニ揭記スヘシ

應募保證金ノ欄亦同シ

第十五號

大正何年度

何年何月分

國債應募排込金延滯ニ因ル失效ニ依リ還付ノ書細明高

日本銀行總裁氏名印

出提日月年

應募保證金

摘要	受 本月分	受 前月迄	受 計	拂 本月分	拂 前月迄	拂 計	殘	備考
何年發行何公債（第何回何公債）	円	円	円	円	円	円	円	○拂ノ部本月分ニ付テハ拂込金ニ振替、還付及時效完成ノ爲歲入ニ納付等ニ區分シ其ノ金額ヲ備考ニ附記スヘシ
何證券	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	

第十六號

大正何年度

何分何年何月

書細明排受金資排利元債國

日本銀行總裁氏名印

出提日月年

摘要	面額	排込ムキ額	排込	排込未額	備考
何年發行何公債（第何回何公債）	円	円	円	円	○同種ノ公債ト雖募集ノ時期方法等ヲ異ニスルモノハ別廉ニ記載スヘシ
第何期排込延滯ノ失效					
申込價格何程ノ分	0	0	0	0	
申込價格何程ノ分	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
何證券 第何期排込延滯ノ失效					
申込價格何程ノ分	0	0	0	0	
申込價格何程ノ分	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

摘要	受 本月分	受 前月迄	受 本月還附	受 差引計	拂 本月分	拂 前月迄	拂 本月同收	拂 差引計	殘	備考
何年度	円	円	円	円	円	円	円	円	円	○本月分拂高ハ當月日本銀行本店ニ於テ處理シタル金額ヲ揭記スヘシ
經常部										○年度科目其ノ他ノ更正ヲ爲シタルトキハ備考ニ金額事由ヲ附記スヘシ
何々（款）										
何々（項）										
何々（目）										
何年何月分								0		
何年何月分					0			0		
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
何々（目）（前例ニ倣フ）										
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

國債元金支拂濟否內譯

摘要	時效完成期	支拂確定額	支拂濟額	銷却差增減	時效完成ニ因ル支拂不要額	支拂未濟額	備考
		圓	圓	圓	圓	圓	
何公債							
何年月日當籤	何年月日	0	0		0	0	
何年月日償還	何年日	0	0		0	0	
何年月買入銷却		0	0	0			
計		0	0	0	0	0	
何證券							
何年月日償還	何年月日	0	0		0	0	
合計		0	0	0	0	0	

○本欄ハ各年度所屬ノ支拂證明完結ノ月ニ限リ之ヲ掲載スヘシ
○支拂確定額ノ區ニハ既往年度ニ於ケル支拂未濟額及本年度中支拂フヘキ額ヲ掲記スヘシ

證憑書未提出高

摘要	前月迄未提出高	本月支拂高	本月提出高	本月末未提出高	備考
	圓	圓	圓	圓	
何何（款）					
何何（項）					
何何（目）					
何年何月分	0	0	0	0	
何年何月分	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
何何（目）					
（前例ニ倣フ）					
合計	0	0	0	0	

第十七號

大正何年度

歳入金歳出金出納明細書

日本銀行總裁氏名印

年月日提出

〔朝〕

何年度何會計歳入金

所管廳	取扱廳	收入額 相當年度	年度後	計	備考
		圓	圓	圓	
何省	何廳	0	0	0	
	何廳	0	0	0	
	〃	0	0	0	何年度所屬
	計	0	0	0	
何省	何廳	0	0	0	
	何廳	0	0	0	
	計	0	0	0	
	合計	0	0	0	

○年度開始前ノ歳入ハ相當年度ノ區ニ併算シ備考ニ其ノ金額ヲ附記スヘシ

何年度何會計歳出金

所管廳	支出官	經常部臨時部ノ區分	款	項	支拂額	支拂未濟額	計	備考
					圓	圓	圓	
何省	職名	經常部	何何	何　何	0	0	0	
			何何	何　何	0	0		
				何　何	0	0		
				計				
				經常部計	0	0	0	
		臨時部	何何	何　何	0	0	0	
			何何	何　何	0	0		
				臨時部計	0	0	0	
				合計	0	0	0	地圖區何內拂
何省	職名	經常部	何何	何　何	0	0	0	
				何　何	0	0	0	
				計	0	0	0	
				總計	0	0	0	

○年度開始前ノ歳出ハ支拂額ニ併算シ備考ニ其ノ金額ヲ附記スヘシ

第十八號

大正何年度（自何年月 至何年月）

收支計算書

證憑書　何册

何何　〃

廳　名（何　何）

職　官（何何）氏　名印

年　月　日提出

收入

摘要	調定濟額	收入濟額	不納缺損額	收入未濟額	備考
	圓	圓	圓	圓	
經常部					
何何（款）					
何何（項）					
何何（目）	0	0	0	0	
何何（目）	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	
何何（款）					
何何（項）					
何何（目）	0	0	0	0	
經常部計	0	0	0	0	
臨時部					
（前例ニ倣フ）					
總計	0	0	0	0	

支出

摘要	豫算額 本年度分	豫算額 前年度繰越額	豫算額 計	支出額	翌年度ヘ繰越額	不用額	備考
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	
經常部							○關東州地方費、朝鮮地方費、臺灣地方稅、沖繩縣地方費ノ類ハ本書式ニ依ルヘシ
何々（款）							○土木、道路、砂防、水道、港灣各補助費ノ類ハ本書式ニ準シ收入ノ部ニ於テ摘要ヲ前年度繰越金、國庫補助金、地方收入、府縣（市町村）債等ニ區分スヘシ
何々（項）							○前項ノ證明ニ付テハ國庫補助金ハ受ケ入タル年月日、數年ニ跨リ竣功スヘキ事業及繼續費ハ其ノ豫算總額竝ニ前年度迄ノ支出額ヲ備考ニ附記スヘシ
何々（目）	0	0	0	0	0	0	
何々（目）	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	
何々（款）							
何々（項）							
何々（目）	0	0	0	0	0	0	
經常部計	0	0	0	0	0	0	
臨時部							
（前例ニ倣フ）							
總計	0	0	0	0	0	0	

借方 前期越高	借方 當期分	借方 期末現計	科目	貸方 前期越高	貸方 當期分	貸方 期末現計	備考
圓	圓	圓		圓	圓	圓	
			資本勘定				○南滿洲鐵道株式會社、東洋拓殖株式會社、株式會社朝鮮殖產銀行、產業組合中央金庫、日本無線電信株式會社、臺灣電力株式會社ノ類ハ本書式ニ依ルヘシ
			株金	0	0	0	
0	0	0	拂込未濟株金		0		
			法定積立金	0	0	0	
			社債金	0	0	0	
			何々	0	0	0	
0	0	0	計	0	0	0	
			所有物勘定				
0	0	0	鐵道		0		
0	0	0	船舶		0		
0	0	0	何々		0		
0	0	0	計		0		
			貸借勘定				
0	0	0	預金部勘定	0	0	0	
0	0	0	銀行貸借	0	0	0	
0	0	0	何々	0	0	0	
0	0	0	計	0	0	0	
			損益勘定				
0	0	0	鐵道損益	0	0	0	
0	0	0	鑛業損益	0	0	0	
0	0	0	何々	0	0	0	
0	0	0	計	0	0	0	
			何々				
0	0	0	何々	0	0	0	
0	0	0	合計	0	0	0	

〔朝〕

支出

摘要	金額 前期末	金額 當期	金額 計	備考
	圓	圓	圓	
資本勘定				○鐵道補助ハ本書式ニ依ルヘシ
測量及監督費	0	0	0	
俸給	0	0	0	
旅費	0	0	0	
何々	0	0	0	
用地費	0	0	0	
線路用地	0	0	0	
何々	0	0	0	
土工費	0	0	0	
切取	0	0	0	
何々	0	0	0	
何々	0	0	0	
何々	0	0	0	
總係費	0	0	0	
何々	0	0	0	
各事業關聯興業費分擔額	0	0	0	
建設營業關聯費分擔額	0	0	0	
計	0	0	0	
收益勘定				
保存費		0	0	
監督費		0	0	
俸給		0	0	
何々		0	0	
工事費		0	0	
何々		0	0	
追次計		0	0	

收入

摘要	金額	備考
	圓	
資本勘定		○前年度ニ比シ著シキ增減アルモノハ其ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ
株金拂込高	0	○雜入又ハ雜費等ノ科目ヲ以テ集計記載スルモノアルトキハ其ノ主ナルモノノ種類及金額ヲ備考ニ附記スヘシ
何々	0	○數區間ニ區分シテ整理スルトキハ區間毎ニ調製シ更ニ項ノ金額ニ付總括ヲ附スヘシ、補助ヲ受クル區間二區間以上ナルトキハ地方鐵道補助法施行規則第六條ノ規定ニ依リ通算スヘキ區間ニ付亦同シ
計	0	○當期決算額ニ付テハ其ノ事由ヲ備考ニ附記スヘシ
收益勘定		○營業收入ヲ以テ新設改良工事費、借入金利子及社債差損金等ヲ支出シタルトキハ之ヲ營業費ニ計上セス欄外ニ記載スヘシ
運輸收入	0	
客車收入	0	
旅客運賃	0	
何々	0	
貨車收入	0	
貨物運賃	0	
何々	0	
追次計	0	

支出

摘要	金額 前期末	金額 當期	金額 計	備考
	圓	圓	圓	
收益勘定				
前葉計		0	0	
動力費		0	0	
監督費		0	0	
何々		0	0	
何々		0	0	
各事業關聯營業費分擔額		0	0	
建設營業關聯費分擔額		0	0	
計		0	0	
合計	0	0	0	

收入

摘要	金額	備考
	圓	
收益勘定		
前葉計	0	
雜收	0	
車輛使用料	0	
何々	0	
雜收入	0	
預ケ金利子	0	
何々	0	
關聯營業收入分擔額	0	
計	0	
合計	0	

〔朝〕

摘要	收入額	支出額	備考
	圓	圓	○航路、航海、朝鮮ニ於ケル金融組合補助費ノ類ハ本書式ニ依ルヘシ
何航路	0	0	
何航路	0	0	
計	0	0	

摘要	收入額	摘要	支出額	備考
	圓		圓	何受給者若干人
前年度越高	0	何給與金	0	○現業員共濟組合ノ類ハ本書式ニ依ルヘシ
政府給與金	0	何々	0	
現業員ノ掛金	0	翌年度へ繰越	0	
現業員以外ノ掛金	0			
利息	0			
何々	0			
計	0	計	0	

借方 前期越高	借方 當期分	借方 計	摘要	貸方 前期越高	貸方 當期分	貸方 計
圓	圓	圓	株主勘定	圓	圓	圓
0		0	資本金	0	0	0
			拂込未濟資本金		0	0
			何々	0	0	0
0		0	計	0	0	0
			債務勘定			
	0	0	債券發行高	0	0	0
	0	0	定期預金	0	0	0
	0	0	何々	0	0	0
	0	0	計	0	0	0
			債權勘定			
0	0	0	定期貸付		0	0
0	0	0	保證附貸付		0	0
0	0	0	何々		0	0
0	0	0	計		0	0
			何何			
	0	0	何々	0	0	0
	0	0	何々	0	0	0
	0	0	計	0	0	0
0	0	0	總計	0	0	0

備考

○債券ノ發行ニ對シ其ノ元利金ノ支拂ニ付政府ヨリ保證ヲ受ケタル團體ハ別ニ樣式ヲ定メタルモノノ外本書式ニ依ルヘシ

○本計算書ニハ各期末現在高ニ對スル左ノ明細書ヲ添附スヘシ

一、債務勘定中債券發行高及借入金ニ對シテハ債券發行又ハ借入年月、政府ノ保證ヲ受ケタルモノト否トノ別、金額、利率、償還期限、擔保附ノモノハ其ノ種類、員數、見積價格、借入金ニ付テハ借入先ヲ記載シタル明細書

一、債權勘定中定期貸、保證附貸付竝別段預ケ金ニ對シテハ貸付又ハ預入先、用途指定ノモノハ其ノ要領及前項ニ準シタル各事項ヲ記載シタル明細書

一、有價證券及所有物勘定ニ對シテハ其ノ名稱、種類、員數及單價ヲ記載シタル明細書

一、假拂及假受金ニ對シテハ其ノ種類別明細書

一、損益勘定ニ對シテハ其ノ收入支出ニ付キ各科目ニ區分シタル明細書

●朝鮮總督府會計監査規程

大正二年七月 總訓第四十四號
改正 大正一二年二第八號

朝鮮總督府及所屬官署

朝鮮總督府會計監査規程左ノ通定ム

朝鮮總督府會計監査規程

第一條 朝鮮總督府ニ於テ爲ス會計監査ハ本規程ニ依ル

第二條 本規程ニ依リ監査スヘキ事項左ノ如シ

一 國費、地方費其ノ他官廳所管特別經濟ノ會計ニ屬スル收支及其ノ決算、物品ノ出納竝財產ノ管理

二 政府ヨリ補助金又ハ特約保證ヲ與フル團體ノ收支及其ノ決算

三 法律命令ニ依リ特ニ朝鮮總督ノ監査ニ屬セシメラレタル事項

第三條 會計監査ハ各廳廨ヨリ提出スル計算書及證憑書類ニ就キ當時之ヲ行ヒ尙隨時監査員ヲ命シ實地監査ヲ爲サシム

第四條 朝鮮總督府財務局長ハ會計監査ニ關シ當該主務者ニ對シ推問書ヲ發シ又ハ當該主務者ノ爲シタル背規事項ニシテ容易ニ更正シ得ヘキモノハ其ノ更正ヲ命スルコトヲ得

前項ノ背規事項ニシテ其ノ重大ナルモノ又ハ不正ノ行爲ニ付テハ意見ヲ具シ速ニ朝鮮總督ノ指揮ヲ請フヘシ

第五條 實地監査ハ休日又ハ執務時間外ト雖モ之ヲ行フコトアルヘシ

前項ノ場合ニ於テハ豫メ當該廳廨ニ之ヲ通知スヘシ但シ廳廨外ニ於テ行フトキハ此ノ限ニ在ラス

第六條 監査員實地監査ノ場合ハ監査員證ヲ携帶シ監査ヲ受クヘキ當該主務者ノ要求アリタルトキハ之ヲ示スヘシ

監査員證ハ別記樣式ニ依ル

第七條 監査員ハ書類、帳簿、現金其ノ他必要ナル物件ヲ査閱スヘシ

當該主務者ハ何等ノ理由アルニ拘ラス前項ノ査閱ヲ拒ムコトヲ得ス

第八條 監査員ハ監査シタル事項ニ付口頭若ハ書面ヲ以テ當該主務者ニ辯明セシメ又ハ監査上必要ト認ムルトキハ當該廳廨ノ長ノ立會ヲ求ムルコトヲ得

第九條 監査員監査ノ結果不正ノ行爲アルコトヲ發見シ又ハ背規事項ニシテ差措キ難キモノト思料シタルトキハ意見ヲ附シ速ニ朝鮮總督ニ報告スヘシ

第十條 監査員ハ前條ノ背規事項中輕微ニシテ直ニ訂正シ得ヘキモノニ付テハ當該主務者ニ對シ注意ヲ與ヘ又ハ其ノ處理ヲ指示スルコトヲ得

第十一條 各廳廨ニ於テハ指示簿ヲ備置キ前條ノ注意又ハ指示ヲ受ケタル事項ノ登載ヲ受クヘシ

前項ニ依リ指示簿ニ登載セラレタル事項ハ遲滯ナク之ヲ執行シ其ノ顚末ヲ財務局長ニ報告スヘシ

第十二條 監査員ハ監査シタル事項ヲ他ニ漏洩スルコトヲ得ス

第十三條 監査員ハ監査終了後遲滯ナク復命書ヲ提出スヘシ

前項ノ復命書ニハ第十條ニ依リ注意ヲ與ヘ又ハ處理ヲ指示シタル事項ヲ記載スルコトヲ要ス

樣式

十四

三寸

第　號

朝鮮總督府會計監査員之證

朝鮮總督府

用紙 鳥ノ子

輪廓 花紋

會計監査員證

第五章 幣制

●貨幣法ヲ朝鮮ニ施行ノ件

大正七年四月 勅令第六十號

朕貨幣法ヲ朝鮮ニ施行スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

貨幣法ハ之ヲ朝鮮ニ施行ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●貨幣法

明治三十年三月 法律第十六號
改正 明治三九年四第二六號、四〇年三第六號、大正五年二第八號、七年五第四二號、九年七第五號、一一年四第七三號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル貨幣法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

貨幣法

第一條 貨幣ノ製造及發行ノ權ハ政府ニ屬ス

第二條 純金ノ量目二分ヲ以テ價格ノ單位ト爲シ之ヲ圓ト稱ス

第三條 貨幣ノ種類ハ左ノ九種トス

金貨幣 二十圓 十圓 五圓

銀貨幣 五十錢 二十錢 十錢

白銅貨幣 五錢

青銅貨幣 一錢 五厘

第四條 貨幣ノ算則ハ總テ十進一位ノ法ヲ用キ一圓以下ハ一圓ノ百分ノ一ヲ錢ト稱シ錢ノ十分ノ一ヲ厘ト稱ス

第五條 貨幣ノ品位ハ左ノ如シ

一 金貨幣 純金九百分參和銅一百分

二 銀貨幣 純銀七百二十分參和銅二百八十分

三 白銅貨幣 「ニッケル」二百五十分參和銅七百五十分

四 青銅貨幣 銅九百五十分錫四十分亞鉛十分

第六條 貨幣ノ量目ハ左ノ如シ

一 二十圓金貨幣 四匁四分四厘四毛四

二 十圓金貨幣 二匁二分二厘二毛二

三 五圓金貨幣 一匁一分一厘一毛一

四 五十錢銀貨幣 一匁三分二厘

五 二十錢銀貨幣 五分二厘八毛

六 十錢白銅貨幣 一匁

七 五錢白銅貨幣 七分

八 一錢青銅貨幣 一匁

九 五厘青銅貨幣 五分六厘

第七條 金貨幣ハ其ノ額ニ制限ナク法貨トシテ通用ス銀貨幣ハ十圓マテ白銅貨幣ハ五圓マテ青銅貨幣ハ一圓マテヲ限リ法貨トシテ通用ス

第八條 貨幣ノ形式ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第九條 金銀貨幣純分ノ公差ハ金貨幣ハ一千分ノ一銀貨幣ハ一千分ノ三トス

第十條 金銀貨幣量目ノ公差ハ左ノ如シ

一 金貨幣二十圓ハ毎片八毛六四一千枚毎ニ八分三厘十圓ハ毎片六毛零五一千枚毎ニ六分二厘五圓ハ毎片四毛三二一千枚毎ニ四分一厘トス

二 銀貨幣五十錢ハ毎片一厘七毛一一千枚毎ニ一匁零分六厘六毛六二十錢ハ毎片一厘零毛七一千枚毎ニ五分三厘三毛三トス

第十一條 金貨幣ノ通用最輕量目ハ二十圓金貨幣四匁四分二厘十圓金貨幣二匁二分一厘五圓金貨幣一匁一分零厘五毛トス

第十二條 金貨幣ニシテ磨損ノ爲通用最輕量目ヲ下ルモノ及銀貨幣白銅貨幣又ハ青銅貨幣ニシテ著シク磨損シタルモノ其ノ他流通不便ノ貨幣ハ其ノ額面價格ヲ以テ無手數料ニテ政府ニ於テ之ヲ引換フヘシ

第十三條 貨幣ニシテ模樣ノ認識シ難キモノ又ハ私ニ極印ヲ爲シ其ノ他故意ニ毀傷セリト認ムルモノハ貨幣タルノ效用ナキモノトス

附則

第十四條 金地金ヲ輸納シ金貨幣ノ製造ヲ請フ者アルトキハ政府ハ其ノ請求ニ應スヘシ

第十五條 從來發行ノ金貨幣ハ此ノ法律ニ依リ發行スル金貨幣ノ倍位ニ通用スヘシ

第十六條 【從來發行ノ一圓銀貨幣ハ金貨幣

一圓ノ割合ヲ以テ政府ノ都合ニ依リ漸次之ヲ引換フヘシ】

【前項引換ノ結了マテハ金貨幣一圓ノ割合ヲ以テ無制限ニ法貨トシテ其ノ通用ヲ許シ通用禁止ノ場合ニ於テハ六箇月以前ニ勅令ヲ以テ之ヲ公布スヘシ通用禁止ノ翌日ヨリ起算シ滿五箇年內ニ】引換ヲ請求セサルトキハ爾後地金トシテ取扱フヘシ

第十七條　從來發行ノ五錢銀貨幣及銅貨幣ハ從前ノ通リ通用スヘシ

第十八條　此ノ法律發布以後ハ一圓銀貨幣ノ製造ヲ廢ス但シ右期日以前ニ政府ニ輸納シタル銀地金ハ此ノ限ニ在ラス

第十九條　此ノ法律ニ牴觸スル從前ノ法令ハ總テ之ヲ廢止ス

第二十條　此ノ法律ハ第十八條ヲ除ク外明治三十年十月一日ヨリ施行ス

附　則（明治三十九年法律第二十六號）

本法ハ明治三十九年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

附　則（明治四十年三月法律第六號）

本法ハ明治四十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

從來發行ノ十錢銀貨幣ハ從前ノ通通用スヘシ

附　則（大正五年二月法律第八號）

本法ハ大正五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

從來發行ノ白銅貨幣及靑銅貨幣ハ從前ノ通通用スヘシ

附　則（大正七年五月法律第四十二號）

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

從來發行ノ銀貨幣ハ從前ノ通通用スヘシ

附　則（大正九年七月法律第五號）

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

從來發行ノ十錢銀貨幣及五錢白銅貨幣ハ從前ノ通通用スヘシ

附　則（大正十一年四月法律第七十三號）

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

從來發行ノ銀貨幣ハ從前ノ通通用スヘシ

●舊韓國貨幣ノ處分ニ關スル件

大正七年四月
法律第二十三號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル舊韓國貨幣ノ處分ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朝鮮ニ於テ舊韓國貨幣條例ニ依リ發行シ又ハ通用ヲ認メタル貨幣ハ大正九年十二月三十一日迄從前ノ通通用ス

前項ノ貨幣ハ通用期間經過後五年間ハ政府ニ於テ通貨ヲ以テ之ヲ引換フ

葉錢ハ當分ノ內朝鮮ニ於テ從前ノ通通用ス

附　則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●葉錢ノ通用價格ニ關スル件

隆熙二年六月
勅令第四十一號

朕葉錢通用價格ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ頒布セシム

第一條　葉錢ノ通用價格ハ一枚ニ對シ金貳厘トシ五枚ヲ以テ壹錢トス

第二條　葉錢ハ金壹圓迄ヲ限リ法貨トシ其ノ通用ヲ認ム

附　則

本令ハ隆熙二年七月一日ヨリ施行ス

●小額紙幣發行ニ關スル件

大正六年十月
勅令第二百二號

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條第一項ニ依リ小額紙幣發行ニ關スル件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

第一條　政府ハ補助銀貨ニ代用スル爲臨時必要ニ隨ヒ五十錢、二十錢及十錢ノ小額紙幣ヲ發行スルコトヲ得

第二條　政府ハ小額紙幣發行高ニ對シ同額ノ通貨ヲ以テ其ノ引換準備ニ充テ日本銀行ヲシテ之ヲ保管セシム

第三條　小額紙幣ハ十圓迄ヲ限リ法貨トシテ通用ス

第四條　小額紙幣ハ通貨ヲ以テ之ヲ引換フ

小額紙幣ハ日本銀行本支店ニ於テ之ヲ引換フヘシ但シ五圓ニ滿タサル端數ハ引換通貨ノ到達スヘキ時間引換ヲ延期スルコトヲ得

第五條　小額紙幣ノ形式ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六條　小額紙幣ノ發行、銷却及損傷紙幣ノ引換ニ關スル規定ハ主務大臣之ヲ定ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

小額紙幣ハ講和條約調印ノ日ヨリ一年ヲ經過シタル後ハ之ヲ發行セス

（大正七年三月帝國議會承諾）

●同上

大正九年七月
法律第六號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル小額紙幣發行ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

大正六年勅令第二百二號ニ依ル小額紙幣ハ當分ノ內之ヲ發行スルコトヲ得但シ二十錢及十錢ノ小額紙幣ハ損傷紙幣引換ノ爲ニスル場合ヲ除クノ外大正十年四月一日以後之ヲ發行セス

附　則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●小額紙幣ノ形式ノ件

大正六年十月
勅令第二百三號

朕小額紙幣ノ形式ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

大正六年勅令第二百二號第五條ノ規定ニ依リ小額紙幣ノ形式左ノ通定ム

（形式略）

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●小額紙幣ノ發行銷却及損傷紙幣ノ引換ニ關スル件

大正六年十月
大令第三十號
改正　大正七年六第二五號

小額紙幣ノ發行銷却及損傷紙幣ノ引換ニ關スル件左ノ通之ヲ定ム

第一條　大藏大臣ハ小額紙幣ノ發行及銷却ヲ爲シタルトキハ其ノ種類、枚數及金額ヲ告示スヘシ

第二條　汚損若クハ毀傷シタル小額紙幣ハ日本銀行本支店ニ於テ無手數料ニテ之ヲ引換フヘシ

第三條　小額紙幣ニシテ表裏兩面ヲ具備シ其ノ三分ノ二以上ヲ存スルモノハ券面金額ノ全額、五分ノ二以上ヲ存スルモノハ券面金額ノ半額ヲ以テ之ヲ引換フヘシ表裏ノ模樣ノ大部分認識シ難キモ紙質色彩等ニ依リ眞正ノ小額紙幣ト認メタルモノ亦同シ

第四條　小額紙幣ノ細片ヲ合シ其ノ各片相吻合シ若クハ吻合セサルモ同一紙幣ノ紙片ナルコトヲ認メタルモノニ付テハ前條ヲ適用ス

第五條　前二條ニ該當スルモノト雖小額紙幣ノ紙質色彩ノ變化其ノ他ノ原因ニ依リ眞僞鑑定シ難キモノ及銷却ノ爲穿孔ヲ施シタル疑アルモノハ之ヲ引換ヘス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●關東州及南滿洲鐵道附屬地ニ於ケル朝鮮銀行券ノ通用ニ關スル件

大正六年十一月
勅令第二百十七號

朕關東州及南滿洲鐵道附屬地ニ於ケル朝鮮銀行券ノ通用ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朝鮮銀行ノ發行スル銀行券ハ關東州及南滿洲鐵道附屬地ニ於テ公私一切ノ取引ニ無制限ニ通用スルモノトス

附　則

本令ハ大正六年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

●紙幣類似證券取締ニ關スル件

大正七年一月
制令第一號

紙幣類似證券取締ニ關スル件明治四十四年法律第三十號第一條及第二條ニ依リ勅裁ヲ得テ茲ニ之ヲ公布ス

紙幣類似證券ノ取締ニ關シテハ紙幣類似證券取締法ニ依ル但シ同法中主務大臣ノ職務ハ朝鮮總督之ヲ行フ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●紙幣類似證券取締法

明治三十九年五月
法律第五十一號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル紙幣類似證券取締法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

紙幣類似證券取締法

第一條　一樣ノ形式ヲ具ヘ箇々ノ取引ニ基カスシテ金額ヲ定メ多數ニ發行シタル證券ニシテ紙幣類似ノ作用ヲ爲スモノト認ムルトキハ主務大臣ニ於テ其ノ發行及流通ヲ禁止スルコトヲ得

前項ノ規定ハ一樣ノ價格ヲ表示シテ物品ノ給付ヲ約束スル證券ニ付之ヲ準用ス

第二條　前條ニ依リ證券ノ發行及流通ヲ禁止シタルトキハ主務大臣ハ直ニ其ノ旨ヲ公告

〔朝〕

ス

禁止ノ公告後ニ發行シ又ハ流通セシムルノ目的ヲ以テ授受シタル證券ハ無效トス

第三條　禁止ニ違反シテ證券ヲ發行シ又ハ其ノ證券ヲ授受シタル者ハ一年以下ノ【重禁錮】又ハ千圓以下ノ罰金ニ處シ其ノ證券ヲ沒收ス

禁止ニ違反シテ證券ヲ流通セシムルノ目的ヲ以テ授受シタル者ノ罰亦前項ニ同シ

第四條　禁止ノ公告後ニ發行シ又ハ流通セシムルノ目的ヲ以テ授受シタル證券ハ裁判ニ依リ沒收スル場合ヲ除クノ外何人ノ所有ヲ問ハス行政處分ヲ以テ之ヲ官沒ス

第六章　國債及證券

●臨時恩賜ニ充ツル國債發行ノ件

明治四十三年八月
勅令第三百二十七號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第七十條ニ依ル財政上必要處分ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朝鮮ニ於ケル臨時恩賜ニ充ツル爲政府ハ三千萬圓ヲ限リ五分利附國債ヲ發行スルコトヲ得

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（明治四十四年三月帝國議會承諾）

●臨時恩賜公債證券ニ關スル件

明治四十三年八月
勅令第三百二十九號

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條ニ依リ朝鮮ニ於ケル臨時恩賜ニ關スル件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

第一條　朝鮮ニ於ケル臨時恩賜ハ明治四十三年勅令第三百二十七號ニ依リ發行シタル國債證券ヲ以テ下付ス

前項ノ國債證券ハ記名式トス但シ政府ニ於テ特別ノ事由アリト認ムルトキハ之ヲ無記名式ト爲スコトヲ得

第二條　前條ノ記名國債證券ハ政府ノ認可ヲ受クルニ非サレハ之ヲ讓渡又ハ質入スルコトヲ得ス

第三條　元金償還、利子仕拂、證券及登錄ニ關スル取扱手續ハ大藏大臣之ヲ定ム

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（明治四十四年三月帝國議會承諾）

●恩賜公債規程

明治四十三年九月
大令第四十二號
改正　明治四四年二第四號、大正八年七第二〇號、八年一二第二四號、九年一二第四八號

恩賜公債規程左ノ通之ヲ定ム

恩賜公債規程

第一條　明治四十三年勅令第三百二十七號ニ依リ發行スル恩賜公債ノ證券ノ額面金額種類ハ二十五圓、五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓及一萬圓ノ七種トス

恩賜公債ニハ記號ヲ附セス

第二條　本公債ノ元金ハ發行ノ年ヨリ五箇年据置キ其ノ翌年ヨリ向五十箇年以內ニ之ヲ償還ス

第三條　本公債初期ノ利子ハ恩賜辭令書ノ日附ノ屬スル月ヨリ之ヲ附シ元金償還ノトキハ其ノ償還ノ月迄之ヲ附ス

第四條　本公債ノ利子ハ每年三月一日、六月一日、九月一日及十二月一日ニ於テ各其ノ日以前ニ屬スルモノヲ仕拂フ

第五條　削除

第六條　本公債ノ登錄變更、登錄除却又ハ質權ニ關スル登錄ヲ請求スル者ハ其ノ請求書ニ朝鮮總督ノ認可書ヲ添附スヘシ但シ相續ニ因ル登錄ノ變更及權利ノ移轉ニ因ラサル登錄ノ變更ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第七條　本令ニ規定スルモノノ外本公債ノ取扱ニ關シテハ國債規則ニ依ル

附　則（大正八年十二月大令第三十四號）

本令ハ大正九年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前第五條ノ規定ニ依リ記名者カ指定シタル爲替金拂渡郵便局所ハ之ヲ國債規則ニ於ケル元利金仕拂場所ト看做ス

附　則（大正九年十二月大令第四十八號）

本令ハ大正九年十二月十五日ヨリ之ヲ施行ス但シ明治四十四年及大正二年發行ノ恩賜公債ニ付テハ其ノ附屬利札盡了ノ時迄仍從前ノ例ニ依ル

●臨時恩賜金公債證書ヲ【韓國銀行】ニ於テ買收ノ件

明治四十三年十一月
總告第四十一號

明治四十三年勅令第三百二十七號ニ依リ下付シタル臨時恩賜金公債證書ノ受領者又ハ其ノ相續人ニシテ朝鮮總督ノ認可ヲ經テ該公債證書ノ買上ヲ希望スル者アルトキハ【韓國銀行】ニ於テ額面價格ヲ以テ之ヲ買收ス

●臨時恩賜公債證書ノ讓渡又ハ質入許可稟請方

明治四十四年一月
總告第二號

明治四十三年告示第四十號ニ依リ臨時恩賜公債證書ヲ【韓國銀行】ニ讓渡又ハ質入セムトスル者ハ事由ヲ詳具シ京城ニ在住スル朝鮮貴族ハ朝鮮總督ニ其ノ他ノ者ハ道長官ヲ經テ朝鮮總督ニ稟請スヘシ

●朝鮮事業公債法

昭和二年三月
法律第十一號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル朝鮮事業公債法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朝鮮事業公債法

第一條　朝鮮ニ於ケル事業費ヲ支辨シ且煙草專賣制度ノ實施又ハ私設鐵道買收ニ要スル交付金トシテ交付スル爲政府ハ從前募集シタルモノヲ通シテ六億三百七十萬圓ヲ限リ公債ヲ發行シ又ハ之カ繰替支辨ノ爲借入ヲ爲スコトヲ得

第二條　前條ノ規定ニ依ル公債ノ發行價格差減額ヲ補塡スル爲必要アル場合ニ於テハ前條ノ制限以外ニ公債ヲ發行シ又ハ借入ヲ爲スコトヲ得

附　則

本法ハ昭和二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●明治三十九年法律第三十四號、同四十二年法律第八號及同年法律第九號ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行スルノ件

大正元年十月
勅令第三十六號

朕明治三十九年法律第三十四號、同四十二年法律第八號及同年法律第九號ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

左ニ掲クル法律ハ之ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行ス

一　明治三十九年法律第三十四號
二　明治四十二年法律第八號
三　明治四十二年法律第九號

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●國債ニ關スル法律

明治三十九年四月
法律第三十四號
改正　大正一〇年四第四四號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル國債ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一條　國債ノ起債、元金償還、利子仕拂、證券及登錄ニ關スル取扱手續ハ大藏大臣之ヲ定メ日本銀行ヲシテ其ノ事務ヲ取扱ハシム

第二條　國債ニ對シテハ無記名證券ヲ發行ス

國債ノ登錄ハ債權者ノ請求ニ因リ之ヲ爲ス此ノ場合ニ於テハ證券ヲ發行セス但シ債權者ノ請求アルトキハ記名證券ヲ發行ス

第三條　登錄國債ヲ移轉シ又ハ登錄國債ヲ以テ質權ノ目的ト爲シタルトキハ登錄ヲ受クルニ非サレハ之ヲ以テ政府其ノ他ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

第四條　相續、遺贈及强制執行ノ場合ヲ除クノ外權利ノ移轉ニ因ル國債ノ登錄ハ其ノ利子仕拂期前一箇月ヲ超エサル期間之ヲ停止スルコトヲ得國債ノ登錄除却ニ付亦同シ

第五條　記名國債證券又ハ其ノ利札ヲ滅失又

〔朝〕

ハ紛失シタルトキハ其ノ記名者ヨリ直ニ之ヲ所管取扱銀行ニ屆出ツヘシ之ヲ發見シタルトキ亦同シ

前項ノ規定ニ依リ滅失又ハ紛失ノ屆出ヲ爲シタル者ハ屆出ヲ爲シタル後三箇月ヲ經過シテ仍發見セサルトキハ代證券又ハ代利札ノ交付ヲ請求スルコトヲ得但シ其ノ元金ノ償還期又ハ利子ノ仕拂期開始以後ハ代證券又ハ代利札ノ交付ヲ爲サス

滅失又ハ紛失ノ屆出アリタル記名國債證券又ハ其ノ利札ハ代證券又ハ代利札ノ交付ニ因リ其效力ヲ失フ

第六條　無記名國債證券又ハ其ノ利札ヲ滅失又ハ紛失シタル者ハ其ノ證券又ハ利札ノ持參人カ償還又ハ仕拂ヲ受ケタル場合ニハ其ノ金額及其ノ仕拂ノ日以後ノ利子ヲ辨償スヘキ旨ヲ約シテ擔保ヲ提供シ其ノ元金ノ償還又ハ利子ノ仕拂ヲ請求スルコトヲ得但シ取扱銀行ノ確實ト認メタル保證人ヲ立テ擔保ノ提供ニ代フルコトヲ得

擔保ヲ提供シタル者カ債務ノ履行ヲ爲ササルトキハ擔保ヲ以テ之ニ充テ過剩額アルトキハ之ヲ還付ス

金錢以外ノ擔保ハ之ヲ公賣ニ付ス

公賣ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第七條　無記名國債證券ニ對シ元金ヲ償還スル場合ニ於テ其ノ證券ニ附屬スル利札中欠缺セルモノアルトキハ之ニ相當スル金額ヲ元金ノ內ヨリ控除ス但シ既ニ利子仕拂期ノ開始シタル利札ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

前項利札ノ所持人ハ何時ト雖其ノ利札ヲ提出シテ控除金額ノ仕拂ヲ請求スルコトヲ得

第八條　民法施行法第五十七條ノ規定ハ國債證券及其ノ利札ニ之ヲ適用セス

第九條　國債ノ消滅時效ハ元金ニ在リテハ十箇年、利子ニ在リテハ五箇年ヲ以テ完成ス但シ割引ノ方法ヲ以テ發行シタル國債ノ消滅時效ハ五箇年ヲ以テ完成ス

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

新舊公債證書發行條例ニ依ル舊公債ノ賦金ハ本法中利子ノ規定ヲ、賦札ハ本法中利札ノ規定ヲ準用ス

國債ニ關スル現行法令中本法ノ規定ニ牴觸スルモノハ其ノ效力ヲ失フ但シ時效ニ關スル規定ハ此ノ限ニ在ラス

本法施行前ニ整理公債條例ノ規定ニ依リ滅失又ハ紛失ノ屆出ヲ爲シタル無記名國債證券及其ノ利札ノ處分ニ付テハ仍整理公債條例ニ依ル

●登錄國債ノ擔保充用ニ關スル件

明治四十二年三月
法律第八號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル登錄國債ノ擔保充用ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

法令ノ規定ニ依リ擔保トシテ國債證券ヲ供託又ハ寄託スル場合ニ於テハ證券ヲ發行セサル登錄國債ニ付テ擔保ノ登錄ヲ受ケ之ニ代フルコトヲ得

●政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保ニ供シタル國債ノ買入銷却ニ關スル件

明治四十二年三月
法律第九號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保ニ供シタル國債ノ買入銷却ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保トシテ提供シタル國債ハ法令ノ規定ニ依リ公賣スヘキ場合ニ於テハ國債證券買入銷却法ニ依リ其ノ國債ノ債權金額ヲ以テ之ヲ買入レ銷却スルコトヲ得

●寄託又ハ供託ニ係ル國債ノ償還元金代リ新公債交付ニ關スル特別取扱規程

明治四十三年五月
大令第二十六號

寄託又ハ供託ニ係ル國債ノ償還元金代リ新公債交付ニ關スル特別取扱規程左ノ通之ヲ定ム

寄託又ハ供託ニ係ル國債ノ償還元金代リ新公債交付ニ關スル特別取扱規程

第一條　金庫ニ寄託又ハ供託シアル國債ノ償還元金代リトシテ新公債ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ其ノ金庫所在地ノ取扱銀行ニ於テ仕拂ヲ受クル場合ニ限リ本令ノ規定ニ依リ寄託又ハ供託ニ關スル特別ノ取扱ヲ受クルコトヲ得

第二條　政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保トシテ金庫ニ寄託又ハ供託シアル國債ノ償還元金代リトシテ新公債ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ仕拂取扱銀行名、原證券ノ名稱、額面高、額面金額種類、枚數、記號、番號竝ニ交付ヲ受クヘキ新證券ノ名稱及寄託又ハ供託スヘキ新證券ノ額面高ヲ記載シタル當該官廳宛ノ特別取扱請求書二通ヲ作リ國債發行ノ規程ニ從ヒ作製シタル取扱銀行宛ノ引受申込書ヲ添ヘ之ヲ當該官廳ニ提出スヘシ

前項特別取扱ノ請求ニ係ル舊證券ノ償還元金ノ額カ新證券ノ發行代金ノ額ニ滿タサル場合ハ取扱銀行ノ通知ニ依リ其ノ不足額ヲ拂込ムヘシ若シ取扱銀行ノ指定シタル期限內ニ其ノ拂込ヲ了ラサルトキハ引受ノ申込ハ其ノ效力ヲ失フ

第三條　當該官廳ニ於テ前條第一項ノ請求書ヲ調査シ其ノ請求ニ應スヘキモノト認メタルトキハ其ノ旨ヲ請求者ニ告知シ同時ニ保管證書、送付書ニ對スル領收證書又ハ供託受領證ノ番號、日附、證券ノ額面高及寄託又ハ供託ノ金庫名ヲ記載シタル承認通知書ヲ作リ前條ノ請求書(通一)及引受申込書ト共ニ之ヲ取扱銀行ニ送付スヘシ

前項ノ引受申込書ニハ當該官廳ニ於テ其ノ受付年月日ヲ附記スルコトヲ要ス

第四條　取扱銀行ニ於テ前條書類ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ其ノ寄託又ハ供託スヘキ新證券ノ名稱、額面高、額面金額種類、枚數、記號及番號ヲ記載シタル仕譯書ヲ作リ之ヲ其ノ證券ニ添ヘ前條ノ承認通知書及特別取扱請求書ト共ニ之ヲ當該金庫ニ送付スヘシ但シ償還元金ノ額カ發行代金ノ額ニ滿タサル場合ニ在リテハ不足金額拂込ノ期限ヲ指定シ之ヲ引受申込人ニ通知シ其ノ拂込アリタル後本條ノ手續ヲ爲スヘシ

第五條　金庫ニ於テ前條ニ依リ證券及書類ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ寄託ノモノニ在リテハ保管物變更證書ヲ、供託ノモノニ在リテハ供託物變更證書ヲ作リ原證券ト共ニ之ヲ取扱銀行ニ交付スヘシ

前項ノ變更證書ニハ原證券及新證券ノ名稱、額面高、額面金額種類、枚數、記號、番號竝ニ原證券ノ保管證書、送付書ニ對スル領收證書又ハ供託受領證ノ番號、日附、變更ノ事由及年月日ヲ記載シ金庫名ヲ署シ之ニ捺印スルコトヲ要ス

差押其ノ他ノ事故ニ因リ寄託又ハ供託ノ證券ヲ變更シ難キトキハ金庫ハ其ノ旨ヲ告ケ送付ヲ受ケタル證券及書類ヲ取扱銀行ニ返還スヘシ

第六條　取扱銀行ニ於テ前條第一項ニ依リ證券及書類ノ交付ヲ受ケタルトキハ保管物變更證書又ハ供託物變更證書ヲ當該官廳ニ送付シ償還元金代リ交付ノ新證券ニシテ寄託又ハ供託ノ部分ニ屬セサルモノアルトキハ之ヲ引受申込人ニ交付スヘシ

前條第三項ノ場合ニ於テハ取扱銀行ハ其ノ旨ヲ引受申込人ニ通知シ同時ニ承認通知書及特別取扱請求書ヲ當該官廳ニ返還スヘシ第二條第二項ニ依リ引受ノ申込カ無效ト爲リ又ハ寄託若ハ供託ノ證券カ償還セラルヘキ效力ヲ有セサルモノナルトキ亦同シ

第七條　第二條第一項ニ依ル引受申込書ニ付テハ當該官廳ニ於テ附記シタル受付ノ日ヲ以テ償還ノ請求及引受ノ申込アリタルモノト看做ス

第八條　金庫ニ寄託又ハ供託シアル國債ノ償還元金代リトシテ新公債ノ交付ヲ受ケムトスル者ニシテ其ノ國債證券カ政府ニ對スル擔保ニ非サルトキハ原證券ノ名稱、額面高、額面金額種類、枚數、記號、番號竝ニ交付ヲ受クヘキ新證券ノ名稱及寄託又ハ供託スヘキ新證券ノ額面高ヲ記載シタル特別取扱請求書ヲ作リ證券ノ變更ニ付キ法令ノ規定ニ依リ主務官廳ノ認可ヲ經ヘキモノニ在リテ

ハ其ノ認可書、其ノ他ノモノニ在リテハ權利者ノ承諾書ト共ニ之ヲ申込書ニ添ヘ國債發行ノ規程ニ從ヒ引受申込ノ手續ヲ爲スヘシ

前項ノ請求書ニハ第三條ノ承認通知書ニ準シタル事項ヲ附記スヘシ但シ前項ノ認可書又ハ承諾書ニ於テ其ノ事項ヲ認メ得ル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第九條　第四條乃至第六條ノ規定ハ前條第一項ノ請求ニ對スル取扱ニ之ヲ準用ス但シ第六條第一項ノ場合ニ於テ保管物變更證書又ハ供託物變更證書ハ特ニ送付先ヲ指定シタルモノハ其ノ指定ニ從ヒ其ノ他ハ之ヲ引受申込人ニ送付スルモノトス同條第二項ニ依ル書類ノ返還ニ付テ亦同シ

第十條　本令ノ規定ニ依リ變更ノ手續ヲ了リタル新證券ノ拂渡ニ付テ保管物取扱規程ニ依リ保管證書ニ裏書ヲ爲スヘキ場合ハ保管物變更證書ノ裏書ヲ以テ之ニ代ヘ之ニ舊證券ノ保管證券ヲ添附スルコトヲ要ス供託物取扱規程ニ依リ供託受領證ニ奧書ヲ爲スヘキ場合亦之ニ準ス

保管物取扱規程第二十條ノ規定ハ保管物變更證書ニ之ヲ準用ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●政府所有有價證券取扱規程

大正十一年二月
大令第七號
改正　大正一五年三第一〇號

政府所有有價證券取扱規程左ノ通定ム

政府所有有價證券取扱規程

第一條　各官廳ニ於ケル政府所有有價證券ハ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依リ之カ受拂保管ヲ爲スヘシ

第二條　各官廳ハ特殊ノ事由アルモノヲ除クノ外政府所有有價證券ヲ其ノ所在地日本銀行(本店、支店又ハ代理店ヲ謂フ以下同シ)ニ寄託スヘシ但シ其ノ地ニ日本銀行ナキトキハ最寄ノ日本銀行ニ之ヲ寄託スルモノトス

第三條　各官廳前條ノ寄託ヲ爲サムトスルトキハ第一號書式ノ政府所有有價證券寄託書ヲ添ヘ有價證券ヲ日本銀行ニ送付シ政府所有有價證券受託證書ノ交付ヲ受クヘシ

第四條　各官廳日本銀行ニ寄託セル有價證券ノ拂渡ヲ請求セムトスルトキハ第二號書式ノ政府所有有價證券拂渡請求書ヲ日本銀行ニ提出シ之カ交付ヲ受クヘシ

第五條　各官廳日本銀行ニ寄託セル有價證券附屬利札ノ交付ヲ請求セムトスルトキハ第三號書式ノ政府所有有價證券利札請求書ヲ提出シ之カ交付ヲ受クヘシ

第六條　各官廳日本銀行統轄店又ハ特扱代理店ヨリ政府所有有價證券ノ寄託書及拂渡請求書ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ政府所有有價證券月計突合表ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ證明ノ上五日內ニ之ヲ統轄店又ハ特扱代理店ニ返付スヘシ但シ相違アル點ニ付テハ其ノ事由ヲ附記スルモノトス

前項ノ規定ニ依リ統轄店ニ返付スル場合ニ於テ統轄店官廳ノ所在地外ニ在ルトキハ其ノ所屬代理店ヲ經由スヘシ

第七條　各官廳第三條ノ政府所有有價證券寄託書ノ記載事項ニ誤謬アルコトヲ發見シタルトキ又ハ其ノ變更ヲ要スルトキハ之カ訂正ヲ爲ス爲訂正請求書ヲ日本銀行ニ送付スヘシ

第八條　各官廳政府所有有價證券受託證書ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ證明請求書ヲ日本銀行ニ提出シ之カ證明ヲ請求スルコトヲ得

第九條　各官廳政府所有有價證券月計突合表ニ證明ヲ爲シタル後其ノ證明ニ付誤謬アルコトヲ發見シタルトキハ其ノ事由ヲ記載シテ證明ヲ爲シ之ヲ日本銀行統轄店又ハ特扱代理店ニ送付スヘシ

前項ノ規定ニ依リ統轄店ニ送付スル場合ニ於テハ其ノ所屬代理店ヲ經由スヘシ

第十條　各官廳ハ取扱主任官ノ職務及氏名ヲ日本銀行ニ通知スヘシ

前項ノ取扱主任官ハ照較ノ用ニ供スル爲其ノ印鑑ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

附　則

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

附　則(大正十五年三月大令第十號)

本令ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式　政府所有有價證券寄託書(用紙寸法半紙判半截)

政府所有有價證券寄託書

第　　號

下記證券寄託候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名 印

日本銀行(何店)宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號及回數別	備考

備考

一　全額拂込ニアラサルモノハ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ

二　利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第二號書式　政府所有有價證券拂渡請求書(用紙寸法半紙判半截)

政府所有有價證券拂渡請求書

受託證書番號 第　號（又ハ第　號ノ内）

下記證券拂渡相成度候也

年　月　日

受託證書日附　某廳取扱主任官氏名印

日本銀行（何店）宛

下記證券領收候也

年　月　日

某廳取扱主任官氏名印

日本銀行（何店）宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號及回數別	備考

備考

一 全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ

二 利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第三號書式 政府所有有價證券利札請求書（用紙寸法半紙判半截）

政府所有有價證券利札請求書

受託證書番號

下記證券何年何月渡利札交付相成度候也

受託證書日附　年　月　日

某廳取扱主任官氏名印

日本銀行（何店）宛

下記利札領收候也

年　月　日

某廳取扱主任官氏名印

日本銀行（何店）宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號及回數別	備考

備考

全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ

●政府保管有價證券取扱規程

大正十一年二月 大令第八號

改正 大正一五年三第一一號

政府保管有價證券取扱規程左ノ通定ム

政府保管有價證券取扱規程

第一章 總則

第一條 政府ノ保管ニ係ル有價證券ハ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依リ之カ受拂保管ヲ爲スヘシ

第二條 取扱官廳ハ政府保管有價證券ヲ其ノ所在地日本銀行（本店、支店又ハ代理店ヲ謂フ以下同シ）ニ又其ノ地ニ日本銀行ナキトキハ最寄ノ日本銀行ニ之ヲ寄託スヘシ但シ特殊ノ事由アルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第三條 取扱官廳ハ取扱主任官ノ職務及氏名ヲ日本銀行ニ通知スヘシ

前項ノ取扱主任官ハ照較ノ用ニ供スル爲其ノ印鑑ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

第四條 本令中所管大臣ノ職務ハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺灣ニ在リテハ臺灣總督、樺太ニ在リテハ樺太廳長官、關東州ニ在リテハ關東長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官之ヲ行フ

第二章 保管有價證券ノ提出及寄託

第五條 保管有價證券ヲ提出スル者ハ第一號書式ノ政府保管有價證券提出書及其ノ印鑑ヲ添ヘ有價證券ヲ取扱官廳ニ提出スヘシ

取扱官廳前項ノ提出書ノ必要ナシト認メタル場合ニ於テハ之ヲ省略セシムルコトヲ得

第六條 取扱官廳ハ保管有價證券ヲ提出スル者ヲシテ豫メ有價證券ヲ日本銀行ニ於ケル取扱官廳ノ保管有價證券口座ニ振込マシムルコトヲ得

第七條 保管有價證券ヲ提出スル者前條ノ振込ヲ爲サムトスルトキハ第二號書式ノ政府保管有價證券振込書ヲ添ヘ有價證券ヲ日本銀行ニ提出シ政府保管有價證券振込濟通知書ノ交付ヲ受クヘシ

保管有價證券ヲ提出スル者前項ノ手續ヲ爲シタルトキハ其ノ交付ヲ受ケタル政府保管有價證券振込濟通知書及其ノ印鑑ヲ取扱官廳ニ提出スヘシ

第八條 取扱官廳第五條又ハ前條第二項ノ規定ニ依リ有價證券又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ノ提出ヲ受ケタルトキハ第三號書式ノ政府保管有價證券受領證書ヲ提出者ニ交付スヘシ

第九條 取扱官廳第五條ノ規定ニ依リ提出ヲ受ケタル政府保管有價證券ヲ日本銀行ニ寄託セムトスルトキハ政府保管有價證券提出書ヲ添ヘ之ヲ日本銀行ニ送付シ政府保管有價證券受託證書ノ交付ヲ受クヘシ但シ第五條第二項ノ規定ニ依リ政府保管有價證券提出書ヲ省略セシメタルモノニ付テハ第四號書式ノ政府保管有價證券內譯書ヲ添附スルモノトス

第十條 取扱官廳ハ遺失物法ノ規定ニ依リ保管スル有價證券ヲ寄託セムトスルトキハ前條ノ手續ヲ爲スノ外其ノ旨ヲ日本銀行ニ通知スヘシ

第十一條 保管有價證券附屬利札ノ交付ヲ受クル權利ヲ有スル者ハ照較ノ用ニ供スル爲其ノ印鑑ヲ第五條ノ場合ニ於テハ取扱官廳ヲ經テ日本銀行ニ、第七條第一項ノ場合ニ於テハ政府保管有價證券振込書ニ添ヘ之ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

第三章 保管有價證券ノ拂渡

第十二條 保管有價證券ノ拂渡ヲ受クル權利ヲ有スル者ハ第五號書式ノ政府保管有價證券拂渡請求書又ハ第八條ノ規定ニ依リ交付ヲ受ケタル政府保管有價證券受領證書ヲ取扱官廳ニ提出シ其ノ拂渡ヲ請求スヘシ

第十三條 取扱官廳前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ政府保管有價證券受託證書又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ニ拂渡ヲ要スル旨ヲ記入シ之ヲ請求者ニ交付スヘシ

取扱官廳前條ノ請求ニ依リ政府保管有價證券ノ一部拂渡ヲ要スルトキハ政府保管有價證券受託證書又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ニ一部拂渡ヲ要スル旨ヲ記入シ之ヲ日本銀行ニ送付シ請求者ニ對シテハ第六號書式ノ政府保管有價證券一部拂渡書ヲ交付スヘシ

前二項ノ規定ニ依リ受託證書、通知書又ハ拂渡書ノ交付ヲ受ケタル者ハ之ヲ日本銀行ニ提出シ有價證券ノ拂渡ヲ受クヘシ

第十四條 取扱官廳第十二條ノ請求ヲ受ケタルトキ第二條但書ノ規定ニ依リ有價證券ヲ保管スル場合ニ於テハ之ヲ請求者ニ拂渡スヘシ

第十五條 保管有價證券附屬利札ノ交付ヲ受クル權利ヲ有スル者其ノ支拂期到來シタルモノノ交付ヲ請求セムトスルトキハ第七號書式ノ政府保管有價證券利札請求書ヲ日本銀行ニ提出シ之カ交付ヲ受クヘシ

第二條但書ノ規定ニ依リ取扱官廳ニ於テ有價證券ヲ保管スル場合ニ於テハ前項ノ權利者ハ前項ノ請求書ヲ取扱官廳ニ提出スヘシ

取扱官廳前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ有價證券附屬ノ利札ヲ請求者ニ交付スヘシ

第十六條 取扱官廳日本銀行ヨリ日本銀行政府有價證券取扱規程第十二條ノ規定ニ依リ遺失物法ニ依ル政府保管有價證券元利金受入ノ通知ヲ受ケタルトキハ保管金トシテ之カ整理ヲ爲スヘシ

第四章 保管有價證券ノ保管替

第十七條 甲官廳ニ身元保證金トシテ有價證券ヲ提出シタル者乙官廳ニ保管替ヲ請求セムトスルトキハ第八號書式ノ政府保管有價證券保管替請求書二通ヲ甲官廳ニ提出スヘシ

第十八條 甲官廳前條ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ該有價證券ニシテ第二條但書ノ規定ニ依リ保管スルモノナルトキハ其ノ請求ヲ拒絶シ、日本銀行ニ寄託セルモノニシテ保管替ノ理由アリト認メタルトキハ政府保管有價證券保管替請求書ノ一通ニ承認ノ旨ヲ記入シ之ヲ乙官廳ニ送付シ政府保管有價證券受託證書又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ニ寄託替ヲ要スル旨ヲ記入シ之ヲ日本銀行ニ送付スヘシ

第十九條 乙官廳前條ノ請求書ノ送付及日本銀行ヨリ政府保管有價證券受託證書ノ送付ヲ受ケタルトキハ政府保管有價證券受領證書ヲ保管替請求者ニ交付スヘシ

第五章 政府ノ所得ニ歸シタル保管有價證券

第二十條 政府保管有價證券ニシテ法令ノ規定又ハ契約ニ依リ政府ノ所得ニ歸シタルモノアルトキハ取扱官廳ハ其ノ都度之ヲ所管大臣ノ指定スル主務官廳ニ報告スヘシ

主務官廳前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ該有價證券ヲ換價シ歲入ニ納付スルノ手續ヲ爲スヘシ但シ特殊ノ資金ニ組入ヲ要スルモノニ付テハ當該資金ニ組入ノ手續ヲ爲スモノトス

第六章 證明

第二十一條 取扱官廳日本銀行統轄店又ハ特扱代理店ヨリ政府保管有價證券ノ受入及拂渡ノ請求書ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ政府保管有價證券月計突合表ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ證明ノ上五日內ニ之ヲ統轄店又ハ特扱代理店ニ返付スヘシ但シ相違アル點ニ付テハ其ノ事由ヲ附記スルモノトス

前項ノ規定ニ依リ統轄店ニ返付スル場合ニ於テ統轄店取扱官廳ノ所在地外ニ在ルトキハ其ノ所屬代理店ヲ經由スヘシ

第七章 雜則

第二十二條 取扱官廳政府保管有價證券受託證書又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ證明請求書ヲ日本銀行ニ提出シ之カ證明ヲ請求スルコトヲ得第七條第一項ノ振込人政府保管有價證券振込濟通知書ヲ亡失又ハ毀損シタルトキ亦同シ

第二十三條 政府保管有價證券ノ拂渡ヲ受クル權利ヲ有スル者政府保管有價證券受託證書、政府保管有價證券振込濟通知書又ハ政府保管有價證券一部拂渡書ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ證明請求書ヲ取扱官廳ニ提出シ之カ證明ヲ請求スルコトヲ得

取扱官廳前項ノ請求ヲ受ケ其ノ理由アリト認メタルトキハ之カ證明ヲ爲シ其ノ旨ヲ日本銀行ニ通知スヘシ

第二十四條 取扱官廳政府保管有價證券月計突合表ニ證明ヲ爲シタル後其ノ證明ニ付錯誤アルコトヲ發見シタルトキハ其ノ事由ヲ記載シテ證明ヲ爲シ之ヲ日本銀行統轄店又ハ特扱代理店ニ送付スヘシ

前項ノ規定ニ依リ統轄店ニ送付スル場合ニ於テハ其ノ所屬代理店ヲ經由スヘシ

附　則

第二十五條 本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第二十六條 本令施行前保管物取扱規程ニ依リ金庫ニ寄託シタル保管有價證券ハ當該金庫ノ政府有價證券取扱ノ事務ヲ引繼キタル日本銀行ニ寄託シタルモノト看做ス

前項ノ保管有價證券ハ從前ノ規定ニ依リ之カ受拂保管ヲ爲スヘシ

附　則（大正十五年三月大令第十一號）

本令ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式

政府保管有價證券提出書（用紙寸法半紙判半截）

何公債證書（何株券又ハ何債券）額面何圓也　何枚

內　譯

何圓券　何第何番ヨリ何第何番迄　何枚

但シ何年何月渡以降利札附屬（利拂期ノ既ニ到來セル利札ニシテ附屬シアル分ハ此ノ式ノ如ク記入スルコト）

何圓券　何番何番　何枚

但シ何年何月渡利札缺欠

保管ノ事由

右提出候也

年　月　日

住所

氏名 ㊞

某廳取扱主任官宛

右證券寄託候也

年　月　日

某廳取扱主管官　氏名 ㊞

日本銀行（何店）宛

備　考

一 全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ拂込濟額ヲ併セテ記入スヘシ

二 本書ノ內譯ヲ別紙ニ記入シ之ヲ本書ニ添附スルモ妨ケナシ

第二號書式

政府保管有價證券振込書（用紙寸法半紙判半截）

政府保管有價證券振込書

何公債證書（何株券又ハ何債券）額面何圓也　何枚

內　譯

何圓券　何第何番ヨリ何第何番迄　何枚

但シ何年何月渡以降利札附屬（利拂期ノ既ニ到來セル利札ニシテ附屬シアル分ハ此ノ式ノ如ク記入スルコト）

何圓券　何第何番　何枚

但シ何年何月渡利札缺欠

右某官廳ノ保管有價證券トシテ振込候也

【朝】

【朝】

年　月　日

住所
氏名　㊞

日本銀行(何店)宛

備考
一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ拂込濟額ヲ併セテ記入スヘシ
二　本書ノ內譯ヲ別紙ニ記入シ之ヲ本書ニ添附スルモ妨ケナシ

第三號書式　政府保管有價證券受領證書(用紙ノ寸法ハ半紙判半截)

政府保管有價證券受領證書

也候收領券證下記證券受領證書　附日管保
保管ノ事由

宛　何某

別種券證	枚數	券面額	番別號記、回及面號	備考

上記證券拂渡ノ證書領收候也
年　月　日

住所
氏名　㊞

宛官任主扱取廳某

備考
一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ拂込濟額ヲ記入スヘシ
二　利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ
三　本書ヲ以テ有價證券ノ拂渡ヲ請求シタルトキハ式ノ如ク領收ノ旨ヲ記入スヘシ

第四號書式　政府保管有價證券內譯書(用紙ノ寸法ハ半紙判半截)

政府保管有價證券內譯書

也候託寄證券下記　附日管保
年　月　日

名氏官官官任主扱取廳某　㊞

宛(店何)行銀本日

別種券證	枚數	券面額	番別號記、回及面號	備考

備考
一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ
二　利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第五號書式　政府保管有價證券拂渡請求書

政府保管有價證券拂渡請求書

記入スルコト)(內渡ノトキハ政府保管有價證券受領證ノ內ト
何公債證書(何株券又ハ何債券)額面何圓也　何枚
內譯
何圓券　何第何番
右證券拂渡相成度候也
年　月　日

住所
氏名　㊞

某廳取扱主任官宛

右證券拂渡ノ證書領收候也
年　月　日

某廳取扱主任官氏名　㊞

備考

書證券保管有價證府政

也候渡拂券證一部下記證券拂渡相成度候　附日管保
年　月　日

提出者氏名

名氏官官官任主扱取廳某　㊞

宛(店何)行銀本日

一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ拂込濟額ヲ併セテ記入スヘシ
二　政府保管有價證券受領證書記入額全部ノ拂渡ヲ請求スル場合ニハ證券ノ記番號ヲ省略スルコトヲ得
三　本書ノ內譯ヲ別紙ニ記入シ之ヲ本書ニ添附スルモ妨ケナシ

第六號書式　政府保管有價證券一部拂渡書(用紙ノ寸法ハ半紙判半截)

別種券證	枚數	券面額	番別號記、回及面號	備考

備考
一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ
二　利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ
三　遺失物法ニ依ルモノナルトキハ日本銀行カ拂渡ヲ爲スヘキ最終ノ期日ヲ餘白ニ記入スヘシ

第七號書式　政府保管有價證券利札請求書(用紙ノ寸法ハ半紙判半截)

保管日附
取扱官廳名
何公債證書(何株券又ハ何債券)額面何圓也
內譯　何枚
何圓券　何第何番
何圓券　何枚
右證券利札請求候也
年　月　日

住所
氏名　㊞

日本銀行(何店)宛

右利札領收候也
年　月　日

日本銀行(何店)宛

第八號書式　政府保管有價證券保管替請求書(用紙ノ寸法ハ半紙判半截)

政府保管有價證券保管替請求書
何公債證書(何株券又ハ何債券)額面何圓也　何枚
內譯
何圓券　何第何番　何枚
但シ何年何月渡利札缺
右證券何官廳ノ保管有價證券ニ變更相成度候也
年　月　日

住所
氏名　㊞

某廳取扱主任官宛

保管替ヲ承認候間貴廳ノ保管有價證券トシテ取扱相成度候也
年　月　日

某廳取扱主任官氏名　㊞

某廳取扱主任官宛

備考
一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ拂込濟額ヲ併セテ記入スヘシ
二　本書ノ內譯ヲ別紙ニ記入シ之ヲ本書ニ添附スルモ妨ケナシ

㊟供託有價證券取扱規程

大正十一年二月
大令第九號

供託有價證券取扱規程左ノ通定ム

供託有價證券取扱規程

第一條　供託局ノ保管ニ係ル供託有價證券ハ之ヲ日本銀行ニ寄託スヘシ

第二條　供託局前條ノ寄託ヲ爲サムトスルトキハ供託有價證券寄託書(書式ハ政府所有有價證券取扱規程第一號書式政府所有有價證券寄託書ニ準ス)及供託書ヲ添ヘ有價證券ヲ日本銀行ニ提出シ供託有價證券受託證書ノ交付ヲ受クヘシ

第三條　供託局日本銀行ニ寄託セル有價證券ノ拂渡ヲ請求セムトスルトキハ供託有價證券拂渡請求書(書式ハ政府所有有價證券取扱規程第二號書式政府所有有價證券拂渡請求書ニ準ス)ヲ日本銀行ニ提出シ之カ交付ヲ受クヘシ但シ供託有價證券ノ還付又ハ取戻ヲ受クル權利ヲ有スル者ノ提出シタル請求書ニ證明ヲ爲シタルモノヲ以テ供託有價證券拂渡請求書ニ代フルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ供託局代供託ヲ認可シタルトキハ代供託請求書ヲ前項ノ拂渡請求書ニ添附スヘシ

第四條　供託局供託有價證券附屬利札ノ交付ヲ請求セムトスルトキハ供託有價證券利札請求書（書式ハ政府所有有價證券取扱規程第三號書式政府所有有價證券利札請求書ニ準ス）ヲ日本銀行ニ提出シ之カ交付ヲ受クヘシ但シ附屬利札ヲ受クル權利ヲ有スル者ノ提出シタル請求書ニ證明ヲ爲シタルモノヲ以テ供託有價證券利札請求書ニ代フルコトヲ得

第五條　供託局供託有價證券ノ利息又ハ配當金ニ付附屬供託ヲ認可シタルトキハ供託有價證券利息（配當金）請求書（書式ハ政府所有有價證券取扱規程第三號書式政府所有有價證券利札請求書ニ準ス）及附屬供託請求書ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

第六條　政府所有有價證券取扱規程第二條及第六條乃至第十條ノ規定ハ供託有價證券ノ取扱手續ニ付之ヲ準用ス

附　則

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●日本銀行政府有價證券取扱規程

大正十一年二月　大令第十一號

改正　大正一四年四第七號、一五年三第一三號

日本銀行政府有價證券取扱規程左ノ通定ム

日本銀行政府有價證券取扱規程

第一章　總則

第一條　日本銀行（本店、支店又ハ代理店ヲ謂フ以下同シ）ハ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ所有又ハ保管ニ係ル有價證券ノ受拂保管ヲ爲スヘシ

前項ノ代理店ハ日本銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第二條　日本銀行ハ地方ニ統轄店ヲ設ケ其ノ所屬店ニ於ケル政府ノ有價證券受拂ノ事務ヲ統轄スヘシ

日本銀行ハ前項ノ所屬店中特ニ必要アルモノヲ特扱店ト爲スコトヲ得

第一項ノ統轄店及其ノ所屬店竝前項ノ特扱店ハ日本銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第三條　日本銀行ハ政府ノ有價證券ト其ノ他ノ有價證券トヲ混同シテ保管スルコトヲ得ス

第四條　日本銀行ハ政府ノ有價證券ヲ該證券ノ受拂ヲ爲スヘキ日本銀行當該店ニ於テ保管スヘシ但シ大藏大臣ノ特ニ指定シタルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第五條　日本銀行ハ政府ノ有價證券ヲ政府所有ノ有價證券ト政府保管ノ有價證券トニ區分シ政府保管ノ有價證券ハ更ニ之ヲ保管有價證券、供託有價證券及預金購入有價證券ノ區分ニ依リ之カ受拂保管ヲ爲スヘシ

第二章　政府所有ノ有價證券

第六條　日本銀行各官廳ヨリ政府所有有價證券取扱規程第三條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券寄託書ヲ添ヘ有價證券ノ送付ヲ受ケタルトキハ第一號書式ノ政府所有有價證券受託證書ヲ當該官廳ニ交付スヘシ

第七條　日本銀行政府所有有價證券利子又ハ償還金ノ受入ヲ要スルモノアルトキハ當該官廳ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

第八條　日本銀行各官廳ヨリ政府所有有價證券取扱規程第四條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券拂渡請求書ヲ受ケタルトキハ有價證券ヲ拂渡スヘシ

第九條　日本銀行各官廳ヨリ政府所有有價證券取扱規程第五條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券利札請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券附屬ノ利札ヲ交付スヘシ

第三章　政府保管ノ有價證券

第一節　保管有價證券

第十條　日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第七條ノ規定ニ依リ政府保管有價證券振込書ヲ添ヘ有價證券ノ提出ヲ受ケタルトキハ之ヲ當該取扱官廳ノ保管有價證券口座ニ受入レ第二號書式ノ政府保管有價證券振込濟通知書ヲ交付スヘシ

第十一條　日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第九條ノ規定ニ依リ取扱官廳ヨリ政府保管有價證券提出書又ハ政府保管有價證券內譯書ヲ添ヘ有價證券ノ送付ヲ受ケタルトキハ第三號書式ノ政府保管有價證券受託證書ヲ取扱官廳ニ交付スヘシ

第十二條　日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第十條ノ規定ニ依リ取扱官廳ヨリ遺失物法ノ規定ニ依リ保管スルモノナル旨ノ通知ヲ受ケタル有價證券ニシテ時效ニ依リ其ノ權利消滅セムトスルモノニ付テハ元利金受入ノ手續ヲ爲シ其ノ旨ヲ當該取扱官廳ニ通知スヘシ

第十三條　日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第十三條第三項ノ規定ニ依リ政府保管有價證券受託證書、政府保管有價證券振込濟通知書又ハ政府保管有價證券一部拂渡書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券ヲ提出者ニ拂渡スヘシ

第十四條　日本銀行前條ノ場合ニ於テ保管有價證券ノ一部拂渡ヲ爲シタルトキハ政府保管有價證券取扱規程第十三條第二項ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル政府保管有價證券受託證書又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ニ一部拂渡ヲ爲シタル旨ヲ記入シ之ヲ取扱官廳ニ返付スヘシ

第十五條　日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第十五條第一項ノ規定ニ依リ政府保管有價證券利札請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券附屬ノ利札ヲ提出者ニ交付スヘシ

第十六條　日本銀行ニ於テ政府保管有價證券取扱規程第十八條ノ規定ニ依リ寄託替ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ自店カ乙官廳ノ保管有價證券ノ受託店ナルトキハ寄託替ノ手續ヲ爲シ政府保管有價證券受託證書ヲ乙官廳ニ送付シ、他店カ乙官廳ノ受託店ナルトキハ乙官廳ノ受託店ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ

前項ノ通知ヲ受ケタル日本銀行ハ乙官廳ノ保管有價證券口座ニ受入ノ手續ヲ爲シ政府保管有價證券受託證書ヲ乙官廳ニ送付スヘシ

第二節　供託有價證券

第十七條　日本銀行ニ於テ供託有價證券取扱規程第二條ノ規定ニ依リ供託有價證券寄託書及供託書ヲ添ヘ有價證券ノ提出ヲ受ケタルトキハ供託書ニ受領ノ旨ヲ記入シ之ヲ提出者ニ返付シ第四號書式ノ供託有價證券受託證書ヲ供託局ニ送付スヘシ

第十八條　日本銀行ニ於テ供託有價證券取扱規程第三條ノ規定ニ依リ供託有價證券拂渡請求書又ハ供託局ノ證明ヲ爲シタル請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券ヲ提出者ニ拂渡スヘシ

前項ノ場合ニ於テ代供託請求書ノ添附アルトキハ該供託有價證券ノ償還金ノ受領ニ必要ナル手續ヲ爲シ之ヲ供託金トシテ取扱ヒ代供託請求書ニ受領ノ旨ヲ記入シ之ヲ提出者ニ返付スヘシ

第十九條　日本銀行ニ於テ供託有價證券取扱規程第四條ノ規定ニ依リ供託有價證券利札請求書又ハ供託局ノ證明ヲ爲シタル請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券附屬ノ利札ヲ提出者ニ交付スヘシ

第二十條　日本銀行ニ於テ供託有價證券取扱規程第五條ノ規定ニ依リ供託有價證券利息（配當金）請求書及附屬供託請求書ノ提出ヲ受ケタルトキハ有價證券ノ利息（配當金）ノ受領ニ必要ナル手續ヲ爲シ之ヲ供託金トシテ取扱ヒ附屬供託請求書ニ受領ノ旨ヲ記入シ之ヲ提出者ニ返付スヘシ

第三節　預金購入有價證券

第二十一條　削除

第二十二條　日本銀行本店預金部預金取扱規程第十九條ノ規定ニ依リ大藏省預金部ヨリ有價證券購入ノ通達ヲ受ケタルトキハ之ヲ購入シ其ノ額面金額及購入代價ヲ大藏省預金部ニ通知スヘシ

第二十三條　日本銀行本店預金部預金取扱規程第二十一條ノ規定ニ依リ大藏省預金部ヨリ有價證券購入濟通知書ヲ受ケタルトキハ之ヲ預ケ人ニ送付スヘシ

第二十四條　日本銀行預金部預金取扱規程第二十二條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金購入有價證券保管通知書交付ノ請求ヲ受ケタルトキハ有價證券購入濟通知書ト引換ニ第五號書式ノ預金購入有價證券保管通知書ヲ交付スヘシ

第二十五條　日本銀行預金部預金取扱規程第二十三條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ預金購入有價證券拂戾請求書ヲ受ケタルトキハ預金購入有價證券受領證書ト引換ニ之ヲ預ケ人ニ交付スヘシ

第二十六條　削除

第二十七條　日本銀行預金部預金取扱規程第三十條ノ規定ニ依リ預ケ人ヨリ有價證券保管帳交付ノ請求ヲ受ケタルトキハ第七號書式ノ預金購入有價證券保管帳ヲ預ケ人ニ交付スヘシ

第四章　帳簿

第二十八條　日本銀行ハ會計規則第百六十條第六號ノ帳簿トシテ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

一　政府有價證券總括帳
二　政府有價證券內譯帳
三　政府有價證券受拂總括帳
四　政府有價證券受拂報告額整理帳
五　政府所有有價證券內譯帳
六　政府保管有價證券內譯帳

前項ノ帳簿中第一號及第二號ノ帳簿ハ之ヲ日本銀行本店ニ、第四號ノ帳簿ハ之ヲ特扱代理店所轄日本銀行統轄店ニ、第三號、第五號及第六號ノ帳簿ハ之ヲ日本銀行統轄店及特扱代理店ニ備フヘシ

日本銀行代理店（特扱代理店ヲ除ク）ハ政府ノ所有又ハ保管ニ係ル有價證券ノ受拂殘額ヲ明瞭ナラシムル爲適宜ノ件別帳ヲ設クヘシ

第二十九條　政府有價證券總括帳及政府有價證券受拂總括帳ニハ大藏大臣ノ定ムル計算科目毎ニ口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十條　政府有價證券內譯帳ニハ政府有價證券受拂總括帳ノ計算科目毎ニ各統轄店ヲ區分シタル口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十一條　政府有價證券受拂報告額整理帳ニハ政府有價證券受拂總括帳ノ計算科目毎ニ所屬特扱代理店ヲ區分シタル口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十二條　政府所有有價證券ノ種類內譯帳ニハ公債證書、株券、證券毎ニ預金部其ノ他各會計、各廳、各主任官別ノ口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十三條　政府保管有價證券內譯帳ニハ公債證書、株券、證券毎ニ保管有價證券及供託有價證券ニ區分シ取扱官廳又ハ供託局ニ係ルモノハ各廳、各主任官別ノ口座ヲ設ケ枚數及券面額ノ受拂額ヲ記入スヘシ

第三十四條　第二十八條ノ帳簿ハ之ヲ備フル日本銀行ニ於テ左記各號ニ依リ受拂額ヲ記入スヘシ

一　第一號及第二號ノ帳簿ハ各統轄店毎月十日、二十日及末日ノ報告額
二　第三號ノ帳簿ハ自店ノ受拂額竝其ノ所屬代理店毎日ノ受拂竝報告額
三　第四號ノ帳簿ハ其ノ所屬特扱代理店毎日ノ報告額
四　第五號及第六號ノ帳簿ハ自店ノ受拂額竝其ノ所屬代理店毎日ノ受拂額

第三十五條　本章ニ規定スル帳簿ノ樣式及記入ノ方法ハ日本銀行大藏大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ムヘシ

第五章　計算報告

第三十六條　日本銀行ハ政府有價證券ノ受拂ニ關シ左ノ計算報告表ヲ調製スヘシ

一　政府有價證券受拂報告表　第八號書式
二　政府所有有價證券月計突合表　第九號書式
三　保管有價證券月計突合表｝第十號書式
四　供託有價證券月計突合表｝
五　削除
六　某月政府有價證券受拂計算書　書式ハ別ニ之ヲ定ム

第三十七條　政府有價證券受拂報告表ハ日本銀行本店ニ於テ統轄店ノ報告額ニ依リ毎日之ヲ調製シ大藏省ニ提出スヘシ

第三十八條　政府所有有價證券月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店（特扱代理店ヲ除ク）ノ取扱ヒタル政府所有有價證券ノ受拂額及殘額ヲ揭ケ毎月之ヲ調製シ政府所有有價證券ノ寄託書及拂渡請求書ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取ヲ以テ取扱主任官ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之カ返付ヲ受クヘシ

第三十九條　保管有價證券月計突合表又ハ供託有價證券月計突合表ハ日本銀行統轄店ニ於テ自店及其ノ所屬代理店（特扱代理店ヲ除ク）ノ取扱ヒタル政府保管有價證券ノ受拂額及殘額ヲ揭ケ毎月之ヲ調製シ政府保管有價證券ノ受入及拂渡請求書ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ到達ノ日取ヲ以テ取扱主任官ニ送付シ其ノ證明ヲ受ケ添附シタル書類ト共ニ之カ返付ヲ受クヘシ

第四十條　特扱代理店ハ其ノ取扱ヒタル政府ノ所有又ハ保管ニ係ル有價證券ノ受拂額及殘額ノ月計突合表ヲ調製シ其ノ證明ヲ受クヘシ

前二條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第四十一條　某月有價證券受拂計算書ハ毎月日本銀行各店ニ於テ取扱ヒタル有價證券ノ受拂額及殘額ヲ揭ケ日本銀行本店ニ於テ二通ヲ調製シ一通ニハ左ノ附屬書類ヲ添附シ翌月中ニ之ヲ大藏省ニ提出シ一通ハ之ヲ保存スヘシ

一　政府ノ所有又ハ保管有價證券ノ月計突合表ノ副本
二　政府所有有價證券ノ受拂ニ付テハ一會計年度ヲ四期ニ分チ各會計所屬別有價證券ノ種類及券面金額ヲ揭ケタル某月有價證券受拂ノ內譯表

前項ノ附屬書類ノ樣式及記入ノ方法竝之カ提出時期ハ別ニ之ヲ定ム

第六章　受拂證明

第四十二條　日本銀行ハ會計檢查院ノ檢查ヲ受クル爲會計檢查院ノ定ムル政府有價證券受拂計算書ヲ調製シ大藏大臣ノ定ムル期限內ニ之ヲ大藏省ニ送付スヘシ

第七章　雜則

第四十三條　日本銀行ニ於テ政府所有有價證券取扱規程第七條又ハ供託有價證券取扱規程第六條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券寄託書又ハ供託有價證券寄託書ノ誤謬訂正ノ請求ヲ受ケタルトキハ之カ訂正ノ手續ヲ爲スヘシ

第四十四條　日本銀行ニ於テ政府所有有價證券取扱規程第八條、政府保管有價證券取扱規程第二十二條又ハ供託有價證券取扱規程第六條ノ規定ニ依リ政府所有有價證券受託證書、政府保管有價證券受託證書、供託有價證券受託證書又ハ政府保管有價證券振込濟通知書ノ亡失又ハ毀損ニ關スル證明請求書ヲ受ケタルトキハ之カ調查ヲ爲シ其ノ餘白ニ證明ノ上之ヲ返付スヘシ

日本銀行ニ於テ第十條ノ規定ニ依リ政府保管有價證券振込濟通知書ノ交付ヲ受ケタル者ヨリ其ノ亡失又ハ毀損ニ關スル證明請求書ヲ受ケタルトキハ前項ニ準シ之カ手續ヲ爲シ其ノ旨ヲ取扱官廳ニ通知スヘシ

日本銀行前二項ノ手續ヲ爲シタルトキハ其ノ事由ヲ帳簿又ハ證憑書類ニ記入シ置クヘシ

第四十五條　日本銀行統轄店又ハ特扱代理店ハ自店及其ノ所屬代理店（特扱代理店ヲ除ク）ノ取扱ヒタル政府所有有價證券、保管有價證券又ハ供託有價證券ノ受拂ニ關スル證憑書類ヲ受拂ニ區分シ、公債證書、株券、證券毎ニ更ニ政府所有ノモノト政府保管ノモノトニ區分シ、政府所有ノモノハ之ヲ各官廳別ニ、政府保管ノモノハ之ヲ保管、供託、預金購入ノ三種ニ分チ保管、供託ノ分ハ之ヲ各官廳別ニ一月分ヲ取纏メ合計書ヲ調製シ共ニ保存スヘシ但シ特扱代理店ニ於テ調製シタルモノハ其ノ證憑書類ト共ニ所轄統轄店ニ於テ保存スルモノトス

附　則

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

附　則（大正十四年四月大令第七號）

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

預金部預金法附則第四項ニ規定スル國債證券ニシテ本令施行後三月內ニ拂戾ヲ爲スモノニ付テハ從前ノ規定ニ依ル

附　則（大正十五年三月大令第十三號）

本令ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式　政府所有有價證券受託證書（用紙寸法半紙判半載）

政府所有有價證券受託證書

第　號

下記證券受託候也

年　月　日

日本銀行（何店）印

某廳取扱主任官宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號及回數別	備考

備考

一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ

二　利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第二號書式　政府保管有價證券振込濟通知書（用紙寸法半紙判半載）

政府保管有價證券振込濟通知書

第　號

振込人氏名　下記證券貴廳ノ有價證券トシテ振込相受候也

年　月　日

日本銀行（何店）印

某廳取扱主任官宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號及回數別	備考

上記證券提出候也

保管ノ事由

年　月　日　住所

氏　名印

某廳取扱主任官宛

上記證券拂渡相成度候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名印

日本銀行（何店）宛

上記證券領收候也

年　月　日　住所

氏　名印

日本銀行（何店）宛

備考

一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ

二　利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

三　振込カ錯誤ナリシトキ又ハ其ノ必要ナキニ至リシトキハ振込人ハ官廳ヨリ其ノ旨ノ證明書ヲ受ケ之ヲ日本銀行ニ提出シ有價證券ノ返付ヲ請求スヘシ

第三號書式　政府保管有價證券受託證書（用紙寸法半紙判半載）

政府保管有價證券受託證書

第　號

保管日附　下記證券受託候也

年　月　日

提出者氏名

日本銀行（何店）印

某廳取扱主任官宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號及回數別	備考

上記證券拂渡相成度候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名印

日本銀行（何店）宛

上記證券領收候也

年　月　日

住所

氏　名印

日本銀行（何店）宛

備考

一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ

二　利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

三　遺失物法ニ依ルモノナルトキハ日本銀行カ拂渡ヲ爲スヘキ最終ノ期日ヲ餘白ニ記入スヘシ

第四號書式　供託有價證券受託證書（用紙寸法半紙判半載）

供託有價證券受託證書

第　號

供託日附　下記證券受託候也

年　月　日

供託者氏名

日本銀行（何店）印

某供託局長宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號及回數別	備考

備考

一　全額拂込ニアラサルモノモ券面額ヲ記入シ備考欄ニ拂込濟額ヲ記入スヘシ

二　利札缺欠ノモノニ付テハ其ノ旨ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第五號書式　預金購入有價證券保管通知書（用紙寸法半紙判半載）

預金購入有價證券保管通知書

第　號

下記公債證書預金ヲ以テ購入保管候也

年　月　日

日本銀行印

某廳取扱主任官宛

證券種別	枚數	券面額	券面、記番號及回數別

第六號書式　削除

第七號書式　預金購入有價證券保管帳（用紙寸法題宜）

貯金局

預金購入有價證券保管帳

日本銀行

第八號書式　政府有價證券受拂報告表（用紙寸法美濃判四分ノ一）

公債證書（又ハ證券）

年月日	摘要	受		拂		殘	
		枚數	券面額	枚數	券面額	枚數	券面額

政府有價證券受拂報告表

年　月　日　日本銀行印

科目	受		拂		備考
	枚數	券面額	枚數	券面額	

（別表）

第九號書式　政府所有有價證券月計突合表（用紙寸法半紙判半截）

政府所有有價證券月計突合表
年　月中
年　月　日
取扱官廳　取扱主任官官職氏名　日本銀行（何店）印

摘要	受		拂		殘	
	枚數	券面額	枚數	券面額	枚數	券面額
公債證書	枚	圓	枚	圓	枚	圓
四分利公債	0	0	0	0	0	0
甲號五分利公債	0	0	0	0	0	0
何　何	0	0	0	0	0	0
株券	0	0	0	0	0	0
何何會社	0	0	0	0	0	0
何　何	0	0	0	0	0	0
證券	0	0	0	0	0	0
何何會社社債	0	0	0	0	0	0
何　何	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0

證明ス
年　月　日
某廳取扱主任官官職氏名印

第十號甲書式　保管有價證券月計突合表（用紙寸法半紙判半截）

保管有價證券月計突合表
年　月中
年　月　日
取扱官廳　取扱主任官官職氏名　日本銀行（何店）印

種別	受		拂		殘	
	枚數	券面額	枚數	券面額	枚數	券面額
	枚	圓	枚	圓	枚	圓
公債證券	0	0	0	0	0	0
株券	0	0	0	0	0	0
證券	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0

證明ス
年　月　日
某廳取扱主任官官職氏名印

〔朝〕

第十號乙書式　供託有價證券月計突合表（用紙寸法半紙判半截）

供託有價證券月計突合表
年　月中
年　月　日
供託局長氏名　日本銀行（何店）印

種別	受		拂		殘	
	枚數	券面額	枚數	券面額	枚數	券面額
	枚	圓	枚	圓	枚	圓
公債證書	0	0	0	0	0	0
株券	0	0	0	0	0	0
證券	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0

證明ス
年　月　日
供託局長氏名印

●印紙模造取締規則

大正五年七月
大藏省令第十八號

帝國政府ノ發行スル印紙又ハ印紙金額ヲ表彰スヘキ印章ニ紛ハシキ外觀ヲ有スルモノハ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ノ外之ヲ製造、輸入、移入、販賣、頒布又ハ使用スルコトヲ得ス

前項ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ五圓以上ノ科料ニ處ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第七章　保　管

●保管金規則ヲ朝鮮ニ施行スルノ件

明治四十四年四月
勅令第六十三號

朕保管金規則ヲ朝鮮ニ施行スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

保管金規則ハ之ヲ朝鮮ニ施行ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●保管金規則

明治二十三年一月
法律第一號

朕保管金規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

改正　明治三三年二第一八號

保管金規則

第一條　法律勅令又ハ從來ノ規則ニ依リ政府ニ於テ保管スル公有金私有金ハ左ノ計算法ニ從ヒ滿五年ヲ過キテ拂戻ノ請求ナキトキハ政府ノ所得トス但別ニ法律ヲ以テ失權ノ期限ヲ定メタルモノハ各其定ムル所ニ依ル

第一　保管義務解除ノ期アルモノハ其義務ヲ解除シタル翌日ヨリ起算ス

第二　保管義務解除ノ期ナキモノハ保管ノ翌日ヨリ起算ス

第三　訴訟事件ノ爲ニ拂戻ヲ請求スル能ハサル場合ニ於テハ裁判確定ノ翌日ヨリ起算ス

第二條　保管金ハ法律勅令又ハ從來ノ規則若クハ契約ニ依ルノ外利子ヲ付セス

第三條　保管金ノ證書ハ賣買讓與又ハ書入質入スルコトヲ得ス

第四條　保管金ノ受渡ニ屬スル證書ハ【證券印稅】ヲ納ムルニ及ハス

●保管金取扱規程

大正十一年二月
大令第五號

改正　大正一三年七第一九號、一五年三第八號

保管金取扱規程左ノ通定ム

保管金取扱規程

第一章　總則

第一條　政府ノ保管ニ係ル現金ハ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依リ之カ受拂保管ヲ爲スヘシ

第二條　取扱官廳ハ保管金ヲ預金部預金取扱規程ノ定ムル所ニ依リ大藏省預金部ニ預入ルヘシ但シ數日內ニ拂渡ヲ爲ス必要アルモノ又ハ特殊ノ事由アルモノニ付テハ其ノ官廳ノ出納官吏ヲシテ之ヲ保管セシムルコトヲ得

第三條　前條ノ規定ニ依リ預入ヲ爲ス取扱官廳ハ所在地日本銀行（本店、支店又ハ代理店ヲ謂フ以下同シ）ヲ以テ其ノ預金取扱店ト爲スヘシ但シ其ノ地ニ日本銀行ナキトキハ最寄ノ日本銀行ヲ以テ其ノ預金取扱店ト爲スコトヲ得

第四條　本令中所管大臣ノ職務ハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺灣ニ在リテハ臺灣總督、樺太ニ在リテハ樺太廳長官、關東州ニ在リテハ關東長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官之ヲ行フ

第四條ノ二　出納官吏事務規程第三十五條乃至第三十七條及第七十二條ノ規定ハ取扱官廳ノ振出シタル小切手ニシテ其ノ振出日附後一年ヲ經過シタル場合ニ之ヲ準用ス

第二章　保管金ノ提出

第五條　保管金ヲ提出スル者ハ保管金提出書ヲ添ヘ現金ヲ取扱官廳ニ提出スヘシ

前項ノ場合ニ於テ保管金ヲ提出スル者ハ預金部預金取扱規程第五條ノ規定ニ依リ保管金振込書ヲ添ヘ豫メ現金ヲ取扱官廳ノ預金取扱店ニ振込ミ預金部預金振込濟通知書ノ交付ヲ受ケ之ニ保管金提出書ヲ添ヘ取扱官廳ニ提出スルコトヲ得

取扱官廳前二項ノ提出書ノ必要ナシト認メタル場合ニ於テハ之ヲ省略セシムルコトヲ得

第六條　取扱官廳前條ノ規定ニ依リ保管金ノ提出ヲ受ケタルトキハ第一號書式ノ保管金受領證書ヲ提出者ニ交付スヘシ

第三章　保管金ノ拂渡

第七條　保管金ノ拂渡ヲ受クル權利ヲ有スル者ハ保管金拂渡請求書又ハ前條ノ規定ニ依リ交付ヲ受ケタル保管金受領證書ヲ取扱官廳ニ提出シ其ノ拂渡ヲ請求スヘシ

取扱官廳前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ請求書又ハ受領證書ニ領收ノ旨ヲ記載セシメ之カ支拂ヲ爲スヘシ

前項ノ場合ニ於テ受取人特ニ現金ノ交付ヲ求メタル場合ヲ除クノ外預金部預金ニ預入ヲ爲シタル取扱官廳ハ現金ノ交付ニ代ヘ記名式持參人拂ノ小切手ヲ振出スヘシ

第八條　保管金ノ拂渡ヲ受クル權利ヲ有スル者其ノ拂渡ヲ請求セムトスルニ當リ取扱官廳ノ預金取扱店所在地外ノ預金取扱店ニ於テ支拂ヲ受ケムトスルトキハ前條ノ請求書又ハ受領證書ニ其ノ旨ヲ附記スヘシ

取扱官廳前項ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ保管金ニシテ第二條但書ノ規定ニ依リ保管スルモノナルトキハ其ノ請求ヲ拒絕シ、大藏省預金部ニ預入レタルモノナルトキハ預金部預金取扱規程第十二條ノ手續ヲ爲シ第二號書式ノ保管金支拂通知書ヲ請求者ニ交付シ指定ノ預金取扱店ヨリ之カ支拂ヲ受ケシムヘシ

第四章　保管金利子ノ拂渡

第九條　保管金ノ利子ノ拂渡ヲ受クル權利ヲ有スル者ハ毎年三月三十一日迄ニ生シタル利子ノ支拂ヲ請求スヘシ但シ保管金全額ノ拂渡ヲ受クル權利者ハ其ノ拂渡ヲ受クル時迄ニ生シタル利子ノ支拂ヲ請求スヘキモノトス

前項ノ利子ハ保管金提出ノ月及拂渡ノ月ハ其ノ金額ニ對シテ之ヲ付セス保管金ノ一圓未滿ノ端數ニ對シ亦同シ

〔朝〕

第十條　前條ノ權利者保管金ノ利子拂渡ヲ請求セムトスルトキハ第三號書式ノ保管金利子請求書ヲ取扱官廳ニ提出スヘシ

第十一條　取扱官廳前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ預金部預金取扱規程第十七條ノ規定ニ依ル預金部預金利子支拂請求書ヲ請求者ニ交付シ預金取扱店ヨリ之カ支拂ヲ受ケシムヘシ但シ前條ノ請求書ニ證明ヲ爲シタルモノヲ以テ預金部預金利子支拂請求書ニ代フルコトヲ得

第五章　保管金ノ保管替

第十二條　甲官廳ニ保管金ヲ提出シタル者乙官廳ニ保管替ヲ請求セムトスルトキハ第四號書式ノ保管金保管替請求書二通ヲ甲官廳ニ提出スヘシ

第十三條　甲官廳前條ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ該保管金ニシテ第二條但書ノ規定ニ依リ保管スルモノナルトキハ其ノ請求ヲ拒絕シ、大藏省預金部ニ預入レタルモノニシテ保管替ノ理由アリト認メタルトキハ預金部預金取扱規程第十一條ノ手續ヲ爲シ保管金保管替請求書ノ一通ニ承認ノ旨ヲ記入シ尙有利子ノモノハ第五號書式ノ保管金利子參考表ヲ添附シ之ヲ乙官廳ニ送付スヘシ

第十四條　乙官廳前條ノ請求書及其ノ預金取扱店ヨリ預金部預金領收證書ノ送付ヲ受ケタルトキハ保管金受領證書ヲ保管替請求者ニ交付スヘシ

第十五條　前二條ノ規定ハ甲官廳保管金ヲ提出シタル者ノ請求ニ依ラスシテ保管金ヲ乙官廳ニ保管替ヲ爲サムトスル場合ニ於ケル甲官廳及乙官廳ノ取扱手續ニ付之ヲ準用ス但シ此ノ場合ニ於テ甲官廳ハ第十三條ノ規定ニ依リ送付スル保管金保管替請求書ニ代ヘ保管金保管替通知書ヲ乙官廳ニ送付スルモノトス

第六章　政府ノ所得ニ歸シタル保管金

第十六條　保管金規則、遺失物法其ノ他ノ法令ニ定メタル期間ノ經過ニ依リ政府ノ所得ニ歸シタル保管金アルトキハ取扱官廳ハ一年度分ヲ取纏メ第六號書式ノ保管金政府所得調書ヲ調製シ翌年度四月三十日迄ニ之ヲ所管大臣ノ指定スル主務官廳ニ送付スヘシ

第十七條　主務官廳前條ノ調書ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ取扱官廳每ニ所得總額ヲ記載金額トセル納入告知書ヲ取扱官廳ニ送付スヘシ

取扱官廳前項ノ納入告知書ヲ受ケタルトキハ該告知書ニ依リ歲入納付ノ手續ヲ爲スヘシ

第十八條　第十六條ニ規定スルモノヲ除クノ外保管金ニシテ政府ノ所得ニ歸シタルモノアルトキハ取扱官廳ハ其ノ都度之ヲ歲入ニ納付スルノ手續ヲ爲スヘシ但シ特殊ノ資金ニ組入ヲ要スルモノニ付テハ當該資金ニ組入ノ手續ヲ爲スモノトス

第七章　雜則

第十九條　保管金ヲ提出シタル者其ノ交付ヲ受ケタル保管金受領證書ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ證明請求書ヲ取扱官廳ニ提出シ之カ證明ヲ請求スルコトヲ得

取扱官廳前項ノ請求ヲ受ケ其ノ理由アリト認メタルトキハ之カ證明ヲ爲スヘシ

第二十條　支出官事務規程中歲出金支拂通知書ヲ亡失又ハ毀損シタル場合ニ於ケル取扱手續ニ關スル規定ハ保管金支拂通知書ヲ亡失又ハ毀損シタル場合ニ之ヲ準用ス

附　則

第二十一條　本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第二十二條　保管物取扱規程及明治三十六年大藏省令第九號ハ之ヲ廢止ス

第二十三條　本令施行前保管物取扱規程ニ依リ金庫ニ寄託シタル保管金ハ本令ニ依リ大藏省預金部ニ預入レタルモノト看做ス

前項ノ場合ニ於テ取扱官廳ハ當該金庫ノ國庫金出納ノ事務ヲ引繼キタル日本銀行ヲ其ノ預金取扱店ト爲スヘシ

第二十四條　前條ノ保管金ノ拂渡、他店拂、保管替、歲入納付、特殊資金ニ組入又ハ期滿失效年月日ノ變更ニ關スル通知ノ手續ニ付テハ從前ノ規定ニ依ル但シ金庫ニ於テ領收證書ヲ發行シタル保管金ニ付テハ第七條、第八條、第十二條乃至第十五條及第十八條ノ手續ヲ爲スモノトス

前項但書ノ場合ニ於テ取扱官廳ハ其ノ振出ス小切手ニ金庫ノ發行シタル領收證書ノ年月日及番號ヲ附記スヘシ

附　則（大正十五年三月大令第八號）

本令ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式　保管金受領證書（用紙寸法半紙判半截）

保管金受領證書

第　號

金

保管ノ事由

上記金額領收候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名㊞

何某宛

上記金額領收候也

年　月　日

住所

氏名㊞

某廳取扱主任官宛

備考

一　本書ハ之ヲ縱書トスルコトヲ得

二　受取人本書ヲ以テ保管金ノ拂渡ヲ請求シタルトキハ式ノ如ク領收ノ旨ヲ記入スヘシ

第二號書式　保管金支拂通知書（用紙寸法半紙判半截）

保管金支拂通知書

保管金受領證書日附番號
滿期失效年月日
小切手振出日附
小切手ヲ宛テタル店名

金

前記ノ金額日本銀行（何店）ニ於テ受領セラルヘシ

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名㊞

何某宛

領收證

前記ノ金額領收候也

年　月　日

收入印紙　㊞

住所

氏名㊞

備考

一　用紙ハ印刷局紙若ハ永久保存ニ耐フル用紙ヲ用ユヘシ

二　官廳又ハ公共團體等ノ收入ト爲ルヘキモノハ宛名ニ官廳名又ハ公共團體名等ヲ記入シ發行スヘシ

三　領收證ニ收入印紙ノ貼用ヲ要スルモノハ其ノ貼用場所ニ「要印紙」ノ印ヲ押捺スヘシ

（注意）受取人ハ裏面ノ注意事項ヲ熟覽スヘシ

〔朝〕

〔朝〕

裏面書式

（注意事項）

一　受取人ハ表面領收證ノ部ニ年月日及住所ヲ記入シ記名捺印スヘシ但シ官公吏ニ在リテハ官廳名又ハ公共團體名等ヲ肩書シ官職名ヲ記シ記名捺印スヘシ

二　受取人ノ印章ハ請求書ニ押捺シタルモノト同一ノモノニ限ル

三　受取人カ代理人ヲ以テ支拂ノ請求ヲ爲サムトスルトキハ本書刷込ノ委任狀ニ相當ノ事項ヲ記入スルカ又ハ別ニ委任狀ヲ差出スヘシ

四　代理人カ支拂ヲ受クル場合ニ於テハ表面領收證ノ部ニ代理人タルノ肩書ヲ附スヘシ

五　受領金額五圓以上ノモノハ規定ノ收入印紙ヲ貼附消印スヘシ但シ營業ニ關セサルモノハ此ノ限ニ在ラス

六　小切手振出ノ日附ヨリ一年ヲ過クルトキハ日本銀行ハ本書ニ對シ之カ支拂ヲ爲ササルモノトス

七　本書ヲ亡失シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ支拂ヲ受クヘキ日本銀行ニ通知シ支拂ノ停止ヲ請求スヘシ

委任狀

表面金額ノ受取方ヲ　ニ委任致候也

年　月　日

收入印紙　㊞

住所

氏名㊞

第三號書式　保管金利子請求書（用紙寸法半紙判半截）

保管金利子請求書

年　月　日第　號保管金　ニ對スル利子支拂相成度及請求候也

年　月　日

住所

氏名㊞

某廳取扱主任官宛

金

保管金　ニ對スル　年　月ヨリ　年　月迄　年　分ノ割

右支拂フヘキコトヲ證明ス

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名㊞

日本銀行（何店）宛

前記金額領收候也

年　月　日

住所

氏名㊞

日本銀行（何店）宛

第四號書式　保管金保管替請求書（用紙寸法半紙判半截）

保管金保管替請求書

金

保管金受領證書日附番號

保管スヘキ法令ノ條項

保管ノ事由

新取扱官廳名

上記ノ通保管替相成度候也

年　月　日

住所

氏名㊞

某廳取扱主任官宛

本書保管替ノ申出ヲ承認候間貴廳ノ保管金トシテ取扱相成度候也

但シ別紙保管金利子參考表ヲ添附ス（利付ノ分ニ限リ此ノ但書ヲ記入スルコト）

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名㊞

某廳宛

備考　本書ハ之ヲ縱書トスルコトヲ得

第五號書式　保管金利子參考表（用紙寸法半紙判半截）

保管金利子參考表

摘要	受		拂		殘	

某廳取扱主任官官氏名㊞

備考　摘要ノ欄ニハ前年度ヨリ越及月別ヲ記入スヘシ

第六號書式　保管金政府所得調書（用紙美濃紙半截）

保管金政府所得調書

第　　號　　　　年度分

受入年月日	保管金受領證書番號	保管ノ事由	期滿失效年月日	金額

某廳取扱主任官官氏名㊞

●救恤又ハ技術獎勵寄附金ノ保管出納ノ件

明治三十三年八月
勅令第三百二十九號
改正　明治三九年二第二〇號、四二年一一第三一九號

朕救恤寄附金ノ保管出納ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

政府ハ救恤又ハ學藝技術獎勵ノ目的ヲ有スル寄附金ノ保管出納ヲ爲スコトヲ得

第八章　預金

●預金部預金法

大正十四年三月
法律第二十五號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル預金部預金法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

預金部預金法

第一條　法律勅令ニ依リ大藏省預金部ニ預入ルル現金ハ預金部預金トシ大藏大臣之ヲ管理ス

第二條　郵便貯金トシテ受入レタル現金ハ之ヲ大藏省預金部ニ預入レ其ノ利子ヲ以テ貯金利子ノ支拂ニ充ツヘシ

第三條　預金部預金ノ種類、利子及取扱ニ關シテハ大藏大臣之ヲ定ム

第四條　預金部預金竝大藏省預金部特別會計ノ積立金及支拂上ノ餘裕金ハ之ヲ預金部資金トシ預金部資金運用委員會ニ諮問シ有利且確實ナル方法ヲ以テ國家公共ノ利益ノ爲ニ之ヲ運用スヘシ

預金部資金運用委員會ノ組織權限及預金部資金ノ運用ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條　預金部資金ノ運用ニ關スル事務ハ大藏大臣ノ定ムル所ニ依リ日本銀行ヲシテ之ヲ取扱ハシム

附　則

本法ハ大正十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

預金規則、明治二十三年法律第七十五號及明治三十九年勅令第二百十一號ハ之ヲ廢止ス

本法施行前大藏省預金部ニ於テ受入レタル預金ハ之ヲ預金部預金トス

預金規則第一條第三號ノ規定ニ依ル預金及其ノ預金ヲ以テ購入保管シタル國債證券竝明治三十九年勅令第二百十一號ニ依ル預金及預託ノ國債證券ニシテ本法施行ノ際現ニ存スルモノニ付本法施行後三月内ニ預ケ人之カ拂戻ノ請求ヲ爲ササルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ預金ハ之ヲ郵便貯金ニ振替ヘ國債證券ハ之ヲ郵便貯金法第九條ノ規定ニ依リ購入シタルモノト看做シテ保管ス

●預金部資金運用規則

大正十四年三月
勅令第五十五號
改正　昭和五年二第三五號

朕預金部資金運用規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

預金部資金運用規則

第一條　預金部資金ハ左ノ方法ニ依リ之ヲ運用スヘシ

一　國債、地方債又ハ健康保險組合債ノ應募、引受又ハ買入
二　一般會計又ハ特別會計ニ對スル貸付
三　特別ノ法令ニ依リ設立セラレタル會社ノ發行ニ係ル社債又ハ産業債券ノ應募、引受又ハ買入
四　特別ノ法令ニ依リ設立セラレタル銀行ニシテ社債ヲ發行セサルモノニ對スル貸付
五　外國政府ノ發行ニ係ル國債ノ應募又ハ買入
六　日本銀行ニ對スル在外指定預金

第二條　大藏大臣ハ毎年度預金部資金ノ運用ニ關スル必要ナル計畫ヲ定メ豫メ之ヲ預金部資金運用委員會ニ付議スヘシ其ノ計畫ニ付追加又ハ變更ヲ爲サムトスルトキ亦同シ

第三條　大藏大臣ハ毎年度預金部資金運用報告書ヲ調製シ年度經過後四月内ニ之ヲ預金部資金運用委員會ニ提出スヘシ

前項ノ報告書ニハ當該年度ニ於ケル預金部資金運用ノ狀況及運用資金ノ異動ニ關スル重要ナル事項ヲ記載スヘシ

第四條　本令ニ定ムルモノヲ除クノ外預金部資金ノ運用ノ爲必要ナル事項ハ大藏大臣之ヲ定ム

第五條　預金部資金運用委員會ハ大藏大臣ノ監督ニ屬シ大藏大臣ノ諮問ニ應シ預金部資金ノ運用ニ關スル事項ヲ調査審議ス

第六條　預金部資金運用委員會ハ預金部資金運用ニ關シ大藏大臣ニ建議スルコトヲ得

第七條　預金部資金運用委員會ハ會長一人及委員十五人以内ヲ以テ之ヲ組織ス

臨時必要アルトキハ臨時委員ヲ置クコトヲ得

第八條　會長ハ大藏大臣ヲ以テ之ニ充ツ

第九條　委員ハ左ニ掲クル者ヲ以テ之ニ充ツ

一　大藏政務次官
二　大藏次官
三　關係各廳高等官
四　會計檢査院部長
五　日本銀行總裁
六　學識經驗アル者

前項第三號、第四號及第六號ニ掲クル者ヲ以テ充ツル委員ハ大藏大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ス

臨時委員ハ大藏大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官及學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ス

第十條　會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ其ノ指名シタル委員其ノ職務ヲ代理ス

第十一條　預金部資金運用委員會ニ幹事ヲ置ク

幹事ハ大藏大臣ノ奏請ニ依リ大藏部内高等官ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ス上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

第十二條　預金部資金運用委員會ニ書記ヲ置ク

書記ハ大藏部内判任官ノ中ヨリ大藏大臣之ヲ命ス上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ運用中ノ預金部資金ニシテ

其ノ運用方法カ第一條ノ規定ニ該當セサルモノニ付テハ同條ノ規定ニ拘ラス仍其ノ運用方法ニ依ルコトヲ得

●預金部預金取扱規程

大正十一年二月
大令第六號
改正　大正一四年四第五號、一五年三第九號

預金部預金取扱規程左ノ通定ム

預金部預金取扱規程

第一章　總則

第一條　預金部預金及預金購入有價證券ハ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依リ之カ受拂ヲ爲スヘシ

第二條　預ケ人ハ左ノ者ヲ擔當者ト爲シ其ノ資格氏名及住所ヲ日本銀行（本店、支店又ハ代理店ヲ謂フ以下同シ）ニ屆出ツヘシ

一　官廳ニ係ルモノハ當該官廳ニ於ケル取扱主任官
二　法人ニ係ルモノハ其ノ理事者

預金部預金及購入有價證券ノ受拂ニ關シ預ケ人ヨリ提出スル書類ニハ擔當者之ニ記名捺印スヘシ

第三條　前條ノ擔當者ハ照較ノ用ニ供スル爲其ノ印鑑ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

第二章　預金ノ種類

第三條ノ二　預金部預金中預金部預金法第二條ノ規定ニ依ル預金及會計規則第百二十一條ノ規定ニ依ル預金以外ノモノハ之ヲ普通預金及定期預金ノ二種トス

第三條ノ三　普通預金ハ預ケ人ノ請求アルトキハ何時ニテモ之カ拂戻ヲ爲スモノトス

定期預金ハ預入ノ日ヨリ六月以上ノ約定期間内之カ拂戻ヲ爲ササルモノトス但シ約定期間内ト雖預ケ人ノ要求アルトキハ事情ニ依リ其ノ全部又ハ一部ノ拂戻ヲ爲スコトヲ得

第三章　預金ノ拂込

第四條　預ケ人預金ノ拂込ヲ爲サムトスルトキハ定期預金ニ在リテハ第一號書式ノ預金部預金拂込書ヲ其ノ他ノ預金ニ在リテハ第一號ノ二書式ノ預金部預金拂込書ヲ添ヘ現金ヲ日本銀行ニ拂込ミ預金部預金領收證書ノ交付ヲ受クヘシ

定期預金以外ノ預金ノ預ケ人ハ預金ノ拂戻ニ使用スル小切手用紙ノ交付ヲ受クヘシ預ケ人ハ必要アル場合ニ於テハ預金部預金帳ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

第五條　預ケ人保管金ノ取扱官廳ナル場合ニ於テハ保管金ヲ提出スヘキ者ヲシテ第二號書式ノ保管金振込書ヲ添ヘ現金ヲ日本銀行ニ於ケル預ケ人ノ預金ニ振込マシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ振込ヲ爲サシメタル場合ニ於テハ振込人ヲシテ日本銀行ヨリ預金部預金振込濟通知書ノ交付ヲ受ケシムヘシ

第六條　削除

第七條　預金部預金法第二條ノ規定ニ依ル預金ノ預ケ人ハ其ノ預金ヲ以テ購入保管ニ係ル有價證券ノ利子支拂期到來シタルモノアルトキハ第三號書式ノ有價證券利子預金組入請求書ニ、其ノ償還ヲ受クヘキモノアルトキハ第四號書式ノ有價證券償還金預金組入請求書ニ受領ノ旨ヲ記入シ當該有價證券ノ記番號内譯表ヲ添附シテ之ヲ日本銀行ニ提出シ預金組入金額ノ預金部預金領收證書ノ交付ヲ受クヘシ

第八條　預ケ人保管金ノ取扱官廳ナル場合ニ於テ日本銀行政府有價證券取扱規程第十二條ノ規定ニ依リ遺失物法ニ依ル政府保管有價證券ノ元利金受入ノ通知書ヲ受ケタルトキハ之ニ受領ノ旨ヲ記入シテ日本銀行ニ提出シ預金部預金領收證書ノ交付ヲ受クヘシ

第八條ノ二　預ケ人定期預金ノ更新ヲ爲サムトスルトキハ其ノ期限到來ノ日迄ニ第四號ノ二書式ノ預金部定期預金更新通知書ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

預ケ人前項ノ手續ヲ爲ササルトキハ定期預金ノ期限到來ノ日ヨリ普通預金ニ預入替ヲ爲シタルモノト看做ス

第四章　預金ノ拂戻

第九條　預ケ人預金ノ拂戻ヲ受ケムトスルトキハ定期預金ニ在リテハ第五號書式ノ預金部預金拂戻請求書ヲ日本銀行ニ提出シ其ノ他ノ預金ニ在リテハ記名式持參人拂ノ小切手ヲ振出スヘシ

第十條　削除

第十一條　預ケ人保管金ノ取扱官廳ナル場合ニ於テ保管金取扱規程第十三條又ハ第十五條ノ規定ニ依リ保管替ヲ爲サムトスルトキハ第六號書式ノ預金部預金預入替請求書ヲ添ヘ保管替ヲ爲スヘキ金額ヲ券面金額トセル小切手ヲ日本銀行ニ交付スヘシ

第十二條　預ケ人保管金ノ取扱官廳又ハ供託局ナル場合ニ於テ保管金取扱規程第八條又ハ供託物取扱規則第八條ノ規定ニ依リ日本銀行ヲシテ保管金又ハ供託金ノ他店拂ヲ爲サシメムトスルトキハ他店拂ヲ爲スヘキ金額ヲ券面金額トセル小切手ノ裏面ニ保管金又ハ供託金ヲ受取ル權利ヲ有スル者ノ氏名、住所及支拂店名ヲ記入シ之ヲ日本銀行ニ交付スヘシ

第五章　預金ノ利子

第十二條ノ二　普通預金及定期預金ニ對シテハ拂込ノ翌日ヨリ拂戻ノ日迄日割計算ヲ以テ左ノ區分ニ依リ利子ヲ付スヘシ但シ一圓未滿ノ端數ニ對シテハ利子ヲ付セス

一　普通預金　年二分五厘
二　定期預金　年五分

第十二條ノ三　第三條ノ三第二項但書ノ規定ニ依リ拂戻ヲ爲シタル定期預金ノ額ニ對シテハ利子ヲ付セス但シ事情ニ依リ普通預金ニ付スヘキ利子ト同額以下ノ利子ヲ付スルコトヲ得

第十三條　普通預金ノ利子ハ毎年三月三十一日ヲ期トシテ計算シ之ヲ其ノ元金ニ組入ルルモノトス但シ預金全額ノ拂戻ニ係ル利子ハ預金ノ拂戻ヲ爲ストキ計算シ之ヲ其ノ元金ニ組入ルルモノトス

第十三條ノ二　預ケ人定期預金ノ利子ノ支拂ヲ受ケムトスルトキハ定期預金期限到來ノ日ニ於テ第六號ノ二書式ノ預金部預金利子支拂請求書ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

預ケ人前項ノ手續ヲ爲ササルトキハ前項ノ利子ハ期限到來ノ日ニ普通預金トシテ拂込マレタルモノト看做ス

第十四條　預ケ人毎年四月日本銀行ヨリ預金利子元加通知書ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ニ承認ノ旨ヲ記入シ日本銀行ニ提出スヘシ

第十三條但書及前項ノ場合ニ於テ預ケ人ハ日本銀行ニ對シ元加利子額ニ相當スル金額ノ預金部預金領收證書ヲ請求スルコトヲ得

第十四條ノ二　預ケ人日本銀行ヨリ預金部預金利子組入通知書ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ニ承認ノ旨ヲ記入シ日本銀行ニ提出スヘシ

前項ノ場合ニ於テ預ケ人ハ日本銀行ニ對シ定期預金利子ノ普通預金組入額ニ相當スル金額ノ預金部預金領收證書ヲ請求スルコトヲ得

第十五條　預金部預金法第二條ノ規定ニ依ル預金ノ預ケ人郵便貯金規則第二十四條ノ規定ニ依リ郵便貯金ニ對スル利子ノ元加ヲ要スルトキハ第七號書式ノ預金部預金利子元加請求書ヲ、郵便貯金規則第七十九條ノ規定ニ依リ隨時郵便貯金ニ對スル利子ノ支拂ヲ要スルモノアルトキハ第八號書式ノ預金部預金利子支拂請求書ヲ大藏省預金部ニ提出スヘシ

第十六條　大藏省預金部前條ノ請求書ヲ受ケタルトキハ調査ノ上元加又ハ支拂ヲ爲スヘキ旨ヲ該請求書ニ記入シ之ヲ日本銀行本店ニ送付シ利子元加又ハ支拂ノ手續ヲ爲サシムヘシ

第十七條　預ケ人保管金ノ取扱官廳又ハ供託局ナル場合ニ於テ保管金又ハ供託金ノ利子ヲ受取ル權利ヲ有スル者ニ對シテ利子ノ支拂ヲ要スルトキハ第九號書式ノ預金部預金利子支拂請求書ニ依リ其ノ利子額ニ相當スル預金利子額ノ支拂ヲ日本銀行ニ請求スヘシ但シ保管金又ハ供託金ノ利子ヲ受取ル權利ヲ有スル者ノ提出シタル利子請求書ニ證明ヲ爲シタルモノヲ以テ預金部預金利子支拂請求書ニ代フルコトヲ得

第六章　預金購入有價證券

第十八條　預金部預金法第二條ノ規定ニ依ル預金ノ預ケ人預金ヲ以テ有價證券ノ購入ヲ請求セムトスルトキハ第十號書式ノ有價證

券購入請求書ヲ大藏省預金部ニ提出スヘシ

第十九條 大藏省預金部前條ノ請求書ヲ受ケタルトキハ該請求書ニ記載ノ購入日附ニ於ケル時價ヲ以テ日本銀行本店ヲシテ指定ノ有價證券ヲ購入セシムヘシ

第二十條 削除

第二十一條 大藏省預金部日本銀行本店ヨリ購入有價證券ノ額面金額及購入代價ノ通知ヲ受ケタルトキハ第十一號書式ノ有價證券購入濟通知書ヲ日本銀行ヲ經テ預ケ人ニ送付スヘシ

第二十二條 預ケ人前條ノ通知書ヲ受ケタルトキハ該通知書ノ裏面ニ有價證券購入代價ニ相當スル金額ノ預金ヲ領收セル旨ヲ記入シ之ヲ日本銀行ニ提出シ預金購入有價證券保管通知書ノ交付ヲ受クヘシ

第二十三條 預ケ人預金購入有價證券ノ拂戻ヲ受ケムトスルトキハ第十二號書式ノ預金購入有價證券拂戻請求書ニ當該有價證券ノ記番號內譯表ヲ添附シ之ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

第二十四條 預ケ人日本銀行ヨリ預金購入有價證券ノ拂戻ヲ受ケタルトキハ第十三號書式ノ預金購入有價證券受領證書ヲ日本銀行ニ提出スヘシ

第七章 證明

第二十五條 預ケ人官廳ナル場合ニ於テ日本銀行統轄店又ハ特扱代理店ヨリ預金部預金ノ受入及拂渡ノ請求書竝支拂小切手ノ番號及金額ヲ記載シタル書類ヲ添ヘ預金部預金月計突合表ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ證明ノ上五日內ニ之ヲ日本銀行ニ返付スヘシ但シ相違アル點ニ付テハ其ノ事由ヲ附記スルモノトス

前項ノ規定ニ依リ統轄店ニ返付スル場合ニ於テハ預金取扱店ヲ經由スヘシ

第一項ノ規定ハ大藏大臣ノ指定シタル官吏統轄店ヨリ預金部受拂計算表ノ送付ヲ受ケタル場合ニ之ヲ準用ス

第八章 雜則

第二十六條 日本銀行ヲ甲店預金取扱店トスル預ケ人日本銀行乙店ヲ預金取扱店ニ變更セムトスルトキハ第十四號書式ノ預金取扱店變更申込書ヲ日本銀行甲店ニ提出シ預金部預金現在額證明書ノ交付ヲ受クヘシ

預ケ人ハ前項ノ證明書ヲ日本銀行乙店ニ提出シ承認ノ旨ノ記入ヲ受クヘシ

第二十七條 預ケ人預金部預金領收證書、預金部預金振込濟通知書又ハ預金購入有價證券保管通知書ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ證明請求書ヲ日本銀行ニ提出シ之カ證明ヲ請求スルコトヲ得第五條第二項ノ振込人預金部預金振込濟通知書ヲ亡失又ハ毀損シタルトキ亦同シ

第二十八條 第二十五條ノ規定ニ依リ預ケ人又ハ大藏大臣ノ指定シタル官吏預金部預金月計突合表又ハ預金部受拂計算表ニ證明ヲ爲シタル後其ノ證明ニ付誤謬アルコトヲ發見シタルトキハ其ノ事由ヲ記載シテ證明ヲ爲シ之ヲ日本銀行統轄店又ハ特扱代理店ニ送付スヘシ

前項ノ規定ニ依リ統轄店ニ送付スル場合ニ於テハ預金取扱店ヲ經由スヘシ

第二十九條 預金部預金帳ノ交付ヲ受ケタル預ケ人ハ隨時之ヲ日本銀行ニ提出シ預金ノ受拂額ノ記入ヲ受クヘシ

第三十條 預金部預金法第二條ノ規定ニ依ル預金ノ預ケ人ハ日本銀行ヨリ預金購入有價證券保管帳ノ交付ヲ受ケ隨時之ヲ日本銀行ニ提出シ預金購入有價證券ノ受拂額ノ記入ヲ受クヘシ

附 則

第三十一條 本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第三十二條 預金取扱規程ハ之ヲ廢止ス

第三十三條 本令施行前大藏省預金部ニ預入ヲ爲シタル預ケ人ハ從前ノ規定ニ依ル總代人、擔當者又ハ取扱主任官ヲ以テ本令ニ規定スル擔當者ト爲シタルモノト看做ス

保管金取扱規程第二十三條ノ規定ニ依ル預金部預金ノ預ケ人ハ保管物取扱規程ニ依ル取扱主任官ヲ以テ本令ニ規定スル擔當者ト爲シタルモノト看做ス

第三十四條 本令施行前預ケ人カ金庫ヨリ交付ヲ受ケタル預金通帳ハ本令ニ依リ日本銀行ヨリ交付ヲ受ケタル預金部預金帳ト看做ス

附 則（大正十四年四月一日大藏省令第五號）

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

預金部預金法附則第四項ニ規定スル預金及國債證券ニシテ本令施行後三月內ニ受拂ヲ爲スモノニ付テハ從前ノ規定ニ依ル

附 則（大正十五年三月大令第九號）

本令ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

預金部預金法第二條ノ規定ニ依ル預金及會計規則第百二十一條ノ規定ニ依ル預金以外ノ預金ニシテ本令施行前預入ニ係ルモノニ付テハ其ノ預ケ人ハ本令施行後一月內ニ預金ノ種類ヲ定メ之ヲ日本銀行ニ通知スルコトヲ要ス

預ケ人前項ノ通知ヲ爲シタルトキハ本令施行ノ日ニ於テ當該預金ニ預入替ヲ爲シタルモノト看做シ其ノ通知ヲ爲サヽルトキハ本令施行ノ日ニ於テ普通預金ニ預入替ヲ爲シタルモノト看做ス

大正九年九月大藏省告示第百六十五號ハ之ヲ廢止ス

第一號書式 預金部預金拂込書（用紙寸法半紙判半截）

預金部預金拂込書

第　　號

金

期限　　年　月　日

預入根據法令

上記金額預金部定期預金トシ拂込候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名（又ハ何何理事者 住所氏名）㊞

日本銀行（何店）宛

第一號ノ二書式 預金部預金拂込書（用紙寸法半紙判半截）

預金部預金拂込書

第　　號

金

預入根據法令

上記金額拂込候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名（又ハ何何理事者 住所氏名）㊞

日本銀行（何店）宛

第二號書式 保管金振込書（用紙寸法半紙判半截）

保管金振込書

金

右某廳ノ保管金トシ振込候也

年　月　日

住所

氏名㊞

日本銀行（何店）宛

備考 本書ハ之ヲ横書スルコトヲ得

第三號書式 有價證券利子預金組入請求書（用紙寸法半紙判半截）

有價證券利子預金組入請求書

金　　　　內譯下記ノ通

上記利子金額受領ノ上郵便貯金ニ係ル預金ニ元加相成度候也

年　月　日　　貯金局長氏名㊞

日本銀行宛

證券種別	券面額	利子額	內譯 所得稅賦課 券面額	利子額	所得額	同免除 券面額	利子額

第三號書式附屬 所得稅免除證券利子證明書（用紙寸法半紙判半截）

所得稅免除證券利子證明書

金　　　　利子金額

內譯

證券種別	記番號及回數別	券面額	利子額

上記證券ハ所得稅ヲ免除スヘキ所有者ノ分ナルコトヲ證明ス

年　月　日

貯金局長氏名㊞

第四號書式 有價證券償還金預金組入請求書（用紙寸法半紙判半截）

有價證券償還金預金組入請求書

金　　　　證券何枚

內譯下記ノ通

上記償還金額受領ノ上郵便貯金ニ係ル預金ニ組入相成度候也

年　月　日

貯金局長氏名㊞

日本銀行宛

內譯（證券記番號ハ別紙記番號內譯表ノ通）

證券種別	券面、記號及回數別	枚數	券面額	割增金	月利	割子	受預高

第四號書式附屬（削除）

第四號ノ二書式 預金部定期預金更新通知書（用紙寸法半紙判半截）

預金部定期預金更新通知書

金

預入年月日　　年　月　日

期限　　年　月　日

預入根據法令

上記預金期限到來後引續キ　　年　月　日迄預入繼續可致候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名（又ハ何何理事者 住所氏名）㊞

日本銀行（何店）宛

第五號書式 預金部預金拂戾請求書（用紙寸法半紙判半截）

預金部預金拂戾請求書

金　　　　定期預金

預入年月日　　年　月　日

期限　　年　月　日

預入根據法令

上記金額拂戾相成度候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名（又ハ何何理事者 住所氏名）㊞

日本銀行（何店）宛

上記金額領收候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名（又ハ何何理事者 住所氏名）㊞

日本銀行（何店）宛

第十號書式　有價證券購入請求書（用紙寸法縦一尺二寸横八寸五分）

有價證券購入請求書

下記證券　月　日ノ時價ヲ以テ購入保管相成度候也

年　月　日

貯金局長氏名㊞

大藏省理財局長殿

證券種別	券面額	券面別	枚數	見込相場額	備考

第十一號書式　有價證券購入濟通知書（用紙寸法縦八寸五分横一尺五寸）

面	裏
表書ノ通大藏省ヨリ通知ヲ受ケ候ニ付預金部預金帳及預金購入有價證券保管帳差出候間購入代價及有價證券ノ記入相成度候也 年　月　日 貯金局長氏名㊞ 日本銀行宛	

第　號

有價證券購入濟通知書

（郵便貯金）

證券種別	券面別	購入代金

上記證券購入濟ニ付通知ス

年　月　日

大藏省理財局長氏名㊞

日本銀行宛

第　號

有價證券購入濟通知書

（郵便貯金）

證券種別	券面別	購入代金

上記證券購入濟ニ付通知ス

年　月　日

大藏省理財局長氏名㊞

貯金局長宛

〔朝〕

第六號書式　預金部預金預入替請求書（用紙寸法縦一尺二寸横八寸五分）

預金部預金預入替請求書

金

預入替受入官廳

同　受入店

上記ノ通預入替相成度候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名㊞

日本銀行（何店）宛

第六號ノ二書式　預金部預金利子支拂請求書（用紙寸法縦一尺二寸横八寸五分）

預金部預金利子支拂請求書

金　定期預金利子

預入年月日　年　月　日

期限　年　月　日

預入根據法令

上記金額支拂相成度候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名（又ハ何住所何氏名理事者名）㊞

日本銀行（何店）宛

上記金額領收候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名（又ハ何住所何氏名理事者名）㊞

日本銀行（何店）宛

第七號書式　預金部預金利子元加請求書（用紙寸法縦一尺二寸横八寸五分）

預金部預金利子元加請求書

金

上記金額郵便貯金ノ利子元加ヲ要スルモノニ付預金ニ元加ノ手續相成度候也

年　月　日

貯金局長氏名㊞

大藏省理財局長宛

上記金額元加ヲ要ス

年　月　日

大藏省理財局長氏名㊞

日本銀行宛

第八號書式　預金部預金利子支拂請求書（用紙寸法縦一尺二寸横八寸五分）

預金部預金利子支拂請求書

金

上記金額郵便貯金ノ利子支拂ヲ要スルモノニ付支拂ノ手續相成度候也

年　月　日

貯金局長氏名㊞

大藏省理財局長宛

上記金額支拂ヲ要ス

年　月　日

大藏省理財局長氏名㊞

日本銀行宛

上記金額領收候也

年　月　日

貯金局長氏名㊞

日本銀行宛

第九號書式　預金部預金利子支拂請求書（用紙寸法縦一尺二寸横八寸五分）

預金部預金利子支拂請求書

金　保管金（又ハ供託金）利子

上記金額支拂相成度候也

年　月　日

某廳取扱主任官官氏名（又ハ某供託局長氏名）㊞

日本銀行（何店）宛

上記金額領收候也

年　月　日　住所

氏　名㊞

日本銀行（何店）宛

〔朝〕

●預金部預金法附則第四項ニ依リ預金部預金ヲ郵便貯金ニ振替ノ件

大正十四年六月
逓信省令

預金部預金法附則第四項ニ依リ預金部預金ヲ郵便貯金ニ振替ノ件左ノ通之ヲ定ム

第一條　預金及明治三十九年勅令第三百十一號ニ依ル預金ニシテ預金部預金法施行後三月内ニ預ケ人之カ拂戻ノ請求ヲ爲ササルトキハ大正十四年六月三十日ヲ以テ之ヲ郵便貯金ニ振替ヘ預ケ人ニ對シ郵便貯金通帳ヲ交付ス但預ケ人既ニ他ノ郵便貯金通帳ヲ所持スル場合ニハ貯金轉記ノ請求ヲ爲スコトヲ得

第二條　前條ノ規定ニ依リ郵便貯金ニ振替ヘタル預金ノ利子ニ付テハ大正十四年六月分迄ノ利子ヲ從前ノ規定ニ依リ計算シ郵便貯金ノ全部拂戻又ハ元加ヲ爲スヘシ

第三條　預金規則第一條第三號ノ規定ニ依ル預金ヲ以テ購入保管シタル國債證券及明治三十九年勅令第二百十一號ニ依ル預託ノ國債證券ニシテ預金部預金法施行後三月内ニ預ケ人之カ拂戻ノ請求ヲ爲ササルトキハ大正十四年六月三十日ヲ以テ之ヲ貯金局保管ニ組替ヘ預ケ人ニ對シ證券保管通帳ヲ交付ス

第四條　從前ノ預金部預金又ハ預金購入保管國債證券ノ拂戻ニ關シ特ニ定メタル者ノ證明ヲ要スル場合ニ於テ其ノ證明ヲ爲スヘキ者ハ大正十四年七月一日以後之ヲ郵便貯金ノ加印者トス

第五條　第一條及第三條ノ規定ニ依リ郵便貯金通帳又ハ證券保管通帳ノ交付ヲ受ケタル者從前ノ規定ニ依リ日本銀行ヨリ交付ヲ受ケタル預金部預金帳又ハ證券保管證書ヲ所持スルトキハ之ヲ日本銀行ニ返還スヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十二號書式　預金購入有價證券拂戻請求書（用紙十五糎ニ拾糎半紙判半截）

預金購入有價證券拂戻請求書

何　枚

何公債證書（何ハ又ハ何）額面何圓也

内譯下記ノ通

上記證券拂戻相成度候也

年　月　日

貯金局長氏名　㊞

日本銀行宛

内　譯（證券記番號ハ別紙記番號内譯表ノ通）

券面、記號及回數別	枚數	券面、記號及回數別	枚數	券面、記號及回數別	枚數

第　號

有價證券購入濟通知書原符

（郵便貯金）

證券種別	券面別	購入代金

貯金局長氏名

購入濟通知書
年　月　日

第十三號書式　預金購入有價證券受領證書（用紙十五糎ニ拾糎半紙判半截）

預金購入有價證券受領證書

何　枚

何公債證書（何ハ又ハ何）額面何圓也

内譯下記ノ通

上記證券領收候也

年　月　日

貯金局長氏名　㊞

日本銀行宛

券面、記號及回數別	枚數	券面、記號及回數別	枚數	券面、記號及回數別	枚數	券面、記號及回數別	枚數

第十四號書式　預金取扱店變更申込書（用紙十五糎ニ拾糎半紙判半截）

預金取扱店變更申込書

左記預金日本銀行（何店）ノ取扱ニ變更相成度候也

年　月　日

某廳取扱主任官吏氏名（又ハ何理事某ハ何某代任所氏名）　㊞

日本銀行（何店）宛

記

金

預金現在高

昭和五年十月五日印刷
昭和五年十月十日發行

朝鮮總督府

朝鮮法令輯覽

卷上

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地
帝國地方行政學會

京城府太平通二丁目四十四番地
同朝鮮本部

發行者 株式會社 帝國地方行政學會代表者 大谷仁兵衛 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

印刷者 井田耕治 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

印刷所 行政學會印刷所 東京府荏原郡平塚村戸越五百五番地